

抱えきれない夢

渡辺プロ・グループ40年史

資料編

資料… 1 p～57p

年表…59p～80p

資料

- 創業者の主な履歴と褒章・受賞 ……2
- 定款 ……4
- 渡辺プロダクション・グループ
主要企業経営陣一覧 ……6
- 所属アーティスト年別一覧 ……8
- 所属アーティスト各賞受賞一覧 ……32
- 渡辺音楽出版の主な国内ヒット曲 ……42
- 渡辺音楽出版の外国曲契約年表 ……50
- 渡辺プロダクション制作
および関連映画作品一覧 ……54
- 渡辺プロダクション制作の
主なTV番組 ……57

● 創業者の主な履歴と褒章・受賞

渡邊 晋 Shin Watanabe (1927—1987)

昭和2(1927)年3月2日、東京都北区滝野川に父・渡邊泰、母・サキ(3男)の次男として生まれる。

昭和 8(1933)年 4月	東京都大田区荏原小学校入学	昭和48(1973)年 6月	株式会社サウンド・シティ 代表取締役社長就任
昭和14(1939)年 4月	東京都品川区大崎の私立立正中学入学	昭和49(1974)年10月	岩原観光株式会社 代表取締役社長就任
昭和19(1944)年 4月	早稲田大学専門部法律学科入学	昭和52(1977)年 3月	財団法人渡辺音楽文化フォーラム設立 理事長就任
昭和25(1950)年 3月	早稲田大学法学部卒業	昭和53(1978)年 9月	株式会社サウンズ・マーケティング・システム設立 代表取締役社長就任
昭和30(1955)年 1月	渡辺プロダクション設立 社長就任 (昭和32年解散)	昭和55(1980)年 3月	社団法人日本音楽事業者協会 理事長就任
昭和32(1957)年 6月	有限会社渡辺プロダクション設立 代表取締役社長就任(昭和34年6月解散)	昭和59(1984)年 5月	株式会社ザ・ワークス設立 取締役就任
昭和34(1959)年 4月	株式会社渡辺プロダクション設立 代表取締役社長就任	昭和61(1986)年11月	藍綬褒章受章(芸能産業界初)
昭和37(1962)年10月	渡辺音楽出版株式会社設立 代表取締役社長就任	昭和62(1987)年 1月	死去(31日)
昭和39(1964)年 5月	株式会社渡辺企画設立 代表取締役社長就任	昭和62(1987)年 1月	勲四等瑞宝章授与
昭和42(1967)年11月	アポロン音楽工業株式会社設立 取締役就任	昭和62(1987)年 4月	「年間最優秀プロデューサーを選ぶ会」 特別賞受賞
昭和45(1970)年11月	ワーナーブラザーズ・パイオニア株式会社設立 代表取締役相談役就任	昭和62(1987)年 5月	「藤本真澄賞」特別賞受賞
昭和46(1971)年 3月	株式会社芸配設立 取締役就任	昭和62(1987)年10月	「日本作曲大賞」音楽文化賞受賞
昭和47(1972)年 4月	ワーナー・パイオニア株式会社(社名変更) 代表取締役社長就任	昭和62(1987)年11月	「日本レコード大賞」文化賞受賞

以 上

渡邊美佐 Misa Watanabe (1928—)

昭和3(1928)年9月25日、神奈川県横浜市神奈川区で父・曲直瀬正雄、母・花子(3男5女)の長女として生まれる。

昭和10(1935)年 4月	横浜市神奈川区の青木小学校入学	昭和32(1957)年 6月	有限会社渡辺プロダクション設立 取締役総支配人就任
昭和18(1943)年 4月	同区内の捜真女学校へ進学	昭和34(1959)年 4月	株式会社渡辺プロダクション設立 代表取締役副社長就任
昭和20(1945)年 5月	宮城県仙台市の宮城女学院編入	昭和37(1962)年10月	渡辺音楽出版株式会社設立 代表取締役就任
昭和22(1947)年 4月	日本女子大学英文科入学	昭和38(1963)年 6月	東京音楽学院設立 学院長就任
昭和30(1955)年 1月	渡辺プロダクション設立 副社長就任(曲直瀬姓)		
昭和30(1955)年 3月	渡邊晋と結婚、渡邊姓となる		

昭和39(1964)年 5月	株式会社渡辺企画設立 代表取締役副社長就任	昭和62(1987)年11月	株式会社渡辺プロダクション 代表取締役会長就任
昭和39(1964)年12月	渡辺音楽出版株式会社 代表取締役副社長就任	平成 1(1989)年 3月	渡辺音楽出版株式会社 代表取締役会長就任
昭和41(1966)年 3月	株式会社ぶろだくしょん「道」設立 代表取締役社長就任	平成 1(1989)年 6月	株式会社渡辺企画 代表取締役社長、 株式会社サウンド・シティ代表取締役 会長就任
昭和42(1967)年11月	アポロン音楽工業株式会社設立 代表取締役社長就任	平成 3(1991)年 1月	国際音楽産業見本市(MIDEM) 25周 年に際し、世界音楽功労賞受賞(世界 音楽産業人ベスト12人、女性としても 日本人としても初)
昭和42(1967)年12月	日本万国博覧会(於大阪) ポピュラー部門プロデューサー就任	平成 3(1991)年12月	文化庁「私的録音録画問題協議会」 発足委員を囑託される
昭和45(1970)年11月	ワーナーパイオニア株式会社 監査役就任	平成 4(1992)年 7月	社団法人音楽出版社協会 理事長就任
昭和46(1971)年 3月	社団法人日本レコード協会 理事就任	平成 5(1993)年 3月	社団法人私的録音録画問題協議会発足 副理事長就任
昭和46(1971)年10月	社団法人日本音楽著作権協会 評議員就任	平成 5(1993)年 4月	財団法人音楽産業・文化振興財団発足 副理事長就任
昭和47(1972)年 5月	財団法人東京音楽協会 理事就任	平成 5(1993)年 4月	文化庁「私的録音録画問題協議会」 委員を囑託される
昭和48(1973)年 9月	社団法人音楽出版社協会設立 理事就任	平成 5(1993)年 7月	株式会社渡辺企画 代表取締役会長就任
昭和52(1977)年 3月	財団法人渡辺音楽文化フォーラム設立 理事就任	平成 5(1993)年 9月	芸術文化産業研究会(通産省管轄) 委員を囑託される
昭和52(1977)年 6月	株式会社サウンド・シティ 取締役就任	平成 6(1994)年 7月	社団法人日本音楽著作権協会 「文化活動委員会」副委員長就任
昭和52(1977)年10月	社団法人日本音楽著作権協会 理事就任	平成 7(1995)年 6月	社団法人音楽出版社協会 理事長再任
昭和53(1978)年 9月	株式会社サウンズ・マーケティング・システム設立 監査役就任	平成 7(1995)年 7月	社団法人私的録音補償金管理協会 発足理事就任
昭和55(1980)年 5月	社団法人音楽出版社協会 副理事長就任	平成 7(1995)年11月	音楽文化懇談会(再販制度存続) 発足 音楽出版社協会理事長として参画
昭和57(1982)年 1月	国際音楽出版社連盟(IFPMP) 理事就任	平成 9(1997)年 5月	国際見本市ミディム・オーガニゼーション より、永年の貢献に対し個人表彰される フランス政府より「シュバリエ芸術文化 勲章」受章
昭和60(1985)年 9月	株式会社ココロ設立 取締役就任	平成10(1998)年 6月	JASRAC功労者として表彰される。 社団法人音楽出版社協会会長(理事 長改称)に三選される
昭和61(1986)年 4月	株式会社渡辺エンタープライズ 監査役就任		
昭和61(1986)年 6月	株式会社サーティスリー・クリエイティブ 代表取締役副社長就任		
昭和62(1987)年 2月	株式会社イザワオフィス 取締役就任		
昭和62(1987)年 2月	岩原観光株式会社 代表取締役就任		
昭和62(1987)年 2月	株式会社サウンド・シティ 代表取締役就任		
昭和62(1987)年 6月	株式会社ザ・ワークス 取締役就任		

定款

株式会社 渡辺プロダクション定款

第1章 総則

(商号)
第1条 当社は株式会社渡辺プロダクションと称する。
(目的)
第2条 当社は次の事業を営むことを目的とする。
1. ラジオ、テレビ、劇場、映画その他演芸の供給及び企画制作
2. 日本国及び外国の芸能人の交流契約並びに演芸の興業
3. 広告宣伝業
4. 楽団の経営
5. レコード音盤及び音楽録音物の製作並びに販売
6. 労働大臣許可民営有料職業紹介事業芸能家紹介所の運営
7. 前各号に附帯する一切の事業

(本店の所在地)
第3条 当社は本店を東京都港区におく。
(公告の方法)
第4条 当社の公告は官報に掲載する。

第2章 株式

(会社の発行する株式の総数)
第5条 当社の発行する株式の総数は九万六千株とし総て額面株式とする。
但し設立に際して発行する額面株式数は式万四千株とする。なおこの壹株の発行価格は金五百円とする。

(額面株式の壹株の金額)
第6条 当社の額面株式は壹株の金額を金五百円とする。

(株券の種類)
第7条 当社の株券総て記名式とし、壹株券・五株券・拾株券・五拾株券・百株券・五百株券・壹千株券の七種類とする。

(新株引受権)
第8条 当社の株主に対しては取締役会の決議により新株引受権を与えることができる。

(名義書換)
第9条 株式の名義書換を請求するときは、会社所定の請求書に次の何れかの書類を添えて提出しなければならない。
1. 裏書による譲渡の場合には、株券
2. 譲渡証書による所得の場合には、株券及び譲渡証書
3. 相続、遺贈、合併、競売等譲渡以外の原因により株式を取得したときは、株券及びその取得を証する書面

第9条の2 当社の株式を譲渡するには取締役会の承認を受けなければならない。

(質権の登録、信託財産の表示)
第10条 株式の質権の登録又は信託財産の表示、又はその抹消を請求する場合は、当社所定の請求書に株券を添えて提出しなければならない。

(株券の再発行)
第11条 株券の再発行を請求するときは会社所定の請求書に次の何れかの書類を添えて提出しなければならない。
1. 株券を喪失した場合には、除権判決の謄本又は抄本
2. 株券の毀損又は種類の変更の場合には、その株券

(手数料)
第12条 株式の名義書換、株券の再発行、質権の登録若しくはその抹消又は信託財産の表示若しくはその抹消をするときは、会社所定の手数料を徴収する。

(株主名簿の閉鎖)
第13条 当社は毎決算期の翌日より定時株主総会の終結の日まで60日を超えない期間株主名簿の記載の変更を停止する。前項のほか30日前に公告して株主名簿の記載の変更を停止することもできる。

(届出)
第14条 株主、質権者又はその法定代理人は住所氏名及び印鑑を届出なければならない。これを変更したときもまた同じである。

第3章 株主総会

(招集)
第15条 定時株主総会は毎年3月これを招集する。臨時株主総会は必要がある場合に臨時之を招集する。

(議長)
第16条 株主総会の議長は代表取締役がこれに当り、代表取締役事故あるときは予め取締役会の定めた順位によって他の取締役がこれに代わる。

(決議)
第17条 株主総会の決議は法令に別段の定めある場合を除き出席した株主の議決権を過半数を以て決定する。

(議決権の代理行使)
第18条 株主又はその法定代理人は、当社の株主を代理人として議決権を行使することができる。但しその代理人は当社の代理権を証する書面を提出しなければならない。

第4章 取締役及び取締役会

(員数)
第19条 当社に15名以内の取締役を置く。

(選任)
第20条 取締役は発行済株式総数の3分の1以上にあたる株式を有する株主が出席した株主総会において選任する。取締役の選任は累積投票によらないものとする。

(任期)
第21条 取締役の任期は就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会終結のときまでとする。増員又は補欠により就任した取締役の任期は他の現任者の残任期間とする。

(欠員の補充)
第22条 取締役に欠員を生じた場合において法定の員数を欠かず、且つ業務に支障がないときは必要な時期まで補欠選任を行なわないことができる。

(取締役会の権限)
第23条 取締役会は法定又は定款に定める事項のほか本社の重要な業務執行を決定する。

(取締役会の招集通知)
第24条 取締役会の招集通知は会日の7日前までに各取締役および各監査役に対しその通知を発しなければならない。但し緊急の場合にはこの日数を短縮することができる。

(取締役会の決議)
第25条 取締役会の決議は取締役の過半数を以てこれをなす。
(代表取締役の選任)
第26条 取締役会はその決議を以て代表取締役を選任し、代表取締役は会社を代表する。

(代表取締役の職務)
第27条 代表取締役は業務を統理し、取締役会を招集しその議長となる。他の取締役は代表取締役を補佐し社務を処理する。

(顧問、相談役)
第28条 取締役会の決議により、取締役中より取締役会長一名、

渡辺音楽出版株式会社 (抜粋)

(目的)
第2条 当社は左記の事業を行うことを目的とする
1. 楽譜、レコード等あらゆる種類の音楽作品につき著作権出版権又は使用権の取得保有、譲渡使用、使用許諾その他取引を為すこと
2. 右行為に係る代理業務
3. 楽譜出版レコードの製作等
4. 右に関連附随する他のあらゆる事業

取締役社長一名、取締役副社長、専務取締役、常務取締役各々若干名を置くことができる。
取締役会の決議により相談役、顧問を置くことができる。

(報酬)
第29条 取締役の報酬は株主総会の決議を以て定める。

第5章 監査役

(員数)
第30条 当社に参名以内の監査役を置く。
(選任及び任期)
第31条 監査役は発行済株式総数の3分の1以上にあたる株式を有する株主が出席した株主総会において選任する。その任期は就任後3年内の最終の決算期に関する定時株主総会終結のときまでとする。補欠のため就任した監査役の任期は前任者の残任期間とする。
第32条 第22条、第29条の規定は監査役に準用する。

第6章 計算

(決算期)
第33条 当社の営業年度は毎年1月1日から同年12月末日迄の年1期とする。

(利益配当金)
第34条 株主配当金は毎決算期末日における株主名簿に記載されてある最終の株主、株式の質権者又は受託者にこれを支払う。前項の配当金は支払確定の日より満3年以内に受領されない場合には当会社に帰属する。

附則

第35条 本定款に規定のない事項は総て商法その他の法令に従う。

株式会社 渡辺企画 (抜粋)

(目的)
第2条 当社は下記の事業を行うことを目的とする。
1. コマーシャルの企画、制作、販売
2. 下記の録音、録音物の企画、制作、輸入販売
(1) 映画の企画、制作、販売
(2) ラジオ、テレビ番組の企画、制作、販売
(3) ビデオその他ニューメディア用ソフトの開発、企画、制作、販売
3. 国内外の芸能、スポーツ、広告に関する人材の育成及び契約並びに招聘、斡旋
4. 各種イベントの企画、制作、斡旋、実地
5. 著作権、商標権並びに意匠権の取得及び管理
6. 広告代理店に関する業務
7. その他前各号に付帯する一切の業務

(平成2年7月31日改正)

● **渡辺プロダクション・グループ主要企業経営陣一覧（1998.12.1現在）**

株式会社 渡辺プロダクション

代表取締役会長 渡邊美佐
 代表取締役社長 井澤 健
 代表取締役副社長 渡辺ミキ
 専務取締役 諸岡義明
 取締役 植草正義
 取締役 渡辺万由美
 取締役 前原雅勝
 監査役 永井邦房

渡辺音楽出版株式会社

代表取締役会長 渡邊美佐
 代表取締役専務 佐々木重綱
 代表取締役 渡辺ミキ
 取締役 枝村享治
 取締役 渡辺万由美
 取締役 中島二千六
 監査役 林 秀樹

株式会社 渡辺企画

代表取締役会長 渡邊美佐
 代表取締役社長 池田健二郎
 取締役副社長 渡辺万由美
 専務取締役 永井邦房
 取締役 柳川勝則
 取締役 渡辺ミキ
 監査役 松岡 功
 監査役 林 秀樹

株式会社 ザ・ワークス

代表取締役会長 渡邊美佐
 代表取締役社長 前原雅勝
 取締役 加藤敏男
 取締役 渡辺万由美
 取締役 照喜名 隆
 取締役 中山史郎
 取締役 渡辺ミキ
 取締役 林 秀樹
 監査役 永井邦房

株式会社 サウンド・シティ

取締役名誉会長 坂口平兵衛
 代表取締役会長 渡邊美佐
 代表取締役社長 林 秀樹
 常務取締役 西川 晋
 取締役 篠田健二
 取締役 白石八三郎
 取締役 石井喜三郎
 取締役 渡辺ミキ
 取締役 渡辺万由美
 取締役 坂口清太郎

監査役 吉田正樹
 監査役 白井為興

岩原観光株式会社

代表取締役会長 渡邊美佐
 代表取締役社長 渡邊 剛
 常務取締役 高橋六三
 取締役 西川 晋
 取締役 高橋秀夫
 取締役 林 秀樹
 取締役 渡辺ミキ
 取締役 渡辺万由美
 監査役 永井邦房

株式会社 渡辺エンタープライズ

代表取締役 渡辺ミキ
 代表取締役 渡辺万由美
 取締役 永井邦房
 取締役 林 秀樹
 取締役 枝村享治
 取締役 中島二千六
 監査役 渡邊美佐

株式会社 イザワオフィス

代表取締役社長 井澤 健
 代表取締役 渡邊美佐
 取締役 渡辺ミキ
 取締役 渡辺万由美
 監査役 永井邦房

株式会社 マニア・マニア

代表取締役 渡辺ミキ
 取締役 佐々木重綱
 取締役 枝村享治
 取締役 熊部太郎
 取締役 大和田宇一
 取締役 今井 仁
 取締役 中西健夫
 監査役 林 秀樹
 監査役 永井邦房

株式会社 ドリーミックス

代表取締役 渡辺ミキ
 取締役 林 秀樹
 取締役 熊部太郎
 取締役 大和田宇一
 取締役 永島智之
 監査役 渡邊美佐
 監査役 枝村享治

ビスケット・エンターテイメント株式会社

代表取締役 渡辺ミキ
 取締役 牧山眞智子
 取締役 吉田正樹
 取締役 渡邊美佐
 監査役 諸岡義明
 監査役 永井邦房

株式会社 バンダイ・ミュージックエンターテイメント

代表取締役社長 城川参十六
 専務取締役 時田義明
 常務取締役 真通峰次
 取締役 諸岡義明
 取締役 木場正博
 取締役 井上幸典
 常勤監査役 佐藤晴雄
 監査役 植草正義
 監査役 坪井弘信

株式会社 ブラァバ

代表取締役 渡辺ミキ
 代表取締役 牧山眞智子
 取締役 渡邊美佐
 取締役 井澤 健
 取締役 安増研一
 取締役 近藤有希
 監査役 植草正義

株式会社 トップコート

代表取締役 渡辺万由美
 取締役 西川 晋
 取締役 渡邊美佐
 取締役 諸岡義明
 取締役 池田健二郎
 取締役 柳川勝則
 監査役 林 秀樹

株式会社 ファンデーション

代表取締役 渡辺万由美
 取締役 渡邊美佐
 取締役 井澤 健
 取締役 渡辺ミキ
 取締役 諸岡義明
 取締役 中山史郎
 取締役 鈴木浩二
 取締役 加藤敏男
 監査役 林 秀樹

財団法人 渡辺音楽文化フォーラム

理事長	渡邊美佐	渡辺プロダクション・グループ会長	評議員	
理事	牛尾治朗	ウシオ電機(株)会長	井澤 健	(株)渡辺プロダクション社長
理事	木滑良久	(株)マガジンハウス会長	石川次郎	雑誌編集者・TVキャスター
理事	鈴木三郎助	味の素(株)相談役	植木 等	俳優・歌手
理事	堤 清二	セゾンコーポレーション会長	加藤和彦	作曲家・エッセイスト
理事	盛田昭夫	ソニー(株)ファウンダー名誉会長	谷 啓	ミュージシャン・タレント
理事	山口比呂志	元(株)財界研究所会長	中島二千六	(株)渡辺エンタープライズ取締役
理事	渡辺ミキ	(株)渡辺プロダクション副社長	西川 晋	放送作家・(株)サウンド・シティ常務
理事	渡辺万由美	(株)渡辺企画副社長	林 秀樹	(株)サウンド・シティ社長
			前原雅勝	(株)ザ・ワークス社長
監事	水野誠一	(株)インスティテュート オブ マーケティング アーキテクチャ代表	吉田正樹	(株)フジテレビジョン・プロデューサー
監事	永井邦房	(株)渡辺プロダクション監査役		

**株式会社 ワタナベ・デジタル・
メディアコミュニケーションズ**

代表取締役 渡辺ミキ
 取締役 林 秀樹
 取締役 越智淳夫
 取締役 芝池一郎
 監査役 植草正義

株式会社 映像企画

代表取締役 渡邊美佐
 取締役 太田 浩
 取締役 徳岡孝一
 取締役 渡辺ミキ
 取締役 中達秀世
 監査役 永井邦房

有限会社 東京ミュージック

代表取締役 渡邊美佐
 取締役 永井邦房
 監査役 林 秀樹

株式会社 メイツ

代表取締役 渡辺万由美
 取締役 渡辺ミキ
 監査役 枝村享治

さくら株式会社

代表取締役 高橋 勇
 専務取締役 工藤三郎
 取締役 藤田時雄
 取締役 富樫 勉
 取締役 豊田耕二
 取締役 井澤 健
 監査役 田中裕次郎

株式会社 セブンスエンタープライズ

代表取締役 河村巖生
 取締役 吉川セツ子
 取締役 高橋 勇
 取締役 諸岡義明
 監査役 永井邦房

株式会社 ココロ

代表取締役 高橋 勇
 取締役 澤田研二
 取締役 渡邊美佐
 監査役 加瀬邦彦

株式会社 ケイロック

代表取締役 アン・ルイス
 代表取締役 清水昭博
 取締役 井澤 健
 監査役 佐部利芳子

●所属アーティスト年別一覧

●昭和30年 (1955)

[バンド・グループ]	[女性歌手]
渡辺晋とシックス・ジョーズ	小川洋子
ハナ肇とクレージーキャッツ	丸山清子
河辺公一とオールスター・ジャイアンツ	※昭和30年4月「ハナ肇とキューバンキャッツ」発足、10月に「ハナ肇とクレージーキャッツ」に改名。

●昭和31年 (1956)

[バンド・グループ]	[女性歌手]
渡辺晋とシックス・ジョーズ	小川洋子
ハナ肇とクレージーキャッツ	丸山清子
河辺公一とオールスター・ジャイアンツ	
与田輝雄とシックス・レモンズ	

●昭和32年 (1957)

[バンド・グループ]	中村八大モダン・トリオ	丸山清子
渡辺晋とシックス・ジョーズ	宮川協三とフォア・ウィングス	宇治かほる (11月～)
ハナ肇とクレージーキャッツ	レッド・コースターズ	[男性歌手]
与田輝雄とシックス・レモンズ	アイビー・ファイブ	笈田敏夫
白木秀雄クインテット	[コーラスグループ]	中島 潤
平岡精二クインテット	伊藤素道とリリオ・リズム・エアーズ	[司会=MC]
寺本圭一とスウィングウエスト	[プレーヤー]	津村ひさし (9月～)
(～10月)	ジョージ川口	
寺本圭一とカントリー・ジェントルマン	[女性歌手]	
(11月～)	小川洋子	

●昭和33年 (1958)

[バンド・グループ]	宮川協三とフォア・ウィングス	丸山清子
渡辺晋とシックス・ジョーズ	レッド・コースターズ	宇治かほる (～9月)
ハナ肇とクレージーキャッツ	アイビー・ファイブ	伊東ゆかり (6月～)
与田輝雄とシックス・レモンズ	[コーラスグループ]	[男性歌手]
(～1月)	伊藤素道とリリオ・リズム・エアーズ	笈田敏夫 (～2月)
白木秀雄クインテット	[プレーヤー]	中島 潤
平岡精二クインテット	ジョージ川口	[MC]
寺本圭一とカントリー・ジェントルマン	[女性歌手]	津村ひさし
中村八大モダン・トリオ	小川洋子	

●昭和34年 (1959)

[女性歌手]	エセル中田	[男性歌手]
ザ・ピーナッツ	田代みどり	中島 潤
伊藤エミ	■	ミッキーカーチス
伊藤ユミ	小川洋子	かまやつひろし
伊東ゆかり	丸山清子	マロノバルデス

大江洋一	ハナ肇とクレージーキャッツ	スマイリー小原とスカイライナーズ
水原 弘	白木秀雄クインテット	[コーラスグループ]
[MC]	平岡精二クインテット	伊藤素道とリリオ・リズム・エアーズ
津村ひさし	寺本圭一とカントリー・ジェントルマン	
[バンド・グループ]	中村八大モダン・トリオ	
渡辺晋とシックス・ジョーズ	山下敬二郎とザ・コースターズ	

●昭和35年 (1960)

[女性歌手]	かまやつひろし	寺本圭一とカントリー・ジェントルマン
ザ・ピーナッツ	マロノバルデス	山下敬二郎と東京ヤンキーズ
伊藤エミ	大江洋一	(ザ・コースターズ)
伊藤ユミ	田中 朗	スマイリー小原とスカイライナーズ
伊東ゆかり	藤木 孝	木谷次郎とブルー・ソックス
エセル中田	[MC]	北原じゅんとザ・トップメン
田代みどり	津村ひさし	中村八大モダン・トリオ
■	浜村 淳	[コーラスグループ]
小川洋子	[バンド・グループ]	伊藤素道とリリオ・リズム・エアーズ
丸山清子	松宮庄一郎とシックス・ジョーズ	[コーラス]
[男性歌手]	ハナ肇とクレージーキャッツ	ハニー・ベア
中島 潤	白木秀雄クインテット	トリオこいさんず
ミッキーカーチス	平岡精二クインテット	

●昭和36年 (1961)

[女性歌手]	マロノバルデス	平岡精二クインテット
ザ・ピーナッツ	大江洋一	寺本圭一とカントリー・ジェントルマン
伊藤エミ	水原 弘	山下敬二郎と東京ヤンキーズ
伊藤ユミ	藤木 孝	スマイリー小原とスカイライナーズ
伊東ゆかり	高松秀晴	木谷次郎とブルー・ソックス
田代みどり	ミッキーズクロウ	桜井輝夫とザ・ドリフターズ
■	[MC]	芦田重弘とザ・ファイターズ
小川洋子	津村ひさし	ザ・プレイボーイズ
丸山清子	世志凡太	Wビーツ (内田裕也、田川譲二)
エセル中田	浜村 淳	[コーラスグループ]
[男性歌手]	[バンド・グループ]	伊藤素道とリリオ・リズム・エアーズ
中島 潤	松宮庄一郎とシックス・ジョーズ	トリオこいさんず
ミッキーカーチス	ハナ肇とクレージーキャッツ	[コーラス]
かまやつひろし	白木秀雄クインテット	ハニー・ベア

●昭和37年 (1962)

[女性歌手]	木の実ナナ	[男性歌手]
ザ・ピーナッツ	山路ゆり	中島 潤
伊藤エミ	波多まゆみ	マロノバルデス
伊藤ユミ	泉 かおり	水原 弘
伊東ゆかり	■	高松秀晴
中尾ミエ	小川洋子	田辺靖雄
梓 みちよ	丸山清子	ほりまさゆき
園 まり	エセル中田	夏 洋一

渚 一郎
 桜井五郎
 杉 浩二
 田中 朗
 藤本好一
 小島竜雄
 倉光 薫
 久保一雄
 [MC]
 津村ひさし

世志凡太
 [バンド・グループ]
 松宮庄一郎とシックス・ジョーズ
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 白木秀雄クインテット
 平岡精二クインテット
 寺本圭一とカントリー・ジェントルマン
 山下敬二郎と東京ヤンキーズ
 スマイリー小原とスカイライナーズ
 木谷次郎とブルー・ソックス

桜井輝夫とザ・ドリフターズ
 芦田重弘とザ・ファイターズ
 ザ・プレイボーイズ
 Wビーツ
 津々美洋とオールスターズワゴン
 寺内タケシとブルージーンズ
 [コーラスグループ]
 伊藤素道とリリオリズム・エアーズ
 [コーラス]
 ハニー・ベア

●昭和38年 (1963)

[女性歌手]
 ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 伊東ゆかり
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 木の実ナナ
 深山ゆり (山路ゆり改名)
 波多まゆみ
 泉 かおり
 ■
 小川洋子
 丸山清子

エセル中田
 [男性歌手]
 中島 潤
 マノロバルデス
 水原 弘
 山崎イサオ
 田辺靖雄
 ほりまさゆき
 渚 一郎
 桜井五郎
 藤本好一
 倉光 薫
 [MC]
 津村ひさし
 世志凡太

[バンド・グループ]
 松宮庄一郎とシックス・ジョーズ
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 白木秀雄クインテット
 平岡精二クインテット
 寺本圭一とカントリー・ジェントルマン
 山下敬二郎と東京ヤンキーズ
 スマイリー小原とスカイライナーズ
 木谷次郎とブルー・ソックス
 桜井輝夫とザ・ドリフターズ
 Wビーツ
 津々美洋とオールスターズワゴン
 寺内タケシとブルージーンズ
 [コーラスグループ]
 伊藤素道とリリオリズム・エアーズ

●昭和39年 (1964)

[女性歌手]
 ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 伊東ゆかり
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 木の実ナナ
 深山ゆり
 波多まゆみ
 泉 かおり
 ■
 小川洋子
 丸山清子
 エセル中田
 [男性歌手]
 中島 潤

マノロバルデス
 水原 弘
 田辺靖雄
 ほりまさゆき
 渚 一郎
 桜井五郎
 森山浩二
 藤本好一
 倉光 薫
 鹿内タカシ
 尾藤イサオ
 フランツフリーデル
 峰 健二
 山田寛一
 [MC]
 津村ひさし
 世志凡太
 藤田まこと

なべおさみ
 [バンド・グループ]
 松宮庄一郎とシックス・ジョーズ
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 白木秀雄クインテット
 平岡精二クインテット
 寺本圭一とカントリー・ジェントルマン
 山下敬二郎と東京ヤンキーズ
 スマイリー小原とスカイライナーズ
 木谷次郎とブルー・ソックス
 いかりや長介とザ・ドリフターズ
 Wビーツ
 津々美洋とオールスターズワゴン
 寺内タケシとブルージーンズ
 チャーリー石黒と東京パンチョス
 ジャッキー吉川とブルー・コメッツ
 麻生京子とブルーファイアー
 松本英彦カルテット

ブルーエース
 [コーラスグループ]
 伊藤素道とリリオリズム・エアーズ

東京音楽学院スクールメイツ
 ジャニーズ
 あおい輝彦

真家ひろみ
 中谷 良
 飯野おさみ

●昭和40年 (1965)

[女性歌手]
 ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 伊東ゆかり
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 木の実ナナ
 深山ゆり
 波多まゆみ
 泉 かおり
 榎 みちる
 奥村チヨ
 恵 とも子
 永田克子
 ■
 小川洋子
 丸山清子
 エセル中田
 [男性歌手]
 中島 潤

マノロバルデス
 田辺靖雄
 ほりまさゆき
 渚 一郎
 桜井五郎
 森山浩二
 藤本好一
 倉光 薫
 鹿内タカシ
 尾藤イサオ
 フランツフリーデル
 桜井五郎
 布施 明
 望月 浩
 山田寛一

[MC・演技者]
 津村ひさし
 世志凡太
 藤田まこと
 なべおさみ

[バンド・グループ]
 松宮庄一郎とシックス・ジョーズ

ハナ肇とクレージーキャッツ
 白木秀雄クインテット
 平岡精二クインテット
 寺本圭一とカントリー・ジェントルマン
 スマイリー小原とスカイライナーズ
 木谷次郎と
 ブルー・ソックス・オーケストラ
 いかりや長介とザ・ドリフターズ
 Wビーツ
 津々美洋とオールスターズワゴン
 寺内タケシとブルージーンズ
 チャーリー石黒と東京パンチョス
 ジャッキー吉川とブルー・コメッツ
 麻生京子とブルーファイアー
 ブルーエース

[コーラスグループ]
 伊藤素道とリリオリズム・エアーズ
 東京音楽学院スクールメイツ
 ジャニーズ
 スリーファンキーズ

●昭和41年 (1966)

[女性歌手]
 ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 伊東ゆかり
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 木の実ナナ
 深山ゆり
 波多まゆみ
 泉 かおり
 榎 みちる
 奥村チヨ
 恵 とも子
 永田克子
 西 夏絵
 島 夕子

岡田恭子
 伊東きよ子
 芝 さゆり
 ■
 小川洋子
 丸山清子
 エセル中田
 [男性歌手]
 中島 潤
 マノロバルデス
 内田裕也
 田辺靖雄
 ほりまさゆき
 桜井五郎
 森山浩二
 鹿内タカシ
 尾藤イサオ
 フランツフリーデル

桜井五郎
 布施 明
 望月 浩
 山田寛一
 轟 健二
 籠島敏夫
 森 進一
 千田浩二
 [演技者]
 藤田まこと
 なべおさみ
 野川由美子
 大信田礼子
 阿部京子
 [MC]
 津村ひさし
 世志凡太

【バンド・グループ】

松宮庄一郎とシックス・ジョーズ
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 白木秀雄クインテット
 平岡精二クインテット
 スマイリー小原とスカイライナーズ
 木谷次郎と
 ブルー・ソックス・オーケストラ
 いかりや長介とザ・ドリフターズ
 Wビーツ

津々美洋とオールスターズワゴン
 寺内タケシとブルージーンズ
 チャーリー石黒と東京パンチョス
 ジャッキー吉川とブルーコメッツ
 麻生京子とブルーファイアー
 ザ・ワイルド・ワンズ
 ザ・タイガース
 アウト・キャスト
 [コーラスグループ]
 伊藤素道とリリオリズム・エアーズ

●昭和42年 (1967)

【女性歌手】

ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 伊東ゆかり
 木の実ナナ
 波多まゆみ
 榎 みちる
 恵 とも子
 奥村チヨ
 島 夕子
 芝 さゆり
 西 夏絵
 永田克子
 麻生京子
 岡田恭子
 エセル中田
 伊東きよ子

【男性歌手】

中島 潤
 鹿内タカシ
 ほりまさゆき
 田辺靖雄
 内田裕也
 山田寛一
 森山浩二
 望月 浩
 布施 明
 尾藤イサオ
 桜井五郎
 岡田光弘
 フランツフリーデル

森 進一

北上淳也
 轟 健二
 籠島敏夫
 マノロバルデス
 千田浩二

【演技者】

ハナ 肇
 植木 等
 谷 啓
 犬塚 弘
 石橋エータロー
 桜井センリ
 安田 伸

■

藤田まこと
 なべおさみ
 野川由美子
 阿部京子
 大信田礼子

【コーラスグループ】

伊藤素道と
 リリオリズム・エアーズ
 ジャニーズ
 ザ・スカーレット
 フォーメイツ
 クッキーズ
 やんぐ ふおーかーず
 東京音楽学院
 スクールメイツ

【コンボバンド】

白木秀雄クインテット
 平岡精二クインテット
 松宮庄一郎と
 シックス・ジョーズ

ハナ肇とクレージーキャッツ

ブルージーンズ
 津々美洋と
 オールスターズワゴン
 いかりや長介と
 ザ・ドリフターズ

ジャッキー吉川と

ブルーコメッツ
 白石信と
 ナレオハワイアンズ
 アウト・キャスト
 加瀬邦彦と
 ザ・ワイルド・ワンズ
 ザ・タイガース
 ザ・スカーレット

【フルバンド】

スマイリー小原と
 スカイライナーズ
 木谷次郎とブルー・
 ソックス・オーケストラ
 チャーリー石黒と
 東京パンチョス

【ダンシング・チーム】

ザ・ジャンパーズ
 振付師 小井戸秀宅

【MC】

津村ひさし

■渡辺企画

菊田ゆか
 岩崎トヨコ
 深山ゆり

■ぶろだくしょん「道」

佐藤 慶

ジャニーズ

ザ・スカーレット
 フォーメイツ
 クッキーズ
 やんぐ ふおーかーず
 東京音楽学院スクールメイツ

津川雅彦

久我美子
 林 美智子
 水野久美

■共同プロダクション

長沢 純
 紀本ヨシオ
 田村進二
 城山吉之助
 早瀬雅男
 中村孝平
 沢 リリ子
 千代川八千代
 シャープホークス
 ■
 井上宗孝とシャープファイブ
 岡田朝光とザ・キャラバン
 淡村悠紀夫と
 ジ・アウトロウズ
 ジ・アイドルズ

●昭和43年 (1968)

【女性歌手】

ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 伊東ゆかり
 木の実ナナ
 由木まなみ
 榎 みちる
 恵 とも子
 奥村チヨ
 島 夕子
 西 夏絵
 永田克子
 伊東きよ子
 井上ひとみ
 エセル中田
 岡田恭子
 キャッシー
 【男性歌手】
 中島 潤
 鹿内タカシ
 ほりまさゆき
 田辺靖雄
 山田寛一
 望月 浩
 布施 明

尾藤イサオ
 岡田光弘
 フランツフリーデル
 森 進一
 北上淳也
 泉 幸二
 マノロバルデス
 千田浩二

【演技者】

ハナ 肇
 植木 等
 谷 啓
 犬塚 弘
 石橋エータロー
 桜井センリ
 安田 伸

■

藤田まこと
 なべおさみ

■

いかりや長介
 加藤 茶
 荒井 注
 仲本工事
 高木ブー
 ■
 野川由美子
 阿部京子
 小松政夫

【コーラスグループ】

伊藤素道と
 リリオリズム・エアーズ
 ジャニーズ
 ザ・スカーレット
 フォーメイツ
 クッキーズ
 ヤング フォーカーズ
 東京音楽学院
 スクールメイツ

【コンボバンド】

白木秀雄クインテット
 平岡精二クインテット
 松宮庄一郎と
 シックス・ジョーズ
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 津々美洋と
 オールスターズワゴン
 いかりや長介と
 ザ・ドリフターズ
 ジャッキー吉川と
 ブルーコメッツ
 白石信と
 ナレオハワイアンズ
 アダムス
 ザ・ワイルド・ワンズ
 ザ・タイガース
 麻生京子とブルーファイア
 レオ・ビーツ

ザ・ハプニングスフォー

【フルバンド】
 スマイリー小原と
 スカイライナーズ
 木谷次郎とブルー
 ソックスオーケストラ
 チャーリー石黒と
 東京パンチョス
 【ダンシング・チーム】
 ザ・ジャンパーズ
 振付師 小井戸秀宅

【MC】

津村ひさし

■渡辺企画

菊田ゆか
 深山ゆり
 長沢 純
 須藤典子

■ぶろだくしょん「道」

佐藤 慶
 津川雅彦
 久我美子
 林 美智子
 水野久美

●昭和44年 (1969)

【女性歌手】

ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 伊東ゆかり
 木の実ナナ
 榎 みちる
 奥村チヨ
 永田克子
 井上ひとみ
 エセル中田
 岡田恭子

久美かおり
 梢 みわ
 恒川めぐみ
 浅尾千亜紀
 辺見マリ

【男性歌手】

中島 潤
 田辺靖雄
 布施 明
 森 進一
 尾藤イサオ
 望月 浩
 泉 幸二
 千田浩二
 山田寛一

鹿内タカシ
 ほりまさゆき
 泉谷 広
 片岡正郎
 高岡健二

【デュエット】

トワ・エ・モア
 芥川澄夫
 山室英美子

【演技者】

ハナ 肇
 植木 等
 谷 啓
 犬塚 弘
 石橋エータロー

桜井センリ
 安田 伸

■
 藤田まこと
 なべおさみ
 小松政夫
 飯野おさみ

■

いかりや長介
 加藤 茶
 荒井 注
 仲本工事
 高木ブー
 ■
 野川由美子

阿部京子
美保くるり
おさみとナナ
飯野おさみ
木の実ナナ
[コーラスグループ]
伊藤素道とリリオ・
リズム・エアーズ
フォーメイツ
東京音楽学院
スクールメイツ
[コンボバンド]
白木秀雄クインテット
平岡精二クインテット
ハナ肇とクレージーキャツ

ツいかりや長介と
ザ・ドリフターズ
ジャッキー吉川と
ブルーコメッツ
加瀬邦彦と
ザ・ワイルド・ワンズ
ザ・タイガース
津々美洋と
オールスターズワゴン
レオ・ビーツ
ザ・ハプニングス・フォー
アダムス
[フルバンド]
スマイリー小原と
スカイライナーズ

木谷次郎とブルー
ソックスオーケストラ
チャーリー石黒と
東京パンチョス
[MC]
津村ひさし
九州支社
深見俊次と
ハッチャオーケストラ
森武了と
スイングジョーカーズ
難波三郎とゴールデン
オーケストラ
飯屋保とブルーナイン

野菊姉妹
渡 ゆき
渡辺企画
深山ゆり
須藤典子
山東昭子
ぶろだくしょん「道」
久我美子
水野久美
林 美智子
津川雅彦
佐藤 慶

●昭和45年 (1970)

[女性歌手]
ザ・ピーナッツ
伊藤エミ
伊藤ユミ
中尾ミエ
梓 みちよ
園 まり
伊東ゆかり
木の実ナナ
横 みちる
奥村チヨ
永田克子
伊東きよ子
井上ひとみ
江崎英子
エセル中田
岡田恭子
久美かおり
梢 みわ
恒川めぐみ
浅尾千亜紀
辺見マリ
小柳ルミ子
千葉紘子
鶴間エリ
[男性歌手]
中島 潤
田辺靖雄
布施 明
森 進一

望月 浩
泉 幸二
千田浩二
山田寛一
鹿内タカシ
ほりまさゆき
泉谷 広
片岡正郎
大船 渡
高岡健二
大 竜二
山岡浩二
[デュエット]
トワ・エ・モア
[演技者]
ハナ 肇
植木 等
谷 啓
犬塚 弘
石橋エータロー
桜井センリ
安田 伸
■
藤田まこと
なべおさみ
小松政夫
飯野おさみ
■
いかりや長介
加藤 茶

荒井 注
仲本工事
高木ブー
■
野川由美子
阿部京子
美保くるり
おさみとナナ
飯野おさみ
木の実ナナ
[コーラスグループ]
伊藤素道とリリオ・
リズム・エアーズ
フォーメイツ
東京音楽学院
スクールメイツ
内山田洋と
クールファイブ
[コンボバンド]
白木秀雄クインテット
平岡精二クインテット
ハナ肇とクレージーキャツ
いかりや長介と
ザ・ドリフターズ
ジャッキー吉川と
ブルーコメッツ
加瀬邦彦と
ザ・ワイルド・ワンズ
ザ・タイガース

津々美洋と
オールスターズワゴン
レオ・ビーツ
ザ・ハプニングス・フォー
アダムス
[フルバンド]
スマイリー小原と
スカイライナーズ
木谷次郎とブルー
ソックスオーケストラ
チャーリー石黒と
東京パンチョス
[MC]
津村ひさし
九州支社
深見俊次と
ハッチャオーケストラ
森武了と
スイングジョーカーズ
難波三郎とゴールデン
オーケストラ
飯屋保とブルーナイン
野菊姉妹
渡 ゆき
渡辺企画
深山ゆり
須藤典子
山東昭子

ぶろだくしょん「道」
久我美子
水野久美

林 美智子
津川雅彦
佐藤 慶

●昭和46年 (1971)

[女性歌手]
ザ・ピーナッツ
伊藤エミ
伊藤ユミ
中尾ミエ
梓 みちよ
園 まり
木の実ナナ
奥村チヨ
永田克子
伊東きよ子
井上ひとみ
梢 みわ
沢木けい
浅尾千亜紀
辺見マリ
江崎英子
小柳ルミ子
天地真理
スーザン
[男性歌手]
森 進一
布施 明
田辺靖雄
中島 潤
望月 浩
泉 幸二
大船 渡

山田寛一
高岡健二
大 竜二
山岡浩二
[演技者]
ハナ 肇
植木 等
谷 啓
犬塚 弘
石橋エータロー
桜井センリ
安田 伸
■
藤田まこと
なべおさみ
小松政夫
飯野おさみ
■
いかりや長介
加藤 茶
荒井 注
仲本工事
高木ブー
■
野川由美子
[デュエット]
トワ・エ・モア

[コーラスグループ]
伊藤素道とリリオ・
リズム・エアーズ
フォーメイツ
シュークリーム
東京音楽学院
スクールメイツ
[MC]
ありま双兵
[コンボバンド]
ハナ肇とクレージーキャツ
ザ・ドリフターズ
ザ・タイガース
加瀬邦彦と
ザ・ワイルド・ワンズ
ザ・ハプニングス・フォー1
ルートNo.1
内山田洋と
クールファイブ
ソールフルブラッズ
ロックパイロット
[フルバンド]
スマイリー小原と
スカイライナーズ
木谷次郎とブルー
ソックスオーケストラ
チャーリー石黒と
東京パンチョス

九州支社
深見俊次と
ハッチャオーケストラ
森武了とスイング
ジョーカーズ
難波三郎とゴールデン
オーケストラ
高橋保夫とサウンド88
松田哲夫と
スイングウエスト
山内啓輔と
アフロ・アミーブス
渡 ゆき
北見博子
沙加井みどり
渡辺企画
深山ゆり
山東昭子
須藤典子
大原麗子
ぶろだくしょん「道」
佐藤 慶
津川雅彦
久我美子
林 美智子
水野久美

●昭和47年 (1972)

[女性歌手]
ザ・ピーナッツ
伊藤エミ
伊藤ユミ
中尾ミエ
梓 みちよ
園 まり
木の実ナナ
奥村チヨ
永田カツ子
伊東きよ子
井上ひとみ

梢 みわ
沢木けい
浅尾千亜紀
辺見マリ
江崎英子
小柳ルミ子
鶴間エリ
千葉紘子
原 美登里
天地真理
山口いづみ
欧陽菲菲

小山ルミ
大信田礼子
小川ひろみ
アン・ルイス
太田裕美
アグネス・チャン
[男性歌手]
森 進一
布施 明
田辺靖雄
中島 潤
望月 浩

泉 幸二
大船 渡
山田寛一
高岡健二
大 竜二
山岡浩二
鳥塚しげき
発地伸夫
杉 直人
伊丹幸雄
森本英世
仲 雅美

江藤 潤
[演技者]
 ハナ 肇
 植木 等
 谷 啓
 犬塚 弘
 石橋エータロー
 桜井センリ
 安田 伸
 ■
 藤田まこと
 なべおさみ
 小松政夫
 飯野おさみ
 ■
 いかりや長介
 加藤 茶
 荒井 注
 仲本工事
 高木ブー

■
 野川由美子
[デュエット]
 トワ・エ・モア
[コーラスグループ]
 伊藤素道とリリオ
 ・リズム・エアーズ
 フォーメイツ
 東京音楽学院
 スクールメイツ
[MC]
 ありま双兵
[コンボバンド]
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 ザ・ドリフターズ
 ザ・タイガース
 加瀬邦彦と
 ザ・ワイルド・ワンズ
 ザ・ハプニングス・フォー1
 ルートNo.1

内山田洋と
 クールファイブ
 ソールフルブラッズ
 ロック パイロット
[フルバンド]
 スマイリー小原と
 スカイライナーズ
 木谷次郎とブルー
 ソックスオーケストラ
 チャーリー石黒と
 東京パンチョス
■九州支社
 深見俊次と
 ハッチャオーケストラ
 森武亨と
 スイングジョーカーズ
 難波三郎とゴールデン
 オーケストラ
 高橋保夫とサウンド88

松田哲夫とスイングウエスト
 山内啓輔と
 アフロ・アミーブス
 渡 ゆき
 北見博子
 沙加井みどり
■渡辺企画
 深山ゆり
 山東昭子
 須藤典子
 大原麗子
■ぶろだくしょん「道」
 佐藤 慶
 津川雅彦
 久我美子
 林 美智子
 水野久美

●昭和48年 (1973)

[女性歌手]
 ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 木の実ナナ
 奥村チヨ
 永田カツコ
 伊東きよ子
 井上ひとみ
 梢 みわ
 沢木けい
 浅尾千亜紀
 辺見マリ
 江崎英子
 小柳ルミ子
 千葉紘子
 スーザン
 天地真理
 藍 美代子
 キャンディーズ
 伊藤 蘭
 田中好子

藤村美樹
[男性歌手]
 森 進一
 布施 明
 田辺靖雄
 中島 潤
 望月 浩
 泉 幸二
 大船 渡
 山田寛一
 高岡健二
 大 竜二
 山岡浩二
[演技者]
 ハナ 肇
 植木 等
 谷 啓
 犬塚 弘
 石橋エータロー
 桜井センリ
 安田 伸
 ■
 藤田まこと
 なべおさみ
 小松政夫

飯野おさみ
 ■
 いかりや長介
 加藤 茶
 荒井 注
 仲本工事
 高木ブー
 ■
 野川由美子
[デュエット]
 トワ・エ・モア
[コーラスグループ]
 伊藤素道とリリオ・
 リズム・エアーズ
 フォーメイツ
 東京音楽学院
 スクールメイツ
[MC]
 ありま双兵
[コンボバンド]
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 ザ・ドリフターズ
 ザ・タイガース
 加瀬邦彦と
 ザ・ワイルド・ワンズ

ザ・ハプニングス・フォー1
 ルートNo.1
 内山田洋と
 クールファイブ
 ソールフルブラッズ
 ロック パイロット
[フルバンド]
 スマイリー小原と
 スカイライナーズ
 木谷次郎とブルー
 ソックスオーケストラ
 チャーリー石黒と
 東京パンチョス
■九州支社
 深見俊次
 ハッチャオーケストラ
 森武亨と
 スイングジョーカーズ
 難波三郎とゴールデン
 オーケストラ
 高橋保夫とサウンド88
 松田哲夫と
 スイングウエスト

山内啓輔と
 アフロ・アミーブス
 渡 ゆき
 北見博子
 沙加井みどり

■渡辺企画
 深山ゆり
 山東昭子
 須藤典子
 大原麗子

■ぶろだくしょん「道」
 佐藤 慶
 津川雅彦
 久我美子
 林 美智子

水野久美

●昭和49年 (1974)

[女性歌手]
 ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 中尾ミエ
 梓 みちよ
 園 まり
 木の実ナナ
 奥村チヨ
 千葉紘子
 小柳ルミ子
 天地真理
 スーザン
 欧陽菲菲
 鮎川由美
 アグネス・チャン
 藍 美代子
 中村有子
 太田裕美
 弓削洋子
 西岡敏子
 燕 奈緒美 真由美
 沢田亜矢子
 須磨京子
[男性歌手]
 森 進一
 布施 明
 田辺靖雄
 沢田研二
 大塚博堂
 夏樹 良
 あいざき進也
 あがた森魚

山崎イサオ
 笠井秀一
 荒川つとむ
 萩原健一
 伊丹サチオ
 仲 雅美
 大塚 剛
[演技者]
 ハナ 肇
 植木 等
 谷 啓
 犬塚 弘
 桜井センリ
 安田 伸
 ■
 藤田まこと
 小松政夫
 ■
 いかりや長介
 仲本工事
 志村けん
 高木ブー
 加藤 茶
 ■
 岸部シロー
 荒井 注
 高岡健二
 鶴間エリ
 山口いづみ
 ホーン ユキ
 長谷川コッペ
 ありま双兵

[コーラスグループ]
 キャンディーズ
 伊藤 蘭
 田中好子
 藤村美樹
 三輪車
 グリーングラス
 東京音楽学院
 スクールメイツ
[コンボバンド]
 ハナ肇とクレージーキャッツ
 ザ・ドリフターズ
 井上堯之バンド
[フルバンド]
 スマイリー小原と
 スカイライナーズ
 チャーリー石黒と
 東京パンチョス

田村奈巳
 佐藤友美
 林 隆三
 戸浦六宏
 信実恭介

■サンズ

エバ
 マリアエリザベス
 高村ルナ
 アン・ルイス
 吉沢京子
 いしだあゆみ
 テレサ・テン

■チャーリーミュージックセクション

江藤 潤
 大船 渡
 クーコ&エンジェルズ
 ロベ

■渡辺企画

山東昭子
 大原麗子
 須藤典子
 塔 あさみ
 芥川麻実子
 浅野真弓
 萩原健一
 岡田真澄

■九州支社

木村よしおとハッチャ
 ジャズオーケストラ
 指揮/深見俊次
 山田寛一

■関西事務所

堀田加津美
 沢 美津子
 杉野寿美恵

■ぶろだくしょん「道」

佐藤 慶
 久我美子
 河原崎建三

●昭和50年 (1975)

[女性歌手]
 ザ・ピーナッツ
 伊藤エミ
 伊藤ユミ
 中尾ミエ

梓 みちよ
 園 まり
 木の実ナナ
 奥村チヨ
 千葉紘子

小柳ルミ子
 天地真理
 スーザン
 欧陽菲菲
 鮎川由美

アグネス・チャン
 藍 美代子
 中村有子
 太田裕美
 弓削洋子

西岡敏子
ザ・リリーズ
燕 奈緒美 真由美
野中小百合
[男性歌手]
森 進一
布施 明
田辺靖雄
沢田研二
大塚博堂
夏樹 良
あいざき進也
あがた森魚
山崎イサオ
笠井秀一
[演技者]
ハナ 肇
植木 等
谷 啓
犬塚 弘
桜井センリ
安田 伸
■
藤田まこと
小松政夫
■

いかりや長介
仲本工事
志村けん
高木ブー
加藤 茶
■
岸部シロー
荒井 注
高岡健二
鶴間エリ
山口いづみ
ホーン ユキ
長谷川コッペ
ありま双兵
[コーラスグループ]
キャンディーズ
伊藤 蘭
田中好子
藤村美樹
三輪車
グリーングラス
東京音楽学院
スクールメイツ
[コンボバンド]
ハナ肇とクレージーキャッツ
ザ・ドリフターズ

井上堯之バンド
[フルバンド]
スマイリー小原と
スカイライナーズ
チャーリー石黒と
東京パンチョス
■
渡辺企画
山東昭子
大原麗子
須藤典子
塔 あさみ
芥川麻実子
浅野真弓
萩原健一
岡田真澄
■
ぶろだくしょん「道」
佐藤 慶
久我美子
河原崎建三
田村奈巳
佐藤友美
林 隆三
戸浦六宏
信実恭介

■サンズ
エバ
マリアエリザベス
高村ルナ
アン・ルイス
吉沢京子
いしだあゆみ
テレサ・テン
■
チャーリーミュージックセッション
江藤 潤
大船 渡
クーコ&エンジェルズ
ロペ
■
九州支社
木村よしおとハッチャ
ジャズオーケストラ
指揮/深見俊次
山田寛一
■
関西事務所
堀田加津美
沢 美津子
杉野寿美恵

●昭和51年(1976)

[女性歌手]
中尾ミエ
梓 みちよ
園 まり
木の実ナナ
千葉紘子
小柳ルミ子
天地真理
スーザン
欧陽菲菲
アグネス・チャン
藍 美代子
中村有子
太田裕美
弓削洋子
ザ・リリーズ
青木美冴
野中小百合
エバ

森田つぐみ
斉木しずこ
石原初音
[男性歌手]
森 進一
布施 明
田辺靖雄
沢田研二
大塚博堂
あいざき進也
山崎イサオ
笠井秀一
[演技者]
ハナ 肇
植木 等
谷 啓
犬塚 弘
桜井センリ
安田 伸

■
藤田まこと
小松政夫
■
いかりや長介
仲本工事
志村けん
高木ブー
加藤 茶
■
岸部シロー
荒井 注
高岡健二
鶴間エリ
山口いづみ
ホーン ユキ
長谷川コッペ
関 いづみ
三木聖子

ありま双兵
[コーラスグループ]
キャンディーズ
伊藤 蘭
田中好子
藤村美樹
東京音楽学院
スクールメイツ
[コンボバンド]
ハナ肇とクレージーキャッツ
ザ・ドリフターズ
M.M.P (ミュージック
メイツ・プレイヤーズ)
谷啓とスーパーマーケット
[フルバンド]
スマイリー小原と
スカイライナーズ
チャーリー石黒と
東京パンチョス

■渡辺企画
大原麗子
須藤典子
芥川麻実子
浅野真弓
萩原健一
桃井かおり
高橋洋子
■
ぶろだくしょん「道」
佐藤 慶
久我美子
河原崎建三

佐藤友美
林 隆三
戸浦六宏
信実恭介
■
サンズ
いしだあゆみ
テレサ・テン
マリアエリザベス
エイミー岡田
吉沢京子
アン・ルイス
麻木ひろみ

■チャーリーミュージックセッション
江藤 潤
大船 渡
シュガーラブ
■
九州支社
山田寛一
夢神楽
別府正英
吉村研一

■関西事務所
キャッシー
響 真実
田村憲司

●昭和52年(1977)

[女性歌手]
中尾ミエ
梓 みちよ
園 まり
木の実ナナ
千葉紘子
小柳ルミ子
天地真理
スーザン
欧陽菲菲
藍 美代子
太田裕美
ザ・リリーズ
青木美冴
野中小百合
エバ
三木聖子
森田つぐみ
斉木しずこ
五十嵐夕紀
[男性歌手]
森 進一
布施 明
田辺靖雄
沢田研二
大塚博堂
あいざき進也
山崎イサオ
渡 真介
荒川つとむ
[演技者]
ハナ 肇

植木 等
谷 啓
犬塚 弘
桜井センリ
安田 伸
■
藤田まこと
小松政夫
■
いかりや長介
仲本工事
志村けん
高木ブー
加藤 茶
■
岸部シロー
荒井 注
高岡健二
鶴間エリ
山口いづみ
ホーン ユキ
長谷川コッペ
江藤 潤
石原初音
三橋久美
宮内侗朗
山岡 甲
鮎川 賢
ありま双兵
[コーラスグループ]
キャンディーズ
アトリエ

アップルズ
東京音楽学院
スクールメイツ
[コンボバンド]
ハナ肇とクレージーキャッツ
ザ・ドリフターズ
M.M.P
谷啓とザ・スーパーマーケット
アイランズ
[フルバンド]
スマイリー小原と
スカイライナーズ
チャーリー石黒と
東京パンチョス
■
渡辺企画
大原麗子
芥川麻実子
浅野真弓
桃井かおり
高橋洋子
■
ぶろだくしょん「道」
佐藤 慶
河原崎建三
林 隆三
戸浦六宏
信実恭介
久我美子
佐藤友美

■サンズ
いしだあゆみ
アン・ルイス
テレサ・テン
吉沢京子
エバ
吉丸よう子
■
チャーリーミュージックセッション
瀬戸内まゆみ
シュガーラブ
■
九州支社
夢神楽
別府正英
三浦 正
■
関西事務所
キャッシー
響 真実
スターキングデリシャス
(大上留利子)

●昭和53年 (1978)

<p>[女性歌手] 中尾ミエ 梓 みちよ 園 まり 木の実ナナ 奥村チヨ 千葉紘子 小柳ルミ子 天地真理 スーザン 藍 美代子 太田裕美 ザ・リリーズ 野中小百合 森田つぐみ 斉木しずこ 五十嵐夕紀 石川ひとみ</p> <p>[男性歌手] 森 進一 布施 明 田辺靖雄 沢田研二 大塚博堂 あいざき進也 山崎イサオ 渡 真介 荒川つとむ</p>	<p>ピーター [演技者] ハナ 肇 植木 等 谷 啓 犬塚 弘 桜井センリ 安田 伸 ■ 小松政夫 ■ いかりや長介 仲本工事 志村けん 高木ブー 加藤 茶 ■ 岸部シロー 荒井 注 高岡健二 鶴間エリ 山口いづみ ホーン ユキ 江藤 潤 石原初音 ありま双兵 サンズンズ 沼田米雄</p>	<p>佐藤千代司 川上泰雄 島崎俊郎 藤内 毅 [コーラスグループ] キャンディーズ アトリエ キャンディーズジュニア 東京音楽学院 スクールメイツ [コンボバンド] M.M.P 谷啓とザスーパーマーケット [フルバンド] スマイリー小原と スカイライナーズ チャーリー石黒と 東京パンチョス</p> <p>■関西事務所 キャッシー</p> <p>■ノンストップレーベル 大上留利子</p> <p>■渡辺企画 大原麗子 芥川麻実子</p>	<p>浅野真弓 桃井かおり</p> <p>■ぶろだくしょん「道」 佐藤 慶 河原崎建三 林 隆三 戸浦六宏 久我美子 佐藤友美 岡 まゆみ</p> <p>■サンズ いしだあゆみ アン・ルイス テレサ・テン 吉沢京子 エバ 吉丸よう子 茨木大光</p> <p>■チャーリーミュージックセクション 瀬戸内まゆみ 藤城賢二</p> <p>■映像企画 ザ・ハンダース</p>
--	---	---	---

●昭和54年 (1979)

<p>[女性歌手] 中尾ミエ 梓 みちよ 園 まり 木の実ナナ 千葉紘子 小柳ルミ子 天地真理 太田裕美 ザ・リリーズ 野中小百合 森田つぐみ 斉木しずこ 五十嵐夕紀 大上留利子 石川ひとみ</p>	<p>アグネス・チャン 太田裕子 桑江知子 大滝裕子 [男性歌手] 森 進一 布施 明 田辺靖雄 沢田研二 大塚博堂 あいざき進也 山崎イサオ 渡 真介 荒川つとむ ピーター 岡本一生</p>	<p>堀口ノア [演技者] ハナ 肇 植木 等 谷 啓 犬塚 弘 桜井センリ 安田 伸 小松政夫 いかりや長介 仲本工事 志村けん 高木ブー 加藤 茶 岸部シロー 荒井 注</p>	<p>高岡健二 鶴間エリ 山口いづみ ホーン ユキ 江藤 潤 石原初音 ありま双兵 サンズンズ [コーラスグループ] トライアングル フィーバー コスモス 東京音楽学院 スクールメイツ [コンボバンド] 谷啓とザスーパーマーケット</p>
--	---	---	---

<p>ビージーフォー [フルバンド] スマイリー小原と スカイライナーズ チャーリー石黒と 東京パンチョス</p> <p>■関西事務所 キャッシー 柴 みち子</p>	<p>■渡辺企画 大原麗子 芥川麻実子 浅野真弓</p> <p>■ぶろだくしょん「道」 佐藤 慶 河原崎建三 林 隆三 戸浦六宏 渡辺篤史</p>	<p>久我美子 佐藤友美 岡 まゆみ</p> <p>■サンズ いしだあゆみ アン・ルイス テレサ・テン エバ 吉丸よう子</p>	<p>■チャーリーミュージックセクション 石田えり 藤城賢二</p> <p>■映像企画 ザ・ハンダース</p>
---	---	---	---

●昭和55年 (1980)

<p>[女性歌手] 中尾ミエ 園 まり 梓 みちよ 小柳ルミ子 アン・ルイス 太田裕美 ザ・リリーズ 野中小百合 森田つぐみ 斉木しずこ 五十嵐夕紀 石川ひとみ アグネス・チャン 桑江知子 ララ 古川葉子 小野田真人 山下久美子 初田順子 沢田富美子 松原みき</p> <p>[男性歌手] 田辺靖雄 布施 明 沢田研二 あいざき進也</p>	<p>荒川つとむ 大塚博堂 渡 真介 岡本一生 ピーター 合田道人 [演技者] ハナ 肇 植木 等 谷 啓 犬塚 弘 桜井センリ 安田 伸 荒井 注 小松政夫 岸部シロー 高岡健二 江藤 潤 鶴間エリ ホーン ユキ 山口いづみ 石原初音 白坂紀子 ありま双兵 山崎イサオ 紺野和弘</p>	<p>[コーラスグループ] トライアングル フィーバー 谷啓とザスーパーマーケット 東京音楽学院 スクールメイツ [コミックバンド] ビージーフォー ザ・ハンダース [フルバンド] スマイリー小原と スカイライナーズ チャーリー石黒と 東京パンチョス</p> <p>■関西支社 大上留利子 柴 みち子</p> <p>■渡辺企画 大原麗子 芥川麻実子 浅野真弓 矢沢杏子</p>	<p>■ぶろだくしょん「道」 佐藤 慶 河原崎建三 林 隆三 戸浦六宏 渡辺篤史 久我美子 佐藤友美 岡 まゆみ 田坂 都</p> <p>■イザワオフィス ザ・ドリフターズ いかりや長介 仲本工事 志村けん 高木ブー 加藤 茶</p> <p>■渡辺ワークショップ 天地真理 大滝裕子 チューインガムカンパニー</p> <p>■チャーリーミュージックセクション 石田えり 藤城賢二</p>
--	---	---	---

●昭和56年 (1981)

<p>[女性歌手] 中尾ミエ 園 まり 梓 みちよ 小柳ルミ子 アン・ルイス</p>	<p>太田裕美 ザ・リリーズ 糸川螢子 森田つぐみ 浜 純子 五十嵐夕紀</p>	<p>石川ひとみ アグネス・チャン 桑江知子 ララ 古川葉子 小野田真人</p>	<p>山下久美子 初田順子 沢田富美子 福原みどり 徳留ひとみ 仁科ともみ</p>
---	--	--	---

岡野孝子
和泉友子
速水陽子
[男性歌手]
田辺靖雄
布施 明
沢田研二
あいざき進也
荒川つとむ
大塚博堂
渡 真介
岡本一生
ピーター
合田道人
関根富次
[演技者]
ハナ 肇
植木 等
谷 啓
犬塚 弘
桜井センリ
安田 伸
荒井 注

小松政夫
岸部シロー
高岡健二
江藤 潤
工藤堅太郎
紺野和弘
ありま双兵
山崎イサオ
鶴間エリ
ホーン ユキ
山口いづみ
白坂紀子
蜷川有紀
[コーラスグループ]
トライアングル
フィーバー
谷啓とザスーパーマーケット
東京音楽学院
スクールメイツ
[コミックグループ]
ビージー フォー
ザ・ハンダーズ
ヒップ アップ

[バンド]
チャクラ
ルイス
クラウドディスクイ
[フルバンド]
スマイリー小原と
スカイライナーズ
チャーリー石黒と
東京パンチョス
[関西支社]
大上留利子
[渡辺企画]
大原麗子
芥川麻実子
浅野真弓
矢沢杏子
[ぶろだくしょん「道」]
河原崎建三
林 隆三
戸浦六宏

渡辺篤史
久我美子
佐藤友美
岡 まゆみ
田坂 都
范 文雀
[イザワオフィス]
ザ・ドリフターズ
いかりや長介
仲本工事
志村けん
高木ブー
加藤 茶
[渡辺ワークショップ]
天地真理
大滝裕子
[チャーリーミュージックセクション]
石田えり

●昭和57年 (1982)

[女性歌手]
中尾ミエ
園 まり
梓 みちよ
小柳ルミ子
アン・ルイス
太田裕美
ザ・リリーズ
石川ひとみ
五十嵐夕紀
山下久美子
アグネス・チャン
仁科ともみ
桑江知子
大滝裕子
沢田富美子
若杉ひと美
森田つぐみ
和泉友子
速水陽子
藤本あき
福原みどり

坂上とし恵
岡野孝子
水野きみこ
[男性歌手]
田辺靖雄
沢田研二
布施 明
あいざき進也
荒川つとむ
ピーター
渡 真介
岡本一生
合田道人
NOVA
木戸一成
渡部浩司
[演技者]
ハナ 肇
植木 等
谷 啓
犬塚 弘
桜井センリ

[フルバンド]
チャーリー石黒と
東京パンチョス
[関西支社]
大上留利子
[渡辺企画]
大原麗子
浅野真弓
芥川麻実子
[ぶろだくしょん「道」]
河原崎建三
林 隆三
戸浦六宏
渡辺篤史
久我美子
佐藤友美
岡 まゆみ
田坂 都
范 文雀

●昭和58年 (1983)

[女性歌手]
中尾ミエ
園 まり
梓 みちよ
小柳ルミ子
アン・ルイス
太田裕美
ザ・リリーズ
石川ひとみ
山下久美子
アグネス・チャン
仁科ともみ
大滝裕子
沢田富美子
若杉ひと美
森田つぐみ
和泉友子
藤本あき
坂上とし恵
水野きみこ
松本明子

小久保尚美
[男性歌手]
田辺靖雄
沢田研二
布施 明
荒川つとむ
ピーター
渡 真介
大沢誉志幸
[演技者]
ハナ 肇
植木 等
谷 啓
犬塚 弘
桜井センリ
安田 伸
小松政夫
岸部シロー
工藤堅太郎
山崎イサオ
高岡健二

江藤 潤
アパッチけん
山口いづみ
鶴間エリ
蜷川有紀
石田えり
ホーン ユキ
[グループ]
スクーターズ
[コミックグループ]
ビージー フォー
ヒップ アップ
[フルバンド]
チャーリー石黒と
東京パンチョス
[関西支社]
The Voice & Rhythm
[渡辺企画]
大原麗子

●昭和59年 (1984)

[男性歌手]
田辺靖雄
沢田研二
布施 明
荒川 務
山崎イサオ
吉川晃司
[女性歌手]
中尾ミエ
園 まり
梓 みちよ
小柳ルミ子
石川ひとみ
アグネス・チャン
仁科ともみ
藤本あき
坂上とし恵
水野きみこ
松本明子
小久保尚美
キャッシー&クリス
河合その子

[フルバンド]
チャーリー石黒と
東京パンチョス
[Non Stop]
アン・ルイス
太田裕美
山下久美子
大沢誉志幸
[Non Stop大阪]
The Voice & Rhythm
ゴンザレス三上 &
TiTi松村
[渡辺企画]
大原麗子
浅野真弓
芥川麻実子
[ぶろだくしょん「道」]
河原崎建三
林 隆三

戸浦六宏
久我美子
佐藤友美
田坂 都
范 文雀
[イザワオフィス]
ザ・ドリフターズ
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん
[東京音楽学院]
スクールメイツ
ソフトクリーム

●昭和60年 (1985)

[男性歌手] 田辺靖雄 沢田研二 布施 明 荒川 務 山崎イサオ 吉川晃司	植木 等 谷 啓 犬塚 弘 桜井センリ 安田 伸 小松政夫 岸部シロー 工藤堅太郎 江藤 潤 アパッチけん 坂本長利 シャンディ圭 山口いづみ 鶴間エリ 蜷川有紀 石田えり ホーン ユキ 野村真美	[フルバンド] チャーリー石黒と 東京パンチョス	■渡辺企画 大原麗子 浅野真弓 芥川麻実子
[女性歌手] 中尾ミエ 園 まり 梓 みちよ 小柳ルミ子 石川ひとみ アグネス・チャン 仁科ともみ 藤本あき 坂上とし恵 松本明子 山田郷美 金子美香 河合その子	アパッチけん 坂本長利 シャンディ圭 山口いづみ 鶴間エリ 蜷川有紀 石田えり ホーン ユキ 野村真美	■Non Stop アン・ルイス 太田裕美 山下久美子 大沢誉志幸	■ぶろだくしょん「道」 河原崎建三 林 隆三 戸浦六宏 久我美子 佐藤友美 范 文雀
[演技者] ハナ 肇	[コミックグループ] ヒップ アップ 小林 進 島崎俊郎 川上泰生	■Non Stop大阪 The Voice & Rhythm ゴンザレス三上 & TiTi松村	■イザワオフィス ザ・ドリフターズ いかりや長介 加藤 茶 仲本工事 高木ブー 志村けん
		■東京音楽学院 スクールメイツ	
		■渡辺音楽出版 ソフトクリーム 大塚真美 遠藤由美子 大橋直美	

●昭和61年 (1986)

[男性歌手] 田辺靖雄 荒川 務 山崎イサオ 吉川晃司 伊藤 彰 湯江健幸 金山一彦 中山秀征	河合その子 金子美香 富山みほ 杉浦多恵子 中村朝美 ちわきまゆみ	鶴間エリ 蜷川有紀 石田えり 野村真美	ゴンザレス三上 & TiTi松村
[女性歌手] 中尾ミエ 園 まり 梓 みちよ 小柳ルミ子 石川ひとみ アグネス・チャン 仁科ともみ 藤本あき 坂上とし恵 松本明子 遠藤由美子	[演技者] ハナ 肇 植木 等 谷 啓 犬塚 弘 桜井センリ 安田 伸 小松政夫 岸部シロー 工藤堅太郎 江藤 潤 アパッチけん 坂本長利 シャンディ圭 山口いづみ	[コミックグループ] ヒップ アップ ABブラザーズ 松野大介 中山秀征 ビッグサーズデー	■CO-COLO 沢田研二
		■東京音楽学院 スクールメイツ	
		■ワールドレジャー 石橋 保 今井麻起子 ザ・ワールド	
		■Non Stop アン・ルイス 太田裕美 山下久美子 大沢誉志幸 PINK 松岡英明	■ぶろだくしょん「道」 河原崎建三 林 隆三 戸浦六宏 久我美子 佐藤友美 范 文雀 斉藤とも子
		■Non Stop大阪 The Voice & Rhythm	

■イザワオフィス

ザ・ドリフターズ
いかりや長介

加藤 茶
仲本工事

高木ブー
志村けん

●昭和62年 (1987)

[制作部] 山崎イサオ 吉川晃司 湯江健幸 金山一彦 越生慎一 ヒップ アップ 小林 進 島崎俊郎 川上泰生 ABブラザーズ 松野大介 中山秀征 ビッグサーズデー	松本明子 河合その子 金子美香 つみきみほ 杉浦多恵子 池口智恵子 新井田雅樹 牧野アンナ ゆうゆ	■NON STOP アン・ルイス 太田裕美 山下久美子 大沢誉志幸 PINK ちわきまゆみ 松岡英明	■東京音楽学院 スクールメイツ
[ドラマセクション] ハナ 肇 植木 等 谷 啓 桜井センリ 安田 伸 小松政夫 岸部シロー 田辺靖雄 遠藤由美子 石橋 保		■NON STOP大阪 The Voice & Rhythm ゴンザレス三上 & TiTi松村	■ぶろだくしょん「道」 河原崎建三 林 隆三 戸浦六宏 久我美子 佐藤友美 范 文雀 斉藤とも子
中尾ミエ 園 まり 梓 みちよ 小柳ルミ子 石川ひとみ アグネス・チャン A LA LA		■CO-COLO 沢田研二	■イザワオフィス ザ・ドリフターズ いかりや長介 加藤 茶 仲本工事 高木ブー 志村けん
		■ワールドレジャー 今井麻起子 ザ・ワールド	■オフィス・R 大原麗子

●昭和63年 (1988)

[制作部] 山崎イサオ 吉川晃司 湯江健幸 金山一彦 TVX FLEE ヒップ アップ 小林 進 島崎俊郎 川上泰生 ABブラザーズ 松野大介 中山秀征	A LA LA 松本明子 河合その子 金子美香 つみきみほ 岩井由紀子 牧野アンナ 麻田華子	■NON STOP アン・ルイス 太田裕美 山下久美子 大沢誉志幸 PINK ちわきまゆみ 松岡英明	■CO-COLO 沢田研二
[ドラマセクション] ハナ 肇 植木 等 谷 啓 桜井センリ 安田 伸 小松政夫 岸部シロー 田辺靖雄 遠藤由美子 石橋 保		■NON STOP大阪 GONTITI	■岩原観光 今井麻起子 ザ・ワールド
中尾ミエ 園 まり 梓 みちよ 小柳ルミ子 石川ひとみ		■ぶろだくしょん「道」 河原崎建三 戸浦六宏 久我美子 范 文雀 斉藤とも子	■イザワオフィス ザ・ドリフターズ いかりや長介 加藤 茶 仲本工事 高木ブー 志村けん
			■オフィス・R 大原麗子
			■東京音楽学院 スクールメイツ

●平成元年 (1989)

ハナ 肇
植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸
岸部シロー
田辺靖雄
山崎イサオ

ヒップ アップ
島崎俊郎
川上泰生
小林 進
ABブラザーズ
松野大介
中山秀征
ビッグサーズデー
十日市秀悦
石塚英彦 他

中尾ミエ
園 まり
梓 みちよ
小柳ルミ子
A LA LA
松本明子
河合その子
金子美香
岩井由紀子
麻田華子
工藤裕美
マルシア
egg 5
新島弥生
豊田樹里
井上亜也
久保田麻美
渡辺ゆき子

■渡辺企画
戸浦六宏
久我美子
范文雀
遠藤由美子
石橋 保

■オフィス・R
大原麗子

■CO-COLO
沢田研二

■セブンスエンタープライズ
吉川晃司
つみきみほ
TVX FLEE

■岩原観光
今井麻起子
ザ・ワールド

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶

■NON STOP
アン・ルイス
太田裕美
松岡英明

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
藤田みえ

久保坂明美
葵鈴鹿
スクールメイツ

FUKIKO & ストロベリーズ
レモンスカッシュ
ミルキーガールズ

●平成2年 (1990)

ハナ 肇
植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸
岸部シロー
田辺靖雄
山崎イサオ

ヒップ アップ
島崎俊郎
川上泰生
小林 進
ABブラザーズ
松野大介
中山秀征
ビッグサーズデー
十日市秀悦
石塚英彦

恵 俊彰 他
吉田栄作
中尾ミエ
園 まり
梓 みちよ
小柳ルミ子
A LA LA
松本明子
ゆうゆ
麻田華子
マルシア
HIROKO

■渡辺企画
戸浦六宏
久我美子
范文雀
石橋 保
鈴木美弥

■オフィス・R
大原麗子

■CO-COLO
沢田研二

■セブンスエンタープライズ
吉川晃司
つみきみほ
THE FUSE

■岩原観光
今井麻起子
ザ・ワールド

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん
いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我
麻生祐未
馬淵よしの
烏丸せつこ
小林千絵

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
藤田みえ

久保坂明美
葵鈴鹿
スクールメイツ

FUKIKO & ストロベリーズ
レモンスカッシュ
ミルキーガールズ

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
藤田みえ

久保坂明美
葵鈴鹿
スクールメイツ

FUKIKO & ストロベリーズ
レモンスカッシュ
ミルキーガールズ

●平成3年 (1991)

ハナ 肇
植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸
岸部シロー
田辺靖雄
山崎イサオ

ヒップ アップ
島崎俊郎
川上泰生
小林 進
ABブラザーズ
中山秀征
松野大介
ホンジャマカ
石塚英彦
恵 俊彰
ビッグサーズデー
十日市秀悦
タッチボックス

ブランドル
古川九一
岡安泰樹 他

広崎うらん

吉田栄作

中尾ミエ
園 まり
梓 みちよ
藤本あき
松本明子
ゆうゆ
マルシア
金山一彦

■NON STOP
アン・ルイス

■渡辺企画
戸浦六宏

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
スクールメイツ
ビューティーメイツ
レモンスカッシュ
すトロベリーズ
久保坂明美
藤田みえ
FUKIKO

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
スクールメイツ
ビューティーメイツ
レモンスカッシュ
すトロベリーズ
久保坂明美
藤田みえ
FUKIKO

久我美子
范文雀
石橋 保

■オフィス・R
大原麗子

■CO-COLO
沢田研二

■セブンスエンタープライズ
吉川晃司
つみきみほ
THE FUSE

■岩原観光
ザ・ワールド

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
久保坂明美
FUKIKO
池永まき
スクールメイツ
ビューティーメイツ
ストロベリーズ
ミルキーズ

久我美子
范文雀
石橋 保

■オフィス・R
大原麗子

■CO-COLO
沢田研二

■セブンスエンタープライズ
吉川晃司
つみきみほ
THE FUSE

■岩原観光
ザ・ワールド

■NON STOP
アン・ルイス

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事

高木ブー
志村けん
いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我
麻生祐未
烏丸せつこ
石野陽子

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
久保坂明美
FUKIKO
池永まき
スクールメイツ
ビューティーメイツ
ストロベリーズ
ミルキーズ

●平成4年 (1992)

ハナ 肇
植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸
岸部シロー
田辺靖雄
山崎イサオ

ヒップ アップ
島崎俊郎
川上泰生
小林 進
ABブラザーズ
中山秀征
松野大介
ホンジャマカ
石塚英彦

恵 俊彰
ビッグサーズデー
タッチボックス
ブランドル
せーじ・けーすけ
古川九一
岡安泰樹 他

広崎うらん

吉田栄作
大沢 健

中尾ミエ
園 まり
藤本あき
松本明子
ゆうゆ

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
藤田みえ

久保坂明美
葵鈴鹿
スクールメイツ

FUKIKO & ストロベリーズ
レモンスカッシュ
ミルキーガールズ

マルシア
金山一彦
渡辺 航
川嶋朋子
高原愛美

■渡辺企画
戸浦六宏
久我美子
石橋 保
堀井佳奈

■ケイロック
アン・ルイス

■オフィス・R
大原麗子

■CO-COLO
沢田研二

■セブンスエンタープライズ
吉川晃司
つみきみほ
THE FUSE
中川 進

■岩原観光
ザ・ワールド

■ケイロック
アン・ルイス

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん

いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我
麻生祐未
烏丸せつこ
石野陽子

広岡 瞬
伊藤麻衣子

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
久保坂明美
FUKIKO
池永まき
スクールメイツ

ビューティーメイツ
ストロベリーズ
坂越加奈
A & F

木之下 綾

■ケイロック
アン・ルイス

■オフィス・R
大原麗子

■ドリーミックス
KIX-S
香瑠鼓 〈KAORUCO〉

■CO-COLO
沢田研二

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん

いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我
麻生祐未
佐伯伽耶
伊藤麻衣子
風吹ジュン

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる

青山真知子
久保坂明美
FUKIKO
中川優美
安井美樹
おやじギャルズ
スクールメイツ
ストロベリーズ
Endless
サンフラワーズ
琉球天女
リップ・スティック

●平成5年 (1993)

ハナ 肇
植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸
岸部シロー

中山秀征
松野大介
ホンジャマカ
石塚英彦
恵 俊彰
ブランドル
ジュンカツ

■CO-COLO
沢田研二
■セブンスエンタープライズ
吉川晃司
つみきみほ
中川 進
原田暄太

芦田伸介
竹脇無我
麻生祐未
広岡 瞬
伊藤麻衣子
風吹ジュン

金山一彦
吉田栄作
渡辺 航
西島秀俊
真野圭一
大沢 健

■
古川九一
岡安泰樹
けーすけ
ビッグ・サーズデー

■岩原観光
ザ・ワールド

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校

■ケイロック
アン・ルイス

松本明子
ゆうゆ
マルシア
広崎うらん
川嶋朋子
麻井かおり
高原愛美

清水貴博
斉藤美香

■渡辺企画

戸浦六宏
久我美子
石橋 保
堀井佳奈

■ドリーミックス
KIX-S

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん
いしだあゆみ

■東京音楽学院 岡山校

三樹ひかる
青山真知子
久保坂明美
FUKIKO
中川優美
安井美樹
おやじギャルズ
スクールメイツ
ストロベリーズ
Endless
サンフラワーズ
琉球天女
リップ・スティック
坂越加奈

島崎俊郎
川上泰生
小林 進

■オフィス・R
大原麗子

●平成6年 (1994)

植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸
岸部シロー

吉田栄作
渡辺 航
西島秀俊
真野圭一
大沢 健
清水貴博

麻井かおり
高原愛美
篠井美香
中村ゆう子
竹下燈子
鈴木ルミ

■
ビッグ・サーズデー

■渡辺音楽出版

Birthday Suit
BON CHIC
赤木信夫

島崎俊郎
川上泰生
小林 進

松本明子
ゆうゆ
マルシア
広崎うらん
川嶋朋子

ホンジャマカ
石塚英彦
恵 俊彰
ジュンカツ
フローレンス

■渡辺企画

久我美子
石橋 保
本郷功次郎

中山秀征
金山一彦

●平成7年 (1995)

植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸

ホンジャマカ
石塚英彦
恵 俊彰

■CO-COLO
沢田研二

■セブンスエンタープライズ

吉川晃司
つみきみほ
金山一彦

島崎俊郎
中山秀征
吉田栄作
渡辺 航
真野圭一
大沢 健
清水貴博
古川九一
岡安泰樹

ネプチューン
ピーピングトム
Let's グミグミ8号

■
ビッグ・サーズデー

■ケイロック
アン・ルイス

■エム・まにあ

Birthday Suit
鈴里真帆
赤城恭彦

■ドリーミックス
KIX-S
香瑠鼓 〈KAORUCO〉

松本明子
岩井由紀子
マルシア
川嶋朋子
中村ゆう子
森川さくら

■渡辺企画
久我美子
石橋 保
本郷功次郎
川口千枝

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん
いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我

■オフィス・R
大原麗子

麻生祐未
佐伯伽耶
定岡正二
風吹ジュン

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校

三樹ひかる
青山真知子
久保坂明美
FUKIKO
中川優美
安井美樹

おやじGALS
スクールメイツ
ストロベリーズ
Endless
琉球天女
リップ・スティック
野中秀夫
若山幸子

●平成8年 (1996)

植木 等
谷 啓
桜井センリ
安田 伸

中山秀征
吉田栄作
大沢 健
清水貴博
古川九一
岡安泰樹

松本明子
岩井由紀子
マルシア
森川さくら
野中りえ

ホンジャマカ
石塚英彦
恵 俊彰
ネプチューン
ピーピングトム

T・I・M
■
ビッグ・サズデー
■
久我美子
石橋 保
西部里菜
豊島 稔

■エム・まにあ
Birthday Suit
鈴里真帆
赤城恭彦

■オフィス・R
大原麗子

■CO-COLO
沢田研二

■セブンスエンタープライズ
吉川晃司

つみきみほ
金山一彦
■ケイロック
アン・ルイス
■ドリーミックス
KIX-S

■ブラアバ
大内まり
HARU
竹田美和
HIKARI
小針知子
吉越麻美
石渡道和
原 千晶
織辺泰子
KAORI
NIKA
KAYO

●平成9年 (1997)

植木 等
谷 啓
桜井センリ

島崎俊郎
中山秀征
石橋 保
吉田栄作
大沢 健
古川九一
岡安泰樹
豊嶋 稔
杉崎宏哉
天野浩成

久我美子
奥村チヨ
松本明子
マルシア
森川さくら
野中りえ
青山美香子

ホンジャマカ
石塚英彦
恵 俊彰
ネプチューン
ピーピングトム
T・I・M
ひろし
ふかわりょう
やるせなす
アクション
ビビる
ダンサンプル
田中里奈

ビッグ・サズデー

■MANIA・マニア
Birthday Suit
鈴里真帆
赤城恭彦
栗林みえ
TRICERATOPS

林 元子
■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん
いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我
麻生祐未
佐伯伽耶
定岡正二

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
青山真知子
久保坂明美

■ドリーミックス
KIX-S

■ビスケット・エンターテイメント
浜丘麻矢
CHIKA
森田繁治
原 千晶

■ブラアバ
大内まり
織辺泰子
KAYO
坂野靖恵
林 元子
原 千晶
ひかり
MITCH
アンジェラ
岡野葉摘
KAORI
小針知子
NIKA

FUKIKO
中川優美
おやじGALS
NADESHIKO
スクールメイツ
ストロベリーズ
Endless
琉球天女
野中秀夫
若山幸子

■ビスケット・エンターテイメント
浜丘麻矢
原 千晶

■トップコート
木村佳乃

HARU
森下璃子
吉越麻美

■トップコート
木村佳乃
末次倫子
松山香織

■セブンスエンタープライズ
吉川晃司
つみきみほ
金山一彦

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん
いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我

麻生祐未
佐伯伽耶
定岡正二

■CO-COLO
沢田研二

■ケイロック
アン・ルイス
ACTION
合谷羊生

●平成10年 (1998)

[第1制作本部]
植木 等
谷 啓
桜井センリ
久我美子
奥村チヨ
石橋 保
大沢 健
豊島 稔
岡安泰樹
古川九一
田村 恵

[第2制作本部]
松本明子
中山秀征
石塚英彦
恵 俊彰
マルシア
吉田栄作
森川さくら
ネプチューン
ピーピングトム
野中りえ
T・I・M
ふかわりょう
ひろし
天野浩成
杉崎宏哉
やるせなす
アクション
ビビる
ダンサンプル
高見恭子
飯島 愛

佐藤寛之
真日瀧子
天正 彩

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
青山真知子
久保坂明美

吹石一恵
大隈いちろう
なすび
吉沢 悠
宮川由起子
18KIN
いつもここから

■マニア・マニア
Birthday Suit
鈴里真帆
TRICERATOPS
栗林みえ

■ドリーミックス
The KIX・S

■ビスケット・エンターテイメント
浜丘麻矢
原 千晶
岡野はつみ
白井 静

■ブラアバ
大内まり
織辺泰子
森下璃子
坂野靖恵
NIKA
林 元子
京屋朱美
佐藤 純
小針知子
SONOMI

FUKIKO
中川優美
おやじGALS
NADESHIKO
A & F
スクールメイツ
ストロベリーズ
Endless
琉球天女
野中秀夫
野中千代栄

岡野はつみ
愛可

■トップコート
木村佳乃
永井美奈子
末次倫子
松山香織
中沢純子

■ケイロック
アン・ルイス
合谷羊生
佐藤寛之
真日龍子
天正 彩

■イザワオフィス
いかりや長介
加藤 茶
仲本工事
高木ブー
志村けん
いしだあゆみ
芦田伸介
竹脇無我
麻生祐未
定岡正二
蓮舫
木内晶子

ショーガール
アプローズ

■ココロ
沢田研二

■東京音楽学院 東京校
スクールメイツ
鈴木裕美

■東京音楽学院 岡山校
三樹ひかる
青山真知子
藤田みえ
久保坂明美
中川優美
野中秀夫
若山幸子
川田可奈子
山咲マミ
琉球天女
スクールメイツ

Endless
A&F
ストロベリーズ
Lively
ショーガール
おやじGALS
NADESHIKO
アプローズ
メイツJr.
リップスティック

●所属アーティスト各賞受賞一覧

- 昭和34年(1959) 12月** 第1回日本レコード大賞：大賞／水原弘「黒い花びら」
- 昭和38年(1963) 12月** 第5回日本レコード大賞：大賞／梓みちよ「こんにちは赤ちゃん」(NHK「夢で逢いましょう」の7月の歌)、編曲賞／ザ・ピーナッツ「恋のバカンス」編曲＝宮川泰
- 昭和39年(1964) 1月** 第1回ゴールデンアロー賞：取材協力賞／ハナ肇とクレージーキャッツ
日本映画製作者協会1963年度映画スタア新人賞：中尾ミエ「台所太平記」「香港クレージー作戦」「駅前女将」「男嫌い」
- 12月** 第6回日本レコード大賞：作曲賞／ザ・ピーナッツ「ウナ・セラ・ディ東京」作曲＝宮川泰、作詞賞／ザ・ピーナッツ「ウナ・セラ・ディ東京」作詞＝岩谷時子
- 昭和40年(1965) 1月** 第15回サンレモ音楽祭：歌唱部門2位／伊東ゆかり(日本人として初参加「恋する瞳」を原語で歌う)
- 12月** 第7回日本レコード大賞：作詞賞／伊東ゆかり「おしゃべりな真珠」作詞＝安井かずみ
- 昭和41年(1966) 1月** 第16回ブルーリボン大衆賞：植木等(無責任シリーズ)
- 12月** 第8回日本レコード大賞：作詞賞・編曲賞／園まり「逢いたくて逢いたくて」作詞＝岩谷時子・編曲＝森岡賢一郎、作詞賞・編曲賞／加山雄三「君といつまでも」作詞＝岩谷時子・編曲＝森岡賢一郎、特別賞／加山雄三
- 昭和42年(1967) 1月** 第4回ゴールデンアロー賞：大賞／加山雄三
第17回ブルーリボン主演男優賞：ハナ肇「運が良けりゃあ」「なつかしき風来坊」(松竹映画・山田洋次監督)
- 8月～9月** 第33回日劇ウエスタンカーニバル最高殊勲賞：ザ・タイガース(初出場)
- 10月** 第14回アジア映画祭：喜劇俳優賞／ハナ肇「なつかしき風来坊」(松竹映画)
第2回ブラジル国際音楽祭：ポピュラー部門5位／中尾ミエ
- 12月** 第9回日本レコード大賞：大賞／ジャッキー吉川とブルーコメッツ「ブルーシャトー」、歌唱賞／伊東ゆかり「小指の思い出」、作詞賞／ザ・ピーナッツ「恋のフーガ」作詞＝なかにし礼、作曲賞／布施明「霧の摩周湖」作曲＝平尾昌晃、作曲賞／梓みちよ「渚のセニョリータ」作曲＝平尾昌晃
- 昭和43年(1968) 1月** 第5回ゴールデンアロー賞：特別賞／ジャッキー吉川とブルーコメッツ
- 10月** 第1回新宿音楽祭：敢闘賞／辺見マリ「別離」
- 11月** 第1回日本レコードセールス大賞：ゴールデン賞／森進一、シルバー賞／ザ・タイガース
- 12月** 第1回全日本有線放送大賞：金賞／森進一「盛り場ブルース」
第1回日本有線大賞：大賞／森進一「盛り場ブルース」
全国有線放送大賞：大賞／森進一
第10回日本レコード大賞：新人賞／久美かおり「くちづけが怖い」、企画賞／森進一 LP「影を慕いて」
- 昭和44年(1969) 5月** カンツォーネ・フェスティバル：入賞／辺見マリ
- 11月** 第2回日本レコードセールス大賞：ゴールデン賞／森進一、シルバー賞／いしだあゆみ
第11回日本レコード大賞：新人賞／内山田洋とクールファイブ「長崎は今日も雨だった」
- 12月** 第2回全日本有線放送大賞：銀賞／奥村チヨ「恋の奴隷」、新人賞／内山田洋とクールファイブ、特別奨励賞／森進一「港町ブルース」
第2回日本有線大賞：大賞／森進一「港町ブルース」、新人賞／内山田洋とクールファイブ「長崎は今日も雨だった」、努力賞／いしだあゆみ「ブルーライトヨコハマ」、奥村チヨ「恋の奴隷」
全国有線放送大賞：大賞／森進一「港町ブルース」、有線新人賞／内山田洋とクールファイブ、

有線特別賞／奥村チヨ

第2回夜のレコード大賞：最高殊勲賞／森進一「港町ブルース」、銀賞／奥村チヨ「恋の奴隷」、新人賞／内山田洋とクールファイブ「長崎は今日も雨だった」

第11回日本レコード大賞：最優秀歌唱賞／森進一「港町ブルース」

昭和47年(1972) 12月 第5回全日本有線放送大賞：優秀スター賞／欧陽菲菲
 第5回日本有線大賞：大賞／欧陽菲菲「雨のエアポート」、優秀賞／小柳ルミ子「瀬戸の花嫁」
 「京のわか雨」、優秀賞／沢田研二「許されない愛」「あなただけでいい」、大衆賞／天地真理
 「ひとりじゃないの」「虹をわたって」、歌唱賞／森進一「波止場町」

12月 第14回日本レコード大賞：歌唱賞／小柳ルミ子「瀬戸の花嫁」●沢田研二「許されない愛」、
 大衆賞／天地真理「ひとりじゃないの」

昭和48年(1973) 1月 第10回ゴールデンアロー賞：特別賞／天地真理、音楽賞／平尾昌晃

4月 第2回東京音楽祭世界大会：銅賞／布施明「鐘は鳴る」

5月 第13回日本放送作家協会：男性演技者賞／萩原健一「太陽にほえろ」(NTV)
 第6回日本レコードセールス大賞：ゴールデン賞／天地真理、シルバー賞・女性新人賞／アグ
 ネス・チャン、音楽出版社賞／渡辺音楽出版(株)、プロダクション賞／(株)渡辺プロダクション

10月 第6回新宿音楽祭：金賞／アグネス・チャン「草原の輝き」、敢闘賞／藍美代子「ミカンが実る頃」

11月 第15回日本レコード大賞：新人賞／アグネス・チャン「草原の輝き」
 全国有線放送大賞：音楽新人賞／アグネス・チャン
 第4回日本歌謡大賞：大賞／沢田研二「危険なふたり」、放送音楽新人賞／アグネス・チャン
 「草原の輝き」、放送音楽特別賞／ザ・ピーナッツ

12月 第6回全日本有線放送大賞：優秀スター賞／沢田研二「危険なふたり」
 第6回日本有線大賞：新人賞／アグネス・チャン「ひなげしの花」、優秀賞／欧陽菲菲「恋の
 十字路」、歌唱賞／沢田研二「危険なふたり」●森進一「夜の走り雨」
 第6回夜のレコード大賞：スター賞／沢田研二
 第15回日本レコード大賞：大衆賞／沢田研二「危険なふたり」、日本レコード大賞制定15周年
 記念賞／ザ・ピーナッツ●森進一

昭和49年(1974) 1月 第11回ゴールデンアロー賞：最優秀新人賞／アグネス・チャン

5月 第3回東京音楽祭国内大会：ゴールデン・カナリー賞／布施明「積木の部屋」●ザ・ピーナッツ
 「愛のゆくえ」、ゴールデン・スター賞／沢田研二「恋は邪魔もの」●森進一「さらば友よ」、優秀
 新人賞／あいざき進也「気になる17才」

6月 第3回東京音楽祭世界大会：銀賞／布施明「積木の部屋」●ザ・ピーナッツ「愛のゆくえ」

7月 第1回FNS歌謡祭・音楽大賞：上期最優秀歌唱賞／布施明「積木の部屋」、優秀歌唱賞／森進一
 「襟裳岬」、上期特別賞／梓みちよ「二人でお酒を」

8月 ポーランド第14回ソポト市国際音楽祭：第3位／布施明

10月 第7回新宿音楽祭：銀賞／テレサ・テン「空港」、敢闘賞／あいざき進也「気になる17才」、銅賞／荒川つとむ
 第3回銀座音楽祭：熱演賞／テレサ・テン「空港」、アイドル賞／荒川つとむ「はじめての純情」
 第1回横浜音楽祭：横浜音楽祭賞／森進一、特別賞／天地真理、新人賞／あいざき進也
 第3回サンプラザ音楽祭：アイドル賞／荒川つとむ

11月 第16回日本レコード大賞：歌唱賞／布施明「積木の部屋」●沢田研二「追憶」
 第5回日本歌謡大賞：大賞／森進一「襟裳岬」、放送音楽賞／梓みちよ「二人でお酒を」●沢田研二「追憶」

12月 第7回日本レコードセールス大賞：音楽出版社賞／渡辺音楽出版(株)
 第7回夜のレコード大賞：特別賞／梓みちよ
 第7回全日本有線放送大賞：特別賞／梓みちよ「二人でお酒を」
 第7回日本有線大賞：優秀賞／梓みちよ「二人でお酒を」、特別賞／布施明「積木の部屋」、歌唱賞／
 森進一「襟裳岬」
 第1回FNS歌謡祭・音楽大賞：下期最優秀歌唱賞／森進一「北航路」、歌唱賞／梓みちよ、優秀歌謡

音楽賞／小柳ルミ子、新人賞／荒川つとむ

第1回女性自身レコード大賞：大賞／森進一「襟裳岬」

**第16回日本レコード大賞：大賞／森進一「襟裳岬」、大衆賞／梓みちよ「二人でお酒を」、新人賞／
 テレサ・テン「空港」●荒川つとむ「太陽の日曜日」**

昭和50年(1975) 1月 第1回KBC大賞：大賞／森進一「襟裳岬」
 第12回ゴールデンアロー賞：大賞／萩原健一「青春の蹉跎」(東宝・渡辺企画共同作品)「傷だら
 けの天使」(NTV)、音楽賞／梓みちよ、演劇部門新人賞／木の実ナナ「ショーガール」

2月 キネマ旬報：男優賞／萩原健一「青春の蹉跎」

3月 第1回ABC歌謡新人グランプリ：グランプリ大賞・シルバー賞／あいざき進也
 第35回芸術選奨：大衆部門新人賞／木の実ナナ「ショーガール」「天保12年のシェイクスピア」

4月 第4回銀座音楽祭：グランプリ／太田裕美「雨だれ」
 第4回サンプラザ音楽祭：グランプリ／太田裕美「雨だれ」

6月 第8回日本有線大賞：上半期大衆賞／布施明「シクラメンのかほり」
 第4回東京音楽祭国内大会：ゴールデン・カナリー賞、ゴールデン・スター賞／布施明「シクラメン
 のかほり」、ゴールデン・スター賞／沢田研二「巴里にひとり」、シルバー・カナリー賞／アグネス・
 チャン「はだしの冒険」、シルバー・スター賞／荒川つとむ「君の微笑み」●あいざき進也「恋の
 リクエスト」●キャンディーズ「年下の男の子」、最優秀新人賞／太田裕美「たんぼぼ」

7月 第2回FNS歌謡祭・音楽大賞：上半期大衆賞／布施明「シクラメンのかほり」、上半期特別賞／
 沢田研二「巴里にひとり」、上半期優秀新人賞／太田裕美
 第4回東京音楽祭世界大会：金賞／布施明「シクラメンのかほり」(日本人初、150万枚突破)、
 チェリーブラスサム賞／アグネス・チャン「はだしの冒険」
 第2回KBC大賞：大賞／布施明「シクラメンのかほり」

10月 第5回銀座音楽祭：ディスクグランプリ／布施明「シクラメンのかほり」
 第8回新宿音楽祭：銀賞／太田裕美「雨だれ」、銅賞／ザ・リリーズ「好きよキャプテン」
 第2回横浜音楽祭：横浜音楽祭賞／布施明
 第13回ゴールデンアロー賞：音楽賞／布施明「シクラメンのかほり」

11月 第1回空の音楽祭：シルバーウイング賞／小柳ルミ子
 第6回日本歌謡大賞：大賞／布施明「シクラメンのかほり」、放送音楽賞／沢田研二「時の過ぎ
 ゆくまに」、新人賞／太田裕美「雨だれ」

12月 第8回夜のレコード大賞：優秀スター賞／布施明
 第1回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：ゴールデングランプリ、ミドルエイジ賞／布施明「シク
 ラメンのかほり」、年間話題賞／沢田研二、ベストドレッサー賞／森進一●小柳ルミ子
 第8回全日本有線放送大賞：優秀スター賞／布施明「シクラメンのかほり」
 第8回日本有線大賞：有線スター賞、ベストヒット賞／布施明「シクラメンのかほり」、有線スター賞／
 沢田研二「時の過ぎゆくまに」、新人賞／太田裕美「雨だれ」
 第2回FNS歌謡祭・音楽大賞：年間最優秀グランプリ／布施明「シクラメンのかほり」、下期最優秀
 歌唱賞／布施明「傾いた道しるべ」
 第8回日本レコードセールス大賞：ゴールデン賞／沢田研二、音楽出版社賞／渡辺音楽出版(株)、
 プロダクション賞／渡辺プロダクション、作品賞／「シクラメンのかほり」
 第17回日本レコード大賞：大賞／布施明「シクラメンのかほり」、歌唱賞／小柳ルミ子「花車」、
 新人賞／太田裕美「雨だれ」

昭和51年(1976) 3月 第2回ABC歌謡新人グランプリ：アイドル賞、シルバー賞／ザ・リリーズ

4月 菊田一夫演劇賞：新人賞／木の実ナナ「真夏の夜の夢」
第3回学生音楽大賞：グランプリ／太田裕美「木綿のハンカチーフ」、特別賞／加山雄三「君といつまでも」

6月 第5回東京音楽祭国内大会：ゴールデン・カナリー賞／梓みちよ「二日酔い」、ゴールデン・スター賞／キャンディーズ「夏が来た!」、優秀新人賞／ザ・リリーズ「いじわる時計」●アップルズ「ブルーエンジェル青い天使」

7月 第2回日本演歌大賞：日本演歌大賞／森進一
第5回東京音楽祭世界大会：銅賞／梓みちよ「二日酔い」

8月 第3回飯塚音楽祭：銀賞／野中小百合「ふたりの竹とんぼ」

10月 第3回横浜音楽祭：横浜音楽祭賞／キャンディーズ●太田裕美、最優秀新人賞／大塚博堂、新人奨励賞／アップルズ●森田つぐみ
第6回銀座音楽祭：アイドル賞／三木聖子「まちぶせ」、ラジオ・ディスク・グランプリ／太田裕美
第9回新宿音楽祭：敢闘賞／三木聖子「まちぶせ」、銅賞／森田つぐみ「少女期」●斉木しずこ「愛の月あかり」
第2回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：ヤングアイドル賞／太田裕美、ベストアクション賞／キャンディーズ

11月 第3回ABC歌謡新人グランプリ：シルバー賞／三木聖子
第7回日本歌謡大賞：放送音楽賞／森進一「さざんか」

12月 第11回紀伊国屋演劇賞：個人賞／木の実ナナ「雨」
第9回日本レコードセールス大賞：ゴールデン賞／太田裕美、音楽出版社賞／渡辺音楽出版(株)、プロダクション賞／渡辺プロダクション、作品賞／「木綿のハンカチーフ」
第9回全日本有線放送大賞：優秀スター賞／太田裕美「木綿のハンカチーフ」
第9回日本有線大賞：有線スター賞、ベストヒット賞／太田裕美「木綿のハンカチーフ」
第18回日本レコード大賞：金賞／梓みちよ「メランコリー」

昭和52年(1977) 6月 第6回東京音楽祭国内大会：ゴールデン・カナリー賞／沢田研二「勝手にしやがれ」、ゴールデン・スター賞／小柳ルミ子「星の砂」、優秀新人賞／アトリエ「素足のBye-Bye-Step」
第6回東京音楽祭世界大会：銀賞／沢田研二「勝手にしやがれ」

9月 第1回大阪大衆音楽祭：特別優秀賞／敏いとうとハッピー&ブルー「恋のキャンドル」

10月 第10回新宿音楽祭：銅賞／五十嵐夕紀「私が選んだあなたです」●渡真介「純情派」
第3回空の音楽祭：歌唱賞／中尾ミエ「LOVE less LOVE Blues」

11月 第4回ABC歌謡新人グランプリ：シルバー賞／渡真介「純情派」
第8回日本歌謡大賞：大賞／沢田研二「勝手にしやがれ」
第10回日本有線大賞：大賞／沢田研二「勝手にしやがれ」、有線ヒット賞／小柳ルミ子
第10回日本レコードセールス大賞：ゴールデン賞／沢田研二、音楽出版社賞／渡辺音楽出版(株)

12月 第10回全日本有線放送大賞：優秀スター賞／沢田研二「勝手にしやがれ」
第4回学生音楽大賞：グランプリ、カレッジアイドル賞、歌謡曲賞／沢田研二「勝手にしやがれ」
第4回KBC大賞：大賞／沢田研二「勝手にしやがれ」
第4回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／太田裕美「九月の雨」、優秀歌唱賞／沢田研二「勝手にしやがれ」●小柳ルミ子「星の砂」
第2回報知映画賞：最優秀助演賞／いしだあゆみ「青春の門・自立篇」
第3回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：ゴールデン・グランプリ／沢田研二「勝手にしやがれ」、ヤングアイドル賞／太田裕美、ベストドレッサー賞／沢田研二●小柳ルミ子、ファミリー賞／森進一
第19回日本レコード大賞：大賞／沢田研二「勝手にしやがれ」

昭和53年(1978) 2月 第20回ブルーリボン賞：助演女優賞／桃井かおり「幸せの黄色いハンカチ」(松竹)
第51回キネマ旬報：助演女優賞／桃井かおり「幸せの黄色いハンカチ」(松竹)

6月 第7回東京音楽祭国内大会：ゴールデン・カナリー賞／布施明「君の歌がきこえる」、ゴールデン・スター賞／小柳ルミ子「夢追い列車」、優秀新人賞／トライアングル「トライアングル・ラブレター」

6月 第7回東京音楽祭世界大会：最優秀歌唱賞／布施明「君の歌がきこえる」

9月 第4回日本演歌大賞：話題賞／森進一

10月 第8回銀座音楽祭：大衆賞／石川ひとみ「くるみ割り人形」、特別賞／沢田研二、ラジオ・ディスク・グランプリ／キャンディーズ
第11回新宿音楽祭：銀賞／石川ひとみ「くるみ割り人形」、銅賞／トライアングル
第5回横浜音楽祭：新人賞／石川ひとみ「くるみ割り人形」、横浜音楽祭賞／沢田研二「LOVE(抱きしめたい)」

11月 第5回ABC歌謡新人グランプリ：シルバー賞／石川ひとみ「くるみ割り人形」
第9回日本歌謡大賞：放送音楽賞／沢田研二「LOVE(抱きしめたい)」
第11回日本レコードセールス大賞：ゴールデン賞／沢田研二、音楽出版社賞／渡辺音楽出版(株)
第11回日本有線大賞：有線大賞／沢田研二「LOVE(抱きしめたい)」
第11回全日本有線放送大賞：グランプリ、優秀スター賞／沢田研二「LOVE(抱きしめたい)」、新人賞／ザ・ハンダース、特別賞／アン・ルイス
第5回FNS歌謡祭・音楽大賞：グランプリ／沢田研二「LOVE(抱きしめたい)」、優秀新人賞／石川ひとみ「くるみ割り人形」、FNS歌謡祭5周年記念特別賞／布施明
第4回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：ゴールデングランプリ、ベストドレッサー賞／沢田研二「LOVE(抱きしめたい)」、ミドルエイジ賞／森進一
第20回日本レコード大賞：最優秀歌唱賞／沢田研二「LOVE(抱きしめたい)」、古賀政男記念賞／森進一

昭和54年(1979) 2月 第16回ゴールデンアロー賞：グランプリ、音楽賞／沢田研二

5月 第8回東京音楽祭国内大会：ゴールデン・カナリー賞／沢田研二「OH! ギャル」、ゴールデン・スター賞／小柳ルミ子「スペインの雨」、最優秀新人賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」

6月 第8回東京音楽祭世界大会：外国審査員団賞／沢田研二「OH! ギャル」

10月 第6回ABC歌謡新人グランプリ：シルバー賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」
第9回銀座音楽祭：大衆賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」
第12回新宿音楽祭：金賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」、銅賞／大滝裕子
第6回横浜音楽祭：新人賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」、横浜音楽祭賞／沢田研二「ロンリー・ウルフ」
第2回熱海サンレモ音楽祭：グランプリ／大滝裕子「A BOY」

11月 第5回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：優秀新人賞／桑江知子
第10回日本歌謡大賞：放送音楽賞／沢田研二「ロンリー・ウルフ」、放送音楽新人賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」
第12回日本有線大賞：有線音楽賞／沢田研二●敏いとうとハッピー&ブルー●田辺靖雄、新人賞／桑江知子

12月 第12回全日本有線放送大賞：優秀スター賞／沢田研二「カサブランカ・ダンディ」、新人賞／桑江知子、特別賞／田辺靖雄
第3回FM大阪歌謡ファンクラブ新人賞：最優秀新人賞／桑江知子
第6回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／沢田研二「カサブランカ・ダンディ」、優秀新人賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」

- 昭和55年(1980)** 3月 第21回日本レコード大賞：金賞／沢田研二「カサブランカ・ダンディ」、最優秀新人賞／桑江知子「私のハートはストップモーション」
- 第9回東京音楽祭国内大会：国内大会賞／小柳ルミ子「来夢来人」、最優秀歌唱賞／梓みちよ「淋しい兎を追いかけないで」、新人奨励賞／松原みき「真夜中のドア」
- 第9回東京音楽祭世界大会：銀賞／小柳ルミ子「来夢来人」
- 10月 第7回ABC歌謡新人グランプリ：審査員奨励賞／松原みき
- 第10回銀座音楽祭：熱演賞／松原みき
- 第13回新宿音楽祭：銅賞／合田道人
- 第7回横浜音楽祭：横浜音楽祭賞／沢田研二、新人奨励賞／松原みき ●合田道人
- 11月 第11回日本歌謡大賞：放送音楽賞／沢田研二「酒場でDABADA」
- 12月 第4回FM大阪歌謡ファンクラブ新人賞：特別賞／松原みき
- 第7回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／沢田研二「酒場でDABADA」
- 第13回日本有線大賞：有線音楽賞／沢田研二
- 第22回日本レコード大賞：金賞／沢田研二「酒場でDABADA」
- 昭和56年(1981)** 3月 第10回東京音楽祭国内大会：国内大会賞／山下久美子「恋のミッドナイトD.J」
- 10月 第11回銀座音楽祭：銀座音楽祭賞／速水陽子「い・か・が」
- 第14回新宿音楽祭：銅賞／和泉友子「青い水平線」●速水陽子「い・か・が」●沢田富美子「風のシルエット」
- 第8回横浜音楽祭：新人奨励賞／和泉友子「青い水平線」●速水陽子「い・か・が」
- 第7回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：最優秀タレント賞／沢田研二
- 11月 第12回日本歌謡大賞：放送音楽賞、放送音楽特別連盟賞／沢田研二「ス・ト・リ・ッ・パ・ー」
- 横浜映画祭：新人賞／蜷川有紀
- 12月 第8回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／沢田研二「ス・ト・リ・ッ・パ・ー」
- 第14回全日本有線放送大賞：優秀スター賞／沢田研二「ス・ト・リ・ッ・パ・ー」、特別賞／石川ひとみ「まちぶせ」
- 第14回日本有線大賞：有線音楽賞／沢田研二 ●石川ひとみ
- 第23回日本レコード大賞：金賞／沢田研二「ス・ト・リ・ッ・パ・ー」
- 昭和57年(1982)** 1月 報知映画賞：最優秀新人賞／石田えり「遠雷」(ATG他)
- 第5回日本アカデミー賞：主演女優賞／石田えり「遠雷」(ATG他)
- ポリドールヒット賞：大賞／沢田研二「ス・ト・リ・ッ・パ・ー」
- 3月 第11回東京音楽祭国内大会：最優秀歌唱賞／梓みちよ「トマトジュースで追いかえすのかい」
- 8月 第8回日本テレビ音楽祭：敢闘賞／沢田研二「おまえにチェックイン」、特別賞／ザ・タイガース
- 10月 第10回KBC新人歌謡音楽祭：優秀新人賞／水野きみこ「私のモナミ」
- 第15回新宿音楽祭：銅賞／仁科ともみ「浮き草」●水野きみこ「夢見るアニー」●渡辺めぐみ「誘われて南南西」(SMS)
- 第8回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：最優秀タレント賞／沢田研二「6番目のユ・ウ・ウ・ツ」
- 第9回横浜音楽祭：新人奨励賞／水野きみこ ●渡辺めぐみ(SMS)、ラジオ日本演歌賞／小柳ルミ子「みだれ髪」
- 11月 第13回日本歌謡大賞：放送音楽賞／沢田研二「6番目のユ・ウ・ウ・ツ」
- 第15回日本有線大賞：有線音楽賞／アン・ルイス「ラ・セゾン」●沢田研二「6番目のユ・ウ・ウ・ツ」
- 12月 第15回全日本有線放送大賞：読売テレビ最優秀賞／沢田研二「6番目のユ・ウ・ウ・ツ」
- 第9回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／沢田研二「6番目のユ・ウ・ウ・ツ」

- 第24回日本レコード大賞：金賞／沢田研二「6番目のユ・ウ・ウ・ツ」
- 昭和58年(1983)** 1月 第11回日本演芸大賞：ホープ賞／ヒップアップ
- 2月 第56回キネマ旬報：助演女優賞／小柳ルミ子「誘拐報道」
- 第20回ゴールドエンタープライズ賞：演劇新人賞／石田えり
- 第6回日本アカデミー賞：最優秀助演女優賞／小柳ルミ子「誘拐報道」
- 5月 ニッポン放送青春文芸賞：太田裕美「八番街151丁目より」
- 6月 第16回日本有線大賞：有線大賞／沢田研二「晴れのちBLUE BOY」
- 7月 第2回メガロポリス歌謡祭：ポップス部門優秀賞／沢田研二「晴れのちBLUE BOY」
- 第4回古賀政男記念音楽大賞：優秀賞／小柳ルミ子「お久しぶりね」
- 9月 第9回日本テレビ音楽祭：歌唱賞／沢田研二「晴れのちBLUE BOY」
- 10月 第16回新宿音楽祭：銅賞／小久保尚美
- 第10回横浜音楽祭：ラジオ日本開局25周年記念特別賞／沢田研二、新人奨励賞／小久保尚美 ●松本明子
- 第9回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：最優秀歌唱賞／沢田研二「きめてやる今夜」
- 第14回日本歌謡大賞：放送音楽プロデューサー連盟賞／沢田研二「きめてやる今夜」
- 12月 第10回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／沢田研二「きめてやる今夜」、10周年記念特別賞／沢田研二
- 第25回日本レコード大賞：金賞／沢田研二「きめてやる今夜」
- 昭和59年(1984)** 1月 ポリドールヒット賞：LPヒット大賞／沢田研二「ミス・キャスト」
- ブルーリボン賞：新人賞／吉川晃司
- 第7回日本アカデミー賞：新人賞／吉川晃司「すかんぴんウォーク」
- 2月 第7回日本アカデミー賞：最優秀主演女優賞／小柳ルミ子「白蛇抄」
- 3月 第13回東京音楽祭国内大会：国内大会賞／吉川晃司「モニカ」
- 4月 第13回東京音楽祭世界大会：外国審査員団賞、ベストステージング賞／吉川晃司「モニカ」
- 7月 第3回メガロポリス歌謡祭：最優秀新人ダイヤモンド賞／吉川晃司「サヨナラは八月のララバイ」、特別賞／沢田研二「渡り鳥はぐれ鳥」、演歌部門特別賞／小柳ルミ子「お久しぶりね」
- 第17回全日本有線放送大賞：審査員優秀賞、優秀スター賞／小柳ルミ子
- 9月 第10回日本テレビ音楽祭：優秀賞／小柳ルミ子「今さらジロー」、新人賞、アイドル賞／吉川晃司「サヨナラは八月のララバイ」
- 10月 第14回銀座音楽祭：金賞、大衆賞／吉川晃司「ラ・ヴィアンローズ」
- 第17回新宿音楽祭：金賞／吉川晃司「ラ・ヴィアンローズ」
- 第11回横浜音楽祭：最優秀新人賞／吉川晃司「ラ・ヴィアンローズ」、横浜音楽祭賞／小柳ルミ子「今さらジロー」
- 第10回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：最優秀新人賞／吉川晃司「ラ・ヴィアンローズ」、最優秀タレント賞／小柳ルミ子「今さらジロー」
- 11月 第15回日本歌謡大賞：優秀放送音楽新人賞／吉川晃司「ラ・ヴィアンローズ」、放送音楽賞／小柳ルミ子「今さらジロー」
- 12月 第17回日本有線大賞：最優秀新人賞／吉川晃司「モニカ」、有線音楽賞／小柳ルミ子
- 国際青年イヤー平和記念論文：特別賞／アグネス・チャン
- 第17回日本レコードセールス大賞：男性新人賞／吉川晃司
- 第17回全日本有線放送大賞：新人賞／吉川晃司「モニカ」
- 第11回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／小柳ルミ子「今さらジロー」、優秀新人賞／

吉川晃司「ラ・ヴィアンローズ」
 第9回FM東京リスナーズ・グランプリ：吉川晃司「モニカ」
 第26回日本レコード大賞：新人賞／吉川晃司「モニカ」
昭和60年(1985) **2月** 第22回ゴールデンアロー賞：最優秀新人賞、音楽新人賞／吉川晃司
6月 第22回ギャラクシー賞：個人賞／アグネス・チャン (NHKと文化放送の中国特番で)
 第6回古賀政男記念音楽大賞：優秀賞／小柳ルミ子「乾杯！」
11月 第11回あなたが選ぶ全日本歌謡音楽祭：金賞、最優秀タレント賞／アン・ルイス「六本木心中」
12月 第18回日本有線大賞：入賞／アン・ルイス「六本木心中」
 第12回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀歌謡音楽賞／アン・ルイス「六本木心中」
昭和61年(1986) **2月** 第30回エランドール新人賞：吉川晃司 (歌と映画の両面の活躍に対して)
 SJ大賞：アグネス・チャン (昭和60年度のテレビ出演の業績に対して)
5月 第18回テレビ大賞：番組賞／「ミエと良子のおしゃべり泥棒」
 第59回キネマ旬報賞：助演男優賞／植木等「新・喜びも悲しみも幾歳月」(松竹)
 毎日映画コンクール：助演男優賞／植木等「新・喜びも悲しみも幾歳月」(松竹)
7月 第5回メガロポリス歌謡祭：優秀新人エメラルド賞／湯江健幸
9月 '86KBC新人歌謡音楽祭：優秀新人賞／湯江健幸
 ヤング歌謡大賞'86新人グランプリ：シルバー賞／湯江健幸
10月 第19回新宿音楽祭：銀賞／湯江健幸「思い出のアニーローリー」
11月 第13回横浜音楽祭：新人奨励賞／湯江健幸「思い出のアニーローリー」
 第13回FNS歌謡祭・音楽大賞：優秀新人賞／湯江健幸
昭和62年(1987) **2月** 第10回日本アカデミー賞：最優秀助演男優賞／植木等「祝辞」
昭和63年(1988) 第30回ブルーリボン賞：主演男優賞／ハナ肇「会社物語」(松竹)
 第11回日本アカデミー賞：主演男優賞／ハナ肇「会社物語」(松竹)
 毎日映画コンクール：主演男優賞／ハナ肇「会社物語」(松竹)
平成 元年(1989) **5月** ギャラクシー賞：奨励賞／植木等「残映の季節」「御宿かわせみ」(TV)
6月 古賀政男記念音楽大賞：入賞／マルシア
 第22回全日本有線大賞：上半期新人賞／マルシア
7月 第8回メガロポリス歌謡祭：最優秀新人賞／マルシア
9月 '89KBC新人歌謡音楽祭：優秀新人賞／マルシア
 '89ABC歌謡ゴールデン大賞新人グランプリ：服部良一特別賞／マルシア
10月 第15回日本テレビ音楽祭：新人賞／マルシア
 第19回銀座音楽祭：新人歌謡ポップス部門審査員奨励賞／マルシア
 '89全日本歌謡音楽祭：優秀新人賞／マルシア
 第9回日本作曲大賞：大賞／「ふりむけばヨコハマ」
 第22回新宿音楽祭：金賞／マルシア
 第16回横浜音楽祭：最優秀新人賞／マルシア
11月 第15回日本演歌大賞：希望の星賞／マルシア
 第20回日本歌謡大賞：優秀放送音楽新人賞／マルシア「ふりむけばヨコハマ」
12月 第22回日本有線大賞：新人賞／マルシア
 第18回FNS歌謡祭'89グランプリ：最優秀新人賞／マルシア
 第22回全日本有線放送大賞：新人賞／マルシア
 第31回日本レコード大賞：最優秀新人賞／マルシア「ふりむけばヨコハマ」

平成 2年(1990) **2月** 第27回ゴールデンアロー賞：音楽新人賞／マルシア
6月 第9回メガロポリス歌謡祭：演歌大賞入賞／マルシア
7月 第23回日本有線大賞：上半期入賞／マルシア
9月 第16回日本テレビ音楽祭：金の鳩賞／マルシア
10月 第20回銀座音楽祭：特別奨励賞／マルシア
 '90全日本歌謡音楽祭：金賞／マルシア
11月 第16回日本演歌大賞：演歌スター賞／マルシア
 第21回日本歌謡大賞：放送音楽賞／マルシア
12月 第23回日本有線大賞：有線音楽優秀賞／マルシア
平成 3年(1991) **1月** 平成3年度春の褒章：紫綬褒章／ハナ肇 (芸歴46年)
2月 第28回ゴールデンアロー賞：話題賞／植木等、放送賞／吉田栄作
6月 第10回メガロポリス歌謡祭：ポップス大賞 入賞／マルシア、特別賞／植木等
11月 第22回日本歌謡大賞：放送音楽特別賞／植木等
12月 第33回日本レコード大賞：優秀アルバム賞／植木等「スター伝説」
平成 4年(1992) **2月** 第29回ゴールデンアロー賞：話題賞／植木等
平成 5年(1993) **11月** 平成5年秋の褒章：紫綬褒章／植木等
 第23回日本歌謡大賞：放送音楽プロデューサー連盟賞特別賞／ハナ肇とクレージーキャッツ
平成 6年(1994) **3月** 第31回ゴールデンアロー賞：芸能新人賞／ホンジャマカ
12月 第36回日本レコード大賞：優秀賞／NOA (吉田栄作、仙道敦子のデュエット)「今を抱きしめて」
平成 8年(1996) **2月** 第33回ゴールデンアロー賞：芸能賞／松本明子
平成10年(1998) **1月** '98エランドール賞：新人賞／木村佳乃
3月 第21回日本アカデミー賞：新人俳優賞／木村佳乃

● 渡辺音楽出版の主な国内ヒット曲

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
昭和36年(1961)	スーダラ節	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1961. 8.20
昭和37年(1962)	ドント節	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1962. 1.20
	ハイそれまでよ	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1962. 7.20
	ふりむかないで	岩谷時子	宮川 泰	ザ・ピーナッツ	1962. 6
	無責任一代男	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1962. 7.20
昭和38年(1963)	学生節	青島幸男	萩原哲晶	ハナ肇とクレイジーキャッツ	1963.12.20
	恋のバカンス	岩谷時子	宮川 泰	ザ・ピーナッツ	1963. 3.20
	こんにちは赤ちゃん	永 六輔	中村八大	梓 みちよ	1963.10.10
	ホンダラ行進曲	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1963. 4.20
昭和39年(1964)	ウナ・セラ・ディ東京	岩谷時子	宮川 泰	ザ・ピーナッツ	1964.11.15
	だまって俺についてこい	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1964.11.15
	何もいわないで	安井かずみ	宮川 泰	園 まり	1964.10
	リンデンバウムの唄	岩谷時子	山本直純	梓 みちよ	1964.10
昭和40年(1965)	明日になれば	安井かずみ	宮川 泰	ザ・ピーナッツ	1965.12.20
	あの娘の名前	安井かずみ	東海林 修	ジャニーズ	1965.11
	遺憾に存じます	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1965.11.15
	おしゃべりな真珠	安井かずみ	いずみたく	伊東ゆかり	1965. 6.20
	君といつまでも	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1965.12. 5
	恋は紅いバラ	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1965. 6.15
	ゴマスリ行進曲	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1965. 4. 5
	ごめんねジロー	多木比佐夫	津野陽二	奥村チヨ	1965.10. 5
	淋しいから	安井かずみ	宮川 泰	中尾ミエ	1965. 5. 5
	夜空の星	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1965.12. 5
昭和41年(1966)	逢いたくて逢いたくて	岩谷時子	宮川 泰	園 まり	1966. 1. 5
	青い渚	橋本 淳	井上忠夫	ジャッキー吉川とブルーコメッツ	1966. 9
	蒼い星くず	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1966. 4. 5
	おもいで	水島 哲	平尾昌晃	布施 明	1966. 3. 1
	想い出の渚	鳥塚茂樹	加瀬邦彦	加瀬邦彦とザ・ワイルドワンズ	1966.12. 5
	お嫁においで	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1966. 6.15
	女のためいき	吉川静夫	猪俣公章	森 進一	1966.12. 1
	霧の摩周湖	水島 哲	平尾昌晃	布施 明	1966.12. 1
	銀色の道	塚田 茂	宮川 泰	ザ・ピーナッツ	1966.10.20
	シビレ節	青島幸男	宮川 泰	植木 等	1966. 3.15
	旅人よ	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1966.10.15
	何でもないわ	安井かずみ	宮川 泰	園 まり	1966. 6
	夕陽は赤く	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1966. 4. 5
	夜空を仰いで	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1966.10.15
	ローマの雨	橋本 淳	すぎやまこういち	ザ・ピーナッツ	1966.10.20

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
	若いてすばらしい	安井かずみ	宮川 泰	榎 みちる	1966. 3
昭和42年(1967)	愛情	なかにし礼	平尾昌晃	園 まり	1967.12.15
	愛は惜しみなく	川内康範	宮川 泰	園 まり	1967. 8.15
	青空のある限り	安井かずみ	加瀬邦彦	加瀬邦彦とザ・ワイルドワンズ	1967. 9. 5
	あの人の足音	有馬三恵子	鈴木 淳	伊東ゆかり	1967. 9. 1
	いい湯だな	永 六輔	いずみたく	いかりや長介とザドリフターズ	1967. 6.10
	お嫁さん	岩谷時子	宮川 泰	梓 みちよ	1967. 2. 1
	君のために	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1967. 5.15
	恋	平尾昌晃・水島 哲	平尾昌晃	布施 明	1967. 3. 1
	恋のギターラ	尾中美千絵	平尾昌晃	梓 みちよ	1964.10.20
	恋のフーガ	なかにし礼	すぎやまこういち	ザ・ピーナッツ	1967. 8.10
	小指の思い出	有馬三恵子	鈴木 淳	伊東ゆかり	1967. 2.10
	盛り場ブルース	藤 三郎・村上千秋	城 美好	森 進一	1967.12. 5
	シーサイドパウンド	橋本 淳	すぎやまこういち	ザ・タイガース	1967. 6. 5
	渚のセニョリータ	尾中美千絵	平尾昌晃	梓 みちよ	1967. 6.10
	白馬のルンナ	松山善三	船村 徹	内藤洋子	1967. 6
	ブルーシャトウ	橋本 淳	井上忠夫	ジャッキー吉川とブルーコメッツ	1966. 3.10
	僕のマリー	橋本 淳	すぎやまこういち	ザ・タイガース	1967. 2. 5
	真冬の帰り道	水島 哲	喜多嶋 修	ザ・ランチャーズ	1967.11. 5
	ミヨチャン	平尾昌晃	平尾昌晃	平尾昌晃	
	モナリザの微笑	橋本 淳	すぎやまこういち	ザ・タイガース	1967. 8.20
昭和43年(1968)	愛するアニタ	山上路夫	加瀬邦彦	加瀬邦彦とザ・ワイルドワンズ	1968. 1.10
	愛するってこわい	山口あかり	平尾昌晃	じゅんとネネ	1968. 7. 1
	愛の香り	安井かずみ	平尾昌晃	布施 明	1968. 9.10
	愛の園	山上路夫	平尾昌晃	布施 明	1968. 4.20
	青い鳥	森本太郎	森本太郎	ザ・タイガース	1968.12. 1
	朝のくちづけ	有馬三恵子	鈴木 淳	伊東ゆかり	1968.10.10
	ある日渚に	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1968. 5.10
	君だけに愛を	橋本 淳	すぎやまこういち	ザ・タイガース	1968. 1. 5
	くちづけが怖い	なかにし礼	東海林 修	久美かおり	1968. 1.15
	恋のしずく	安井かずみ	平尾昌晃	伊東ゆかり	1968. 1.20
	シーシーシー	安井かずみ	加瀬邦彦	ザ・タイガース	1968. 8. 5
	年上の女	中山貴美・水沢たけし	彩木雅夫	森 進一	1968.11. 5
	廃墟の鳩	山上路夫	村井邦彦	ザ・タイガース	1968.10. 1
	花の首飾り	橋本 淳	すぎやまこういち	ザ・タイガース	1968. 3.15
	星を見ないで	安井かずみ	平尾昌晃	伊東ゆかり	1968. 6. 1
昭和44年(1969)	ある日突然	山上路夫	村井邦彦	トワ・エ・モア	1969. 5.14
	美しき愛の掟	なかにし礼	村井邦彦	ザ・タイガース	1969. 5.21
	ウンジャラゲ	藤田敏男	宮川 泰	ハナ肇とクレイジーキャッツ	1969. 7.10
	恋泥棒	なかにし礼	鈴木邦彦	奥村チヨ	1969.10. 1
	恋の奴隷	なかにし礼	鈴木邦彦	奥村チヨ	1969. 6. 1

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
	知らなかったの	山口あかり	平尾昌晃	伊東ゆかり	1969. 2. 1
	ダニエル・モナムール	安井かずみ	村井邦彦	辺見マリ	1969.11.10
	ドリフのズンドコ節	なかにし礼	川口 真	いかりや長介とザドリフターズ	1969.11. 1
	長崎は今日も雨だった	永田貴子	彩木雅夫	内山田洋とクールファイブ	1969. 2. 1
	花と涙	川内康範	宮川 泰	森 進一	1969.10.10
	バラ色の月	なかにし礼	平尾昌晃	布施 明	1969. 9. 1
	港町ブルース	深津武志なかにし礼	猪俣公章	森 進一	1969. 4.15
	ミヨちゃん	平尾昌晃	平尾昌晃	加藤 茶	1969. 5. 1
	ラブ・ラブ・ラブ	安井かずみ	村井邦彦	ザ・タイガース	1969.12. 1
昭和45年(1970)	愛のいたずら	安井かずみ	彩木雅夫	内山田洋とクールファイブ	1970. 7. 5
	愛のきずな	加茂亮二	鈴木 淳	安部律子	1970. 8. 1
	愛の旅路を	山口あかり	藤本卓也	内山田洋とクールファイブ	1970.12. 5
	愛は不死鳥	川内康範	平尾昌晃	布施 明	1970. 4.20
	美しいヴィーナス	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1970. 6. 5
	噂の女	山口洋子	猪俣公章	内山田洋とクールファイブ	1970.10. 5
	くやしいけれど幸せよ	山上路夫	筒美京平	奥村チヨ	1970. 4. 5
	経験	安井かずみ	村井邦彦	辺見マリ	1970. 4.10
	恋狂い	なかにし礼	鈴木邦彦	奥村チヨ	1970. 2. 5
	恋ひとすじ	藤田まさと	猪俣公章	森 進一	1970. 2.15
	そっとおやすみ	クニ河内	クニ河内	布施 明	1970. 7. 1
	空よ	難波寛臣	難波寛臣	トワ・エ・モア	1970. 3.25
	東京の女	山上路夫	沢田研二	ザ・ピーナッツ	1970. 7. 1
	ドリフの誰かさんと誰かさん	なかにし礼	スコットランド民謡	いかりや長介とザドリフターズ	1970.11. 5
	波止場女のブルース	なかにし礼	城 美好	森 進一	1970. 6. 5
	冬の停車場	山上路夫	三月はじめ	布施 明	1970.11.20
	望郷	橋本 淳	猪俣公章	森 進一	1970.12.25
昭和46年(1971)	愛の終わりに	島津ゆうこ	クニ河内	布施 明	1971. 4.20
	おふくろさん	川内康範	猪俣公章	森 進一	1971. 5. 5
	お祭りの夜	安井かずみ	平尾昌晃	小柳ルミ子	1971. 9.10
	君をのせて	岩谷時子	宮川 泰	沢田研二	1971.11. 1
	サンフランシスコの女	橋本 淳	中村泰士	ザ・ピーナッツ	1971.10. 1
	自由に歩いて愛して	安井かずみ	井上堯之	PYG	1971. 7.21
	長崎から船に乗って	山口洋子	平尾昌晃	五木ひろし	1971. 8.25
	何故	山上路夫	平尾昌晃	布施 明	1971.12.10
	花・太陽・雨	岸部おさみ	井上堯之	PYG	1971. 4.10
	慕情・天草の女	山口あかり	平尾昌晃	森 進一	1971. 4. 5
	水色の恋	田上えり	田上みどり	天地真理	1971.10. 1
	わたしの城下町	安井かずみ	平尾昌晃	小柳ルミ子	1971. 4.25
昭和47年(1972)	青い麦	有馬三恵子	加瀬邦彦	伊丹幸雄	1972. 4.21
	あなただけでいい	安井かずみ	平尾昌晃	沢田研二	1972. 6.25
	漁火恋唄	山上路夫	平尾昌晃	小柳ルミ子	1972.11.10

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
	折鶴	安井かずみ	浜 圭介	千葉紘子	1972. 8.25
	京のにわか雨	なかにし礼	平尾昌晃	小柳ルミ子	1972. 8.10
	放浪船	阿久 悠	猪俣公章	森 進一	1972.10.25
	瀬戸の花嫁	山上路夫	平尾昌晃	小柳ルミ子	1972. 4.10
	小さな恋	安井かずみ	浜口庫之助	天地真理	1972. 2. 1
	虹を渡って	山上路夫	森田公一	天地真理	1972. 9. 1
	ひとりじゃないの	小谷 夏	森田公一	天地真理	1972. 5.21
	ひなげしの花	山上路夫	森田公一	アグネスチャン	1972.11.25
	ふたりの日曜日	山上路夫	平尾昌晃	天地真理	1972.10.25
	雪あかりの街	山上路夫	平尾昌晃	小柳ルミ子	1972. 1.25
	許されない愛	山上路夫	平尾昌晃	沢田研二	1972. 3.10
昭和48年(1973)	あなたに夢中	山上路夫	森田公一	キャンディーズ	1973. 9. 1
	甘い十字架	安井かずみ	加瀬邦彦	布施 明	1973. 7.10
	危険なふたり	安井かずみ	加瀬邦彦	沢田研二	1973. 4.21
	霧の出船	山口洋子	平尾昌晃	五木ひろし	1973. 3.25
	恋する夏の日	山上路夫	森田公一	天地真理	1973. 7. 1
	十五夜の君	安井かずみ	浜 圭介	小柳ルミ子	1973. 8.10
	草原の輝き	安井かずみ	平尾昌晃	アグネスチャン	1973. 7.25
	春のおとずれ	山上路夫	森田公一	小柳ルミ子	1973. 2.25
	冬の旅	阿久 悠	猪俣公章	森 進一	1973.10. 5
	ふるさと	山口洋子	平尾昌晃	五木ひろし	1973. 7.15
	指輪のあとに	安井かずみ	加瀬邦彦	ザ・ピーナッツ	1973. 2. 5
	妖精の詩	松山 猛	加藤和彦	アグネスチャン	1973. 4.10
	若葉のささやき	山上路夫	森田公一	天地真理	1973. 3.21
昭和49年(1974)	愛の迷い子	安井かずみ	平尾昌晃	アグネスチャン	1974.12.21
	危ない土曜日	安井かずみ	森田公一	キャンディーズ	1974. 4.21
	雨だれ	松本 隆	筒美京平	太田裕美	1974.11. 1
	襟裳岬	岡本まさみ	吉田拓郎	森 進一	1974. 1.15
	思い出のセレナーデ	山上路夫	森田公一	天地真理	1974. 9. 1
	傷だらけの天使		大野克夫	井上バンド	1974. 9. 1
	北航路	阿久 悠	猪俣公章	森 進一	1974. 9.15
	気になる17才	安井かずみ	穂口雄右	あいざき進也	1974. 1.25
	空港	山上路夫	猪俣公章	テレサテン	1974. 7. 1
	グッバイマイラブ	なかにし礼	平尾昌晃	アンルイス	1974. 4. 5
	木枯らしの舗道	山上路夫	森田公一	天地真理	1974.12.10
	淋しがりや	山口洋子	平尾昌晃	梓 みちよ	1974. 9.25
	さらば友よ	阿久 悠	猪俣公章	森 進一	1974. 4.15
	そよ風のくちづけ	山上路夫	森田公一	キャンディーズ	1974. 1.21
	太陽にほえろシリーズ		大野克夫	井上バンド	1974. 9. 1
	追憶	安井かずみ	加瀬邦彦	沢田研二	1974. 7.10
	積木の部屋	有馬三恵子	川口 真	布施 明	1974. 3.10

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
	花のようにひそかに	阿久 悠	平尾昌晃	小柳ルミ子	1974. 3.10
	ふたりでお酒を	山上路夫	平尾昌晃	梓 みちよ	1974. 3.25
	冬の駅	なかにし礼	加瀬邦彦	小柳ルミ子	1974.10.10
	ポケットいっぱい秘密	松本 隆	穂口雄右	アグネスチャン	1974. 6.10
	星に願いを	安井かずみ	平尾昌晃	アグネスチャン	1974. 2.25
	私祈ってます	五十嵐 悟	五十嵐 悟	敏いとうとハッピー&ブルー	1974. 7.25
昭和50年(1975)	あかいサルビア	山口洋子	平尾昌晃	梓 みちよ	1975. 3.25
お前に惚れた	阿久 悠	井上堯之	萩原健一	1975. 8.10	
傾いた道しるべ	小椋 桂	小椋 桂	布施 明	1975.10.21	
シクラメンのかほり	小椋 桂	小椋 桂	布施 明	1975. 4.10	
その気にさせないで	千家和也	穂口雄右	キャンディーズ	1975. 9. 1	
時の過ぎゆくままに	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1975. 8.21	
年下の男の子	千家和也	穂口雄右	キャンディーズ	1975. 2.21	
ハートのエースが出てこない	竜 真知子	森田公一	キャンディーズ	1975.12. 5	
ひと雨くれば	麻生香太郎	井上忠夫	小柳ルミ子	1975. 5.25	
木綿のハンカチーフ	松本 隆	筒美京平	太田裕美	1975.12.21	
昭和51年(1976)	哀愁のシンフォニー	なかにし礼	三木たかし	キャンディーズ	1976.11.21
逢いたくて北国へ	橋本 淳	井上忠夫	小柳ルミ子	1976. 9.25	
赤いハイヒール	松本 隆	筒美京平	太田裕美	1976. 6. 1	
ウインクでさようなら	荒井由実	弾 厚作	沢田研二	1976. 5. 1	
海その愛	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1976. 6	
おまえさん	阿久 悠	丹羽応樹	木の実ナナ	1976. 3. 1	
恋のシーソーゲーム	落合恵子	井上忠夫	アグネスチャン	1976. 4.10	
コバルトの季節の中で	小谷 夏	沢田研二	沢田研二	1976. 9.10	
最後の一片	松本 隆	筒美京平	太田裕美	1976. 9.21	
桜前線	麻生香太郎	徳久広司	小柳ルミ子	1976. 1.10	
ダスティン・ホフマンになれなかったよ	藤 公之介	大塚博堂	大塚博堂	1976. 6.25	
立ちどまるなふりむくな	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1976. 1.21	
夏が来た	穂口雄右	穂口雄右	キャンディーズ	1976. 5.31	
春一番	穂口雄右	穂口雄右	キャンディーズ	1976. 3. 1	
僕の妹に	岩谷時子	弾 厚作	加山雄三	1976. 7.20	
メランコリー	喜多條 忠	吉田拓郎	梓 みちよ	1976. 9.21	
夜のフェリーボート	山上路夫	猪俣公章	テレサテン	1976. 6. 1	
昭和52年(1977)	甘い予感	松任谷由実	松任谷由実	アンルイス	1977. 7.25
アン・ドゥ・トロワ	喜多條 忠	吉田拓郎	キャンディーズ	1977. 9.21	
片想い	安井かずみ	川口 真	中尾ミエ	1977. 6.10	
勝手にしやがれ	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1977. 5.21	
九月の雨	松本 隆	筒美京平	太田裕美	1977. 9. 1	
さよならをいう気もない	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1977. 2. 1	
しあわせ未満	松本 隆	筒美京平	太田裕美	1977. 1.21	
暑中お見舞申し上げます	喜多條 忠	佐瀬寿一	キャンディーズ	1977. 6.21	

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
	憎みきれないろくでなし	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1977. 9. 5
	星の砂	関口 宏	出門 英	小柳ルミ子	1977. 4.25
	やさしい悪魔	喜多條 忠	吉田拓郎	キャンディーズ	1977. 3. 1
	旅愁(斑鳩にて)	松本 隆	川口 真	布施 明	1977. 9. 5
	わな	島 武実	穂口雄右	キャンディーズ	1977.12. 5
	昭和53年(1978)	アゲイン	松本 隆	吉田拓郎	アグネスチャン
雨…	中島みゆき	中島みゆき	小柳ルミ子	1978.11.25	
女はそれを我慢できない	加瀬邦彦	加瀬邦彦	アンルイス	1978. 5. 5	
くるみ割り人形	三浦徳子	馬飼野康二	石川ひとみ	1978. 9. 5	
サムライ	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1978. 1.21	
ダーリング	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1978. 5.21	
つばさ	伊藤 蘭	渡辺茂樹	キャンディーズ	1978.11.21	
ドール	松本 隆	筒美京平	太田裕美	1978. 7. 1	
微笑みがえし	阿木耀子	穂口雄右	キャンディーズ	1978. 2.25	
めぐり逢い紡いで	るい	大塚博堂	大塚博堂	1978. 9. 5	
ヤマトより愛を込めて	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1978. 8. 1	
LOVE(抱きしめたい)	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1978. 9.10	
昭和54年(1979)	OH! ギャル	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1979. 5.31
カサブランカ・ダンディ	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1979. 2. 1	
君は薔薇より美しい	門谷憲二	ミッキー吉野	布施 明	1979. 1.17	
恋のサバイバル	<外国曲>		布施 明	1979. 5. 5	
恋のプギウギトレイン	吉田美奈子	山下達郎	アンルイス	1979.12.20	
これで日本も安心だ	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1979. 4.20	
よろしかったら	阿木耀子	筒美京平	梓 みちよ	1979. 9.21	
ロンリーウルフ	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1979. 9.21	
私のハートはストップモーション	竜 真知子	都倉俊一	桑江知子	1979. 1.25	
昭和55年(1980)	お前がパラダイス	三浦徳子	加瀬邦彦	沢田研二	1980.12.23
おれでよければ	四方章人	四方章人	秋葉豊とアローナイツ	1980. 2.25	
恋のバッドチューニング	糸井重里	加瀬邦彦	沢田研二	1980. 4.21	
南風~SOUTH WIND~	網倉一也	網倉一也	太田裕美	1980. 3.21	
酒場でDABADA	阿久 悠	鈴木キサプロ	沢田研二	1980. 9.21	
小心者	中村泰士	中村泰士	梓 みちよ	1980. 8.21	
その日海からラブソディ	阿久 悠	弾 厚作	加山雄三	1980. 7. 5	
TOKIO	阿久 悠	大野克夫	沢田研二	1980. 1. 1	
ドリフの早口ことば		高島あきひこ	いかりや長介とザドリフターズ	1980.11.25	
バスルームから愛をこめて	康 珍化	亀井登志夫	山下久美子	1980. 6.25	
ヒゲのテーマ		志村けん	志村けん・加藤 茶	1980. 2.25	
来夢来人(ライムライト)	岡田富美子	筒美京平	小柳ルミ子	1980. 1.25	
リンダ	竹内まりあ	竹内まりあ	アンルイス	1980.10. 5	
昭和56年(1981)	三枚の写真	松本 隆	大野克夫	石川ひとみ	1981. 8. 5
十年ロマンス	阿久 悠	沢田研二	ザ・タイガース	1981.11.21	

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
	ストリッパー	三浦徳子	沢田研二	沢田研二	1981. 9.21
	渚のラブレター	三浦徳子	沢田研二	沢田研二	1981. 5. 1
	まちぶせ	荒井由実	荒井由実	石川ひとみ	1982. 4.21
昭和57年(1982)	おまえにチェックイン	柳川英巳	大沢誉志幸	沢田研二	1982. 5. 1
	さだめ	四方章人	四方章人	秋葉豊とアローナイト	1982. 6.21
	赤道小町ドキ!	松本 隆	細野晴臣	山下久美子	1982. 4. 1
	右向け右	三浦徳子	宮川 泰	石川ひとみ	1982. 5.25
	ラ・セゾン	三浦百恵	沢田研二	アンルイス	1982. 6. 5
	麗人	阿久 悠	沢田研二	沢田研二	1982. 1.10
	6番目のユ・ウ・ウ・ツ	井上陽水	井上陽水	沢田研二	1982. 9.10
昭和58年(1983)	お久しぶりね	杉本真人	杉本真人	小柳ルミ子	1983. 7.21
	きめてやる今夜	沢田研二	井上大輔	沢田研二	1983. 9.21
	背中まで45分	井上陽水	井上陽水	沢田研二	1983. 1. 1
	晴れのちBLUE BOY	銀色夏生	大沢誉志幸	沢田研二	1983. 5.10
	LOV-YA	吉田美奈子	NOBODY	アンルイス	1983. 2.21
	流水	松岡はじめ	聖川 勇	秋葉豊とアローナイト	1983. 5.21
昭和59年(1984)	今さらジロー	杉本真人	杉本真人	小柳ルミ子	1984. 5. 5
	サヨナラは8月のララバイ	売野雅勇	NOBODY	吉川晃司	1984. 6. 1
	そして僕は途方に暮れる	銀色夏生	大沢誉志幸	大沢誉志幸	1984. 9.21
	その気×××	銀色夏生	大沢誉志幸	大沢誉志幸	1984. 4. 1
	モニカ	三浦徳子	NOBODY	吉川晃司	1984. 2. 1
	ラ・ヴィアンローズ	売野雅勇	大沢誉志幸	吉川晃司	1984. 9.10
	六本木心中	湯川れい子	NOBODY	アンルイス	1984.10. 5
	渡り鳥はぐれ鳥	三浦徳子	新田二郎	沢田研二	1984. 4.25
昭和60年(1985)	落ち葉のクレッシェンド	秋元 康	後藤次利	河合その子	1985.11.21
	乾杯	杉本真人	杉本真人	小柳ルミ子	1885. 3. 5
	涙の葉梨花LOVE	T2	後藤次利	河合その子	1985. 9. 1
	にくまれそうなNEWフェイス	安藤秀樹	NOBODY	吉川晃司	1985. 4.23
	YOU GOTTA CHANCE	麻生圭子	NOBODY	吉川晃司	1985. 1.11
	RAIN DANCEが聞こえる	安藤秀樹	佐藤 健	吉川晃司	1985. 9.25
昭和61年(1986)	あゝ無情	湯川れい子	NOBODY	アンルイス	1986. 4.21
	青いスタシオン	秋元 康	後藤次利	河合その子	1986. 3.21
	キャンドルの瞳	安藤秀樹	原田真二	吉川晃司	1986. 1. 1
	再会のラビリンズ	秋元 康	後藤次利	河合その子	1986. 7. 2
	すべてはこの夜に	佐野元春	佐野元春	吉川晃司	1986. 9.30
	MODERN TIME	吉川晃司	吉川晃司	吉川晃司	1986. 3.21
昭和62年(1987)	哀愁のカルナバル	秋元 康	後藤次利	河合その子	1987. 2.26
	終わらないSUN SET	吉川晃司	吉川晃司	吉川晃司	1987. 6. 5
	天使よ故郷を見よ	川村真澄	西田昌史	アンルイス	1987. 5. 1
	MARIRINE	吉川晃司	吉川晃司	吉川晃司	1987. 3. 5
昭和63年(1988)	さらばオーシャン	阿久 悠	加瀬邦彦	加山雄三&ザ・ワイルドワンズ	1988. 5. 1

年	タイトル	作詞	作曲	アーティスト	発売日
	プリティデイト	吉川晃司	村松邦男	吉川晃司	1988. 2. 3
	WANDERLAND	松岡英明	野崎昌利	松岡英明	1988. 6. 1
平成1年(1989)	WOMAN	石川あゆ子	中崎英也	アンルイス	1989. 9. 6
	美人薄命	石川あゆ子	松田 良	アンルイス	1989. 3.21
	ふりむけばヨコハマ	たきのえいじ	猪俣公章	マルシア	1989. 1.21
平成2年(1990)	しのび川	水木れいじ	市川昭介	長保有紀	1990. 9.21
	少年のいた夏	吉元由美	景家 淳	吉田栄作	1990. 9.21
	スーダラ伝説	青島幸男	萩原哲晶	植木 等	1990.11.25
	抱きしめて	蘭 香	猪俣公章	マルシア	1990. 2.14
	フタニツク〜あとICM傘が寄ったら〜	有賀啓雄	有賀啓雄	吉田栄作	1990. 8.29
平成3年(1991)	V (ヴィクトリー)	森 浩美	歌川和彦・若狭義之	吉田栄作	1991. 2.20
	僕は何かを失いそうだ	陣内大蔵	陣内大蔵	吉田栄作	1991. 8.21
	待ちわびて哀愁	たきのえいじ	猪俣公章	マルシア	1991. 1.21
	もしも君じゃなきゃ	松井五郎	井上大輔	吉田栄作	1991.11. 1
平成4年(1992)	オヤジの背中	山内路夫	弾 厚作	加山雄三	1992. 6. 1
	サライ	谷村新司	弾 厚作	加山雄三・谷村新司	1992.11.16
	また逢える…	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1992. 7.21
平成5年(1993)	愛し過ぎてこわい	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1993. 5.17
	今を抱きしめて	白鳥 瞳	YOSHIKI	NOA	1993.11. 3
	おまえがいなけりゃ	松井五郎	山田直毅	吉田栄作	1993. 5.12
	抱いて抱きしめて	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1993. 9.28
	陽だまり	高村 圭	山崎一稔	マルシア	1993. 3.21
	もう一度TENDERNESS	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1993.11.22
平成6年(1994)	悲しみは明日を知るための涙	谷垂ヒロコ	鈴里真帆・MARK MACBEE	鈴里真帆	1994. 7. 2
	泣いてなんかない	鈴里真帆	TSUKASA	鈴里真帆	1994.11.23
	MY LIFE	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1994.10.26
	LOVIN' YOU	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1994. 2.14
平成7年(1995)	しあわせになれる	秋元 康	井上大輔	マルシア	1995.12.29
	FALL IN LOVE AGAIN	鈴里真帆	TSUKASA	鈴里真帆	1955. 4.12
	LOVE IN MY LIFE	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1995.11.13
平成8年(1996)	DYNAMITE	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1996. 5.21
	FLOWER	鈴里真帆	HARRY DOLE	鈴里真帆	1996.12.23
	MOVING ON	浜口 司	安宅美春	KIX-S	1996. 9.21
平成9年(1997)	セビアの夏のフォトグラフ	広瀬香美	広瀬香美	吹石一恵	1997. 7.24
	RASPBERRY	和田 唱	和田 唱	TRICERATOPS	1997. 7.21
	FLOWER & FLOWER〜はなとはな〜	浜口 司	井上慎二郎	The KIX・S	1997. 4.23
平成10年(1998)	O.K! O.K.	つゆき由美	田中遊夢	栗林みえ	1998. 1. 1
	ロケットに乗って	和田 唱	和田 唱	TRICERATOPS	1998. 1.21
	イルカの夏	工藤哲雄	久保こーじ	木村佳乃	1998. 6.17

渡辺音楽出版の主な外国曲契約年表

※カタログごとに契約年度で表示してあります。

契約年	Original Title	邦題	ARTIST	アーティスト
1965年	SE PIANGI, SE RIDI	君に涙とほほえみを	BOBBY SOLO	ボビー・ソロ
	UNA LACRIMA SUL VISO	ほほにかかる涙		
	CANTA RAGAZZINA	少女		
	DA TROPPO TEMPO	愛遙かに	MILVA	ミルバ
	MEDITERRANEO	地中海のバラ		
	GLI OCCHI MIEI	ささやく瞳	WILMA GOICH	ウィルマ・ゴイク
	HO CAPITO CHE TI AMO	愛のめざめ		
1968年	BABY COME BACK	ベイビー・カム・バック	EDDY GRANT	エディ・グラント
1971年	LILI MARLEEN	リリー・マルレーン	MARLENE DIETRICH	マレーネ・ディートリッヒ
	FALLING IN LOVE AGEIN	また恋してしまったの		
	LA VENT AUX ENCHERES	競売の風景	GILBERT BECAUD	ジルベルト・ベコー
	LA MAISON SOUS LES ARBRES	パリは霧にゆれて		
1973年	RAIN,RAIN,RAIN	レイン・レイン	SIMON BUTTERFLY	サイモン・バタフライ
1974年	SI ON CHANTAIT	都会のマリー	JULIEN CLERC	ジュリアン・クレール
	LE PATNEUR	氷上の男		
	BUTTERFLY	バタフライ	DANYEL GERARD	ダニエル・ジェラルド
	UNE ROSE BALNCHÉ	白いばら		
	MEME UN CLOWN	道化師のように		
1975年	J ACCUSE	告白	MICHEL SARDOU	ミッシェル・サルドウ
	LES VIEUX MARIÉS	永遠のきずな		
	VIVANT	愛はどこへ		
	LA MALADIE D'AMOUR	恋のやまい		
	BONJOUR OMEMESAN	ボンジュールお目目さん	ALAIN CHANFORT	アラン・シャンホー
	LA MUSIQUE DU SAMEDI	そよ風のセレナーデ		
1976年	LOW RIDER	ロー・ライダー	WAR	ウォー
	WHY CAN'T WE BE FRIEND	仲間よ目をさませ		
	AMOUREUSE	恋人(アムルーズ)	VERONIQUE SANSON	ヴェロニク・サンソン
	UNE MAISON APRES LA MIENNE	思い出のメゾン		
	HUMAN NATURE	ヒューマン・ネチャー	MICHAEL JACKSON	マイケル・ジャクソン
	BURN	紫の炎	DEEP PURPLE	ディープ・パープル
	MISTREATED	ミストゥリーテッド		
	STORMBRINGER	嵐の使者		
	IT'S GONNA BE COLD COLD XMAS	恋のラスト・シーン	ANN LEWIS	アン・ルイス
	NON JE NE SUIS PLUS LE MEME	恋のかたち	SYLVIE VARTAN	シルヴィ・バルタン
1977年	NICOLAS	初恋のニコラ		
	J'AI UN PROBLEME	危険な関係	JOHNNY HALLDAY& SYLVIE VARTAN	ジョニー・アリディとシルヴィ・バルタン
	MA MAIN AU FEU	二人だけの世界	JOHNNY HALLDAY	ジョニー・アリディ
	TE TUER D'AMOUR	愛の扉		
	ALL YOU GET FROM LOVE IS A LOVE SONG	ふたりのラブソング	CARPENTERS	カーペンターズ
	YOU'RE THE FIRE	ユア・ザ・ファイアー	CISSY HOUSTON	シシー・ヒューストン
	WAY DOWN	ウェイ・ダウン	ELVIS PRESLEY	エルビス・プレスリー
	IF YOU LEAVE ME NOW	愛ある別れ	CHICAGO	シカゴ
	HARD TO SAY I'M SORRY	素直になれなくて		
	SATURDAY IN THE PARK	サタデイ・イン・ザ・パーク		
	25 OR 6 TO 4	長い夜		
	ASHES TO ASHES	アッシュェズ・トゥ・アッシュェズ	DAVID BOWIE	デヴィッド・ボウイ

契約年	Original Title	邦題	ARTIST	アーティスト	
1977年	CHINA GIRL	チャイナ・ガール	DAVID BOWIE	デヴィッド・ボウイ	
	LET'S DANCE	レッツ・ダンス			
	MODERN LOVE	モダン・ラヴ			
1978年	DO YOU FEEL IT?	あふれる想い	ALESSI	アレッシェ	
1979年	BOOGIE OOGIE OOGIE	今夜はブギウギ	A TASTE OF HONEY	テイスト・オブ・ハニー	
	DO IT	ドゥ・イット			
	LONG DISTANCE LOVE	恋の長距離電話	LESLIE McKEOWN	レスリー・マッコウエン	
	SHALL I DO IT	ワン・モア・ナンバーワン			
	LET'S GO	レッツ・ゴー	THE CARS	カーズ	
	STREET LIFE	ストリート・ライフ	CRUSADERS	クルセイダース	
	SOUL SHADOWS	ソウル・シャドウズ			
	MELODEES OF LOVE	メロディーズ・オブ・ラブ			
	ONE DAY I'LL FLY AWAY	愛ふたたび	CRUSADERS/RANDY CRAWFORD	クルセイダース/ ランディ・クロフォード	
	(FOR YOU) I'D CHASE A RAINBOW	虹を追う男	KALAPANA	カラパナ	
	JULIETTE	ジュリエット			
	MANY CLASSIC MOMENTS	メニー・クラシック・モーメンツ			
	COME ON	カム・オン	WHITESNAKE	ホワイト・スネイク	
	FOOL FOR YOUR LOVING	フール・フォー・ユア・ラヴィング			
	HERE I GO AGAIN	ヒア・アイ・ゴー・アゲイン			
	1980年	THE BIG MONEY	ザ・ビッグ・マネー	RUSH	ラッシュ
		MANHATTAN PROJECT	マンハッタン・プロジェクト		
FORCE TEN		フォース・テン			
LONDON CALLING		ロンドン・コーリング	THE CLASH	クラッシュ	
ROCK THE CASBAH		ロック・ザ・カスバ			
BAD GIRLS		バッド・ガール	DONNA SUMMER	ドナ・サマー	
ON THE RADIO		オン・ザ・レディオ			
SHE WORKS HARD FOR THE MONEY		情熱物語			
1981年		HANGRY LIKE THE WOLF	ハングリー・ライフ・ザ・ウルフ	DURAN DURAN	デュラン・デュラン
		THE REFLEX	リフレックス		
	GIRLS ON FILM	グラビアの美少女			
	TOO SHY	君はトゥーシャイ	KAJAGOOGOO	カジャ・グー・グー	
	ONLY FOR LOVE	オンリー・フォー・ラブ	LIM AHL	リマール	
	AI NO CORRIDA	愛のコリーダ	QUINCY JONES	クインシー・ジョーンズ	
	TOSHIHIKO	ト・シ・ヒ・コ	BESSY	ベッシー	
	1982年	HOLD ME NOW	ホールド・ミー・ナウ	THOMPSON TWINS	トンプソン・ツインズ
LOVE ON YOUR SIDE		ラブ・オン・ユア・サイド			
CRAZY TRAIN		クレージー・トレイン	OZZY OSBOURNE	オジー・オズボーン	
I DON'T KNOW		アイ・ドント・ノウ			
SHINE ON		シャイン・オン	GEORGE DUKE	ジョージ・デューク	
SWEET BABY		スウィート・ベイビー			
REACH OUT		リーチ・アウト			
MALIBU BEACH NIGHTMARE		マリブ・ビーチの誘惑	HANOI ROCKS	ハノイ・ロックス	
ORIENTAL BEAT		オリエンタル・ビート			
TRAGEDY		白夜のトラジディ			
1983年		GOLD	ゴールド	SPANDAU BALLET	スパンダー・バレエ
		TRUE	トゥルー		
	COMMUNICATION	コミュニケーション			
	ROBERT DE NIRO'S WAITING	愛しのロバート・デ・ニーロ	BANANARAMA	バナナラマ	
	CRUEL SUMMER	ちぎれたハート			

契約年	Original Title	邦題	ARTIST	アーティスト
1983年	POUR LE PLAISIR	楽しみのために	HERBERT LEONARD	エルバール・レオナルド
	CRAZY LITTLE THING CALLED LOVE	愛という名の欲望	QUEEN	クイーン
	SOMEBODY TO LOVE	愛にすべてを		
	DON'T STOP ME NOW	ドント・ストップ・ミー・ナウ		
	WE ARE THE CHAMPIONS	伝説のチャンピオン		
	WE WILL ROCK YOU	ウィ・ウィル・ロック・ユー		
	CAUGHT UP IN YOU	想い焦がれて	38SPECIAL	38スペシャル
	LIKE NO OTHER NIGHT	愛に誓いを	MEZZOFORTE	メゾフォルテ
	GARDEN PARTY	ガーデン・パーティ		
	SURPRISE SURPRISE	サプライズ・サプライズ		
	DOUBLE BASS	ダブル・ベース		
	LITTLE WALTZ	リトル・ワルツ		
1984年	ROUND AND ROUND	ラウンド・アンド・ラウンド	RATT	ラット
	WAY COOL JR	ウェイ・クール・JR		
	SHAME SHAME SHAME	シェイム・シェイム・シャイム		
	HIROSHIMA MON AMOUR	ヒロシマ・モナムール	ALCATRAZZ	アルカトラス
	ECLIPSE	エクリプス	YNGWIE MALMSTEEN	イングヴェイ・マルムスティーン
	FAR BEYOND THE SUN	ファー・ビヨンド・ザ・サン		
	HEAVEN TONIGHT	ヘヴン・トゥナイト		
	PARTY LIGHTS	パーティ・ライツ	FRANCE JOLI	フランス・ジョリ
	ARISE	アライズ	SEPULTURA	セパルトウラ
	INNER SELF	インナー・セルフ	RACER X	レーサー・x
	STREET LETHAL	ストリート・リーサル		
	LOUD AND CLEAR	ラウド・アンド・クリアー		
STONEWALL	ストーンウォール	ANNIHILATOR	アナイアレイター	
1985年	PARISIENNE WALKWAYS	パリの散歩道	GARY MOORE	ゲーリー・ムーア
	SUNSET	サンセット	RAINBOW	レインボー
	STREET OF DREAMS	ストリート・オブ・ドリームズ		
1986年	LONG LIVE ROCK'N' ROLL	ロング・ライブ・ロックン・ロール	MUSICAL	ミュージカル
	DO YOU HEAR THE PEOPLE SING?	民衆の歌声が聞こえるか?		
	I DREAMED A DREAM	かなわぬ夢		
	I'D GIVE MY LIFE FOR YOU	命をあげよう		
1988年	THE AMERICAN DREAM	アメリカン・ドリーム	"MISS SAIGON"	ミュージカル 「ミス・サイゴン」
	KNOZZ-MOE-KING	ノーズ・モウ・キング		
1989年	WE THREE KINGS	われら3人東の王	WYNTON MARSALIS	ウィントン・マルサリス
	LOOKING GLASS	ルッキング・グラス	ALLAN HOLDSWORTH	アラン・ホールズワース
	NON BREWED CONDIMENT	ノン・ブリュード・コンディメント		
	METROPOLIS	メトロポリス	INCOGNITO	インコグニート
	SMILE	スマイル	WORKING WEEK	ワーキング・ウィーク
	POSITIVE	ポジティブ		
1990年	ROCK YOU	ロック・ユー	ANNE DORTE MICHELSEN	アンヌ・ドゥールト・ミキルセン
	FORTROLIGHED	フォトリエ〜信頼		
	JEG VIL HUSKE	追憶の日々		
	INDIGO DREAMSCAPES	インディゴ・ドリームスケイプス		
	JACK IN	ジャック・イン		
1991年	ALL THE CHILDREN	オール・ザ・チルドレン	JACK DeJOHNETTE	ジャック・デジョネット
	SILENT NIGHT	サイレント・ナイト		
	CANTO AL SOL	カント・アル・ソル		
1991年	BOLA	ボラ	STRUNZ&FARAH	ストラッツ・アンド・ファラ
	WE BELIEVE IN LOVE	ウィ・ビリーヴ・イン・ラブ		

契約年	Original Title	邦題	ARTIST	アーティスト
1991年	WHEN I'M GONE	ホエン・アタイム・ゴーン	M.S.G.	エム・エス・ジー
	MINDBLOWER	マインドブローア	THE LOST	ザ・ロスト
	PRETTY GIRL	プリティ・ガール	CHESNEY HAWKES	チェズニー・ホークス
	SECRETS OF THE HEART	シークレッツ・オブ・ザ・ハート		
	TORN IN HALF	ターン・イン・ハーフ		
1992年	LIVIN' FOR YOU	リヴィン・フォー・ユー	KISS THE SKY	キス・ザ・スカイ
	BODY HEAT	ボディ・ヒート	THE JAZZ MASTERS	ジャズ・マスターズ
	REALLY MISS YOUR LOVE	リアリィ・ミス・ユア・ラブ	THELONIOUS MONK	セロニアス・モンク
	ASK ME NOW	アスク・ミー・ナウ		
	BLUE MONK	ブルー・モンク		
	STRAIGHT NO CHASER	ストレート・ノー・チェイサー		
	TRINKLE TINKLE	トリンクル・ティンクル		
	KENNEDY ROSE	ケネディ・ローズ		
	LES MANNEQUINS D'OSIER	古ぼけた人形		
	VENUS DES ABRIBUS	ヴィーナスたちの風景		
	A LOVE SUPREME	至上の愛		
	GIANT STEPS	ジャイアント・ステップス		
	IMPRESSIONS	インプレッションズ		
	NO LIMIT	ノーリミット	2 UNLIMITED	2 アンリミテッド
THE REAL THING	リアル・シング	JOHN COLTRANE	ジョン・コルトレン	
DARK AND LONG	ダーク・アンド・ロング			
BORN SLIPPY	ボーン・スリッピー			
I DON'T LIKE MONDAY	哀愁のマンディ			
BANANA REPUBLIC	バナナ・リパブリック			
1993年	PALCO	舞台	GILBERTO GIL	ジルベルト・ジル
	SARARARA MIOLO	サララ	SAINT-PREUX	サン・ブルー
	ADAGIO POUR PIANO	悲しみの天使		
	PRELUDE POUR PIANO	天使のプレリュード		
CHACUN DE SON COTE	シャカン・ドウ・ソン・コテ			
1994年	POUR LA NUIT	夜もすがら	L'AFFAIRE LOUIS' TRIO	ラフェール・ルイ・トリオ
	FACTS OF LOVE	ファクツ・オブ・ラブ	CHAKA KHAN	チャカ・カーン
	SAMURAI	サムライ	DJAVAN	ジャヴァン
	OCEANO	海	GILBERT O'SULLIVAN	ギルバート・オサリヴァン
	ALONE AGAIN (NATURALLY)	アローン・アゲイン		
	CLAIR	クレア		
	GET DOWN	ゲット・ダウン	THINK TWICE	シンク・トゥワイス
WAITING FOR YOU	ウェイティング・フォー・ユー			
GOT TO KEEP MOVING	ガット・キープ・ムーヴィング			
1995年	HOW GREAT THOU ART	偉大なるかな神	ELVIS PRESLEY	エルビス・プレスリー
	BARRACUDA	バラクーダ	HEART	ハート
	LITTLE QUEEN	リトル・クイーン	JAKI GRAHAM	ジャッキー・グラハム
YOUR ONE DESIRE	ワン・デザイアー			
1996年	MARINA	マリナー	ROCCO GRANATA	ロッコ・グラナタ
	VAGABUNDO	ヴァカブンド	CHICO & THE GYPSIES	チコ・アンド・ザ・ジプシーズ
1997年	GHOSTBUSTERS	ゴースト・バスターズ	RAY PARKER, JR.	レイ・パーカー・ジュニア
	A WOMAN NEEDS LOVE	ウーマン・ニーズ・ラブ		
	IT'S TIME TO PARTY NOW	パーティー・ナウ		
	CRY FOR A SHADOW	クライ・フォー・シャドウ		
1998年	KUNG FIGHTING	カンフー・ファイティング	THE BEATLES	ザ・ビートルズ
			CARL DOUGLAS	カール・ダグラス

● 渡辺プロダクション製作および関連映画作品一覧

タイトル	脚本	監督	出演	公開	プロデュース	配給
クレージーの花嫁と7人の仲間	富田義朗 他	番匠義彰	クレージー・キャッツ、倍賞千恵子、青島幸男	62. 4		松竹
ニッポン無責任時代	田波靖男 他	古澤憲吾	植木 等、ハナ肇、谷 啓、団 令子	62. 7		東宝
私と私	笠原良三	杉江敏男	ザ・ピーナッツ、宝田 明、淡路恵子	62. 8		東宝
夢で逢いませよ	森 功二	佐伯幸三	中尾ミエ、宝田 明、クレージー・キャッツ	62. 9		東宝
若い季節	田波靖男	古澤憲吾	植木 等、ハナ肇、坂本 九、淡路恵子	62.10	渡邊美佐	東宝
ニッポン無責任野郎	田波靖男 他	古澤憲吾	植木 等、ハナ肇、谷 啓、団 令子	62.12		東宝
ハイハイ3人娘	井手俊郎	佐伯幸三	中尾ミエ、園 まり、伊東ゆかり、植木 等	63. 1		東宝
クレージー作戦 先手必勝	池田一朗	久松静児	クレージー・キャッツ、中尾ミエ、池内淳子	63. 3	渡邊 晋	東宝
若い仲間たち うちら祇園の舞妓はん	井手俊郎	佐伯幸三	ザ・ピーナッツ、園井啓介、谷 啓	63. 6	渡邊美佐	東宝
日本一の色男	笠原良三	古澤憲吾	植木 等、団 令子、白川由美、浜 美枝	63. 7	渡邊 晋	東宝
クレージー作戦 くたばれ! 無責任	田波靖男	坪島 孝	クレージー・キャッツ、浜 美枝、藤山陽子	63.10	渡邊 晋	東宝
香港クレージー作戦	笠原良三	杉江敏男	クレージー・キャッツ、中尾ミエ、浜 美枝	63.12	渡邊 晋	東宝
凶々しい奴	下飯坂菊馬 他	瀬川昌治	谷 啓、杉浦直樹、佐久間良子、西村 晃	64. 1		東映
馬鹿まるだし	山田洋次 他	山田洋次	ハナ肇、桑野みゆき、藤山寛美、植木 等	64. 1		松竹
男嫌い	井手俊郎 他	木下 亮	坂本 九、中尾ミエ、淡路恵子、越路吹雪	64. 2	渡邊美佐	東宝
続 若い季節	長瀬喜伴	古澤憲吾	中尾ミエ、園 まり、伊東ゆかり、三橋達也	64. 3	渡邊美佐	東宝
こんにちば赤ちゃん	長瀬喜伴	松林宗恵	梓みちよ、田辺靖雄、小林桂樹、ハナ肇	64. 3	渡邊 晋	東宝
いいかげん馬鹿	山田洋次 他	山田洋次	ハナ肇、岩下志麻、花沢徳衛、松村達雄	64. 4		松竹
日本一のホラ吹き男	笠原良三	古澤憲吾	植木 等、浜 美枝、谷 啓、草笛光子	64. 6	渡邊 晋	東宝
続 凶々しい奴	下飯坂菊馬	瀬川昌治	谷 啓、佐久間良子、長門裕之、杉浦直樹	64. 6		東映
無責任遊俠伝 出たところ勝負	池田一朗	杉江敏男	クレージー・キャッツ、浜 美枝、有島一郎	64. 7	渡邊 晋	東宝
西の王将・東の大將	笠原良三	古澤憲吾	谷 啓、藤田まこと、園 まり、司 葉子	64. 8	渡邊 晋	東宝
ホラ吹き太閤記	笠原良三	古澤憲吾	クレージー・キャッツ、浜 美枝、藤山陽子	64.10	渡邊 晋	東宝
花のお江戸の無責任	田波・山本	山本嘉次郎	クレージー・キャッツ、団 令子、進藤英太郎	64.12	渡邊 晋	東宝
馬鹿が戦車でやってくる	山田洋次	山田洋次	ハナ肇、犬塚 弘、岩下志麻、東野英治郎	64.12		松竹
日本一のゴマすり男	笠原良三	古澤憲吾	植木 等、浜 美枝、中尾ミエ、藤田まこと	65. 5	渡邊 晋	東宝
おれについてこい!	菊島隆三	堀川弘通	ハナ肇、白川由美、淡島千景、島田正吾	65. 6	渡邊 晋	東宝
続 西の王将・東の大將	笠原良三 他	杉江敏男	谷 啓、藤田まこと、園 まり、団 令子	65. 6	渡邊 晋	東宝
素敵な今晚は	馬場 当 他	野村芳太郎	犬塚 弘、岩下志麻、中村見子、ハナ肇	65. 7		松竹
大冒険	笠原・田波	古澤憲吾	クレージー・キャッツ、越路吹雪、団 令子	65.10	渡邊 晋	東宝
ほんだら剣法	笠原良三	森 一生	犬塚 弘、藤村志保、ハナ肇、藤田まこと	65.12		大映
クレージー無責任清水港	小国英雄	坪島 孝	クレージー・キャッツ、浜 美枝、団 令子	66. 1	渡邊 晋	東宝
日本一のゴリガン男	笠原良三	古澤憲吾	植木 等、浜 美枝、田中邦衛、人見 明	66. 3	渡邊 晋	東宝
運が良けりゃ	山田洋次	山田洋次	ハナ肇、犬塚 弘、武智豊子、倍賞千恵子	66. 3		松竹
ほんだら捕物帳	笠原良三	森 一生	犬塚 弘、藤村志保、ハナ肇、藤田まこと	66. 4		大映
クレージーだよ 奇想天外	田波靖男	坪島 孝	谷 啓、星由里子、藤田まこと、植木 等	66. 5	渡邊 晋	東宝
てなもんや東海道	長瀬喜伴 他	松林宗恵	藤田まこと、白木みのる、ハナ肇、谷 啓	66. 8	渡邊 晋	東宝
クレージー大作戦	笠原・田波 他	古澤憲吾	クレージー・キャッツ、青島幸男、益田喜頓	66.10	渡邊 晋	東宝

タイトル	脚本	監督	出演	公開	プロデュース	配給
なつかしき風来坊	山田洋次	山田洋次	ハナ肇、倍賞千恵子、有島一郎、桜井センリ	66.11		松竹
クレージーだよ 天下無敵	田波靖男	坪島 孝	植木 等、谷 啓、野川由美子、高橋紀子	67. 1	渡邊 晋	東宝
幕末てなもんや大騒動	笠原良三 他	古澤憲吾	藤田まこと、白木みのる、伊東ゆかり	67. 3	渡邊 晋	東宝
クレージー黄金作戦	笠原・田波	坪島 孝	クレージー・キャッツ 園 まり、浜 美枝	67. 4	渡邊 晋	東宝
喜劇 一発勝負	山田洋次	山田洋次	ハナ肇、倍賞千恵子、加東大介、瞳ひかる	67. 8		松竹
なにはなくとも全員集合!!	石松愛弘 他	渡辺祐介	ザ・ドリフターズ、中尾ミエ、中村見子、三木のり平	67. 8	渡辺プロ	松竹
てなもんや幽霊道中	笠原良三 他	松林宗恵	藤田まこと、白木みのる、ハナ肇、谷 啓	67. 9	渡邊 晋	東宝
喜劇 競馬必勝法	井出雅人 他	瀬川昌治	谷 啓、伴淳三郎、白川由美、進藤英太郎	67. 9		東映
クレージーの怪盗ジバコ	田波靖男 他	坪島 孝	クレージー・キャッツ、浜 美枝、豊浦美子	67.10	渡邊 晋	東宝
ドリフターズですよ! 前進前進また前進	松木ひろし	和田嘉訓	ザ・ドリフターズ、酒井和歌子、松本めぐみ	67.10	渡邊 晋	東宝
日本一の男の中の男	笠原良三	古澤憲吾	植木 等、浅丘ルリ子、谷 啓、奥村チヨ	67.12	渡邊 晋	東宝
ハナ肇の一発大冒険	山田洋次	山田洋次	ハナ肇、倍賞千恵子、倍賞美津子、入川保則	68. 1		松竹
やればやれるぜ全員集合!!	森崎 東 他	渡辺祐介	ザ・ドリフターズ、松尾嘉代、木の実ナナ、水谷良重	68. 1	渡辺プロ	松竹
温泉ゲリラ 大笑撃	田波靖男	市村泰一	犬塚 弘、なべおさみ、香山美子、ハナ肇	68. 2		松竹
喜劇 競馬必勝法 大穴勝負	井出雅人	瀬川昌治	谷 啓、伴淳三郎、十朱幸代、由利 徹	68. 3		東映
ザ・タイガース 世界はボクラを待っている	田波靖男	和田嘉訓	ザ・タイガース、久美かおり、小橋玲子	68. 4	渡邊 晋	東宝
ドリフターズですよ! 盗って盗って盗りまくれ	渡辺祐介 他	渡辺祐介	ザ・ドリフターズ、酒井和歌子、藤村有弘	68. 4	渡邊 晋	東宝
クレージーメキシコ大作戦	田波靖男	坪島 孝	クレージー・キャッツ、園 まり、浜 美枝	68. 4	渡邊 晋	東宝
吹けば飛ぶよな男だが	山田洋次	山田洋次	なべおさみ、緑 魔子、有島一郎、ミヤコ蝶々	68. 6		松竹
空想天国	田波靖男	松森 健	谷 啓、酒井和歌子、宝田 明、ハナ肇	68. 8	渡邊 晋	東宝
日本ゲリラ時代	森崎 東	市村泰一	犬塚 弘、なべおさみ	68. 8		松竹
ドリフターズですよ! 冒険冒険また冒険	松木ひろし	和田嘉訓	ザ・ドリフターズ、小山ルミ、野川由美子	68. 9	渡邊 晋	東宝
喜劇 競馬必勝法 一発勝負	井出雅人	瀬川昌治	谷 啓、伴淳三郎、橘ますみ、大橋巨泉	68. 9		東映
日本一の裏切り男	早坂 暁 他	須川栄三	植木 等、浜 美枝、小沢昭一、藤田まこと	68.11	渡邊 晋	東宝
ザ・タイガース 華やかなる招待	田波靖男	山本邦彦	ザ・タイガース、久美かおり、西村 晃	68.12	渡邊 晋	東宝
クレージーのぶっちゃむくれ大発見	田波靖男	古澤憲吾	クレージー・キャッツ、加藤 茶、中山麻里	69. 1	渡邊 晋	東宝
ドリフターズですよ! 特訓特訓また特訓	渡辺祐介 他	渡辺祐介	ザ・ドリフターズ、中原早苗、山本陽子	69. 1	渡邊 晋	東宝
愛のきずな	小川 英 他	坪島 孝	園 まり、藤田まこと、佐藤 允、原知佐子	69. 2	渡邊 晋	東宝
喜劇 一発大必勝	山田洋次	山田洋次	ハナ肇、倍賞千恵子、谷 啓、左 ト全	69. 3		松竹
クレージーの大爆発	田波靖男	古澤憲吾	クレージー・キャッツ、藤田まこと	69. 4	渡邊 晋	東宝
ドリフターズですよ! 全員突撃	佐々木守	和田嘉訓	ザ・ドリフターズ、梓みちよ、小松政夫	69. 4	渡邊 晋	東宝
ハイ! ロンドン	田波靖男	岩内克己	ザ・タイガース、久美かおり、小松政夫	69. 7	渡邊 晋	東宝
いい湯だな全員集合!!	森崎 東 他	渡辺祐介	ザ・ドリフターズ、生田悦子、木暮実千代	69. 7	渡辺プロ	松竹
奇々怪々 俺は誰だ?!	田波靖男 他	坪島 孝	谷 啓、ハナ肇、吉田日出子、吉村実子	69. 9	渡邊 晋	東宝
日本一の断絶男	田波靖男 他	須川栄三	植木 等、ハナ肇、緑 魔子、藤岡琢也	69.11	渡邊 晋	東宝
ミヨちゃんのためなら全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザ・ドリフターズ、倍賞美津子、三木のり平、ハナ肇	69.12	渡辺プロ	松竹
クレージーの殴り込み清水港	田波靖男	坪島 孝	クレージー・キャッツ、星由里子、内藤洋子	70. 1	渡邊 晋	東宝
アッと驚く為五郎	瀬川昌治	瀬川昌治	ハナ肇、梓みちよ、谷 啓、ミヤコ蝶々	70. 2		松竹
ズンドコズンドコ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザ・ドリフターズ、野川由美子、中尾ミエ、戸 鏡	70. 4	渡辺プロ	松竹
日本一のヤクザ男	田波靖男	古澤憲吾	植木 等、ハナ肇、藤田まこと、司 葉子	70. 6	渡邊 晋	東宝
喜劇 負けてたまるか!	田波靖男	坪島 孝	谷 啓、浜 美枝、犬塚 弘、柏木由紀子	70. 6	渡邊 晋	東宝

タイトル	脚本	監督	出演	公開	プロデュース	配給
なにがなんでも為五郎	野村芳太郎 他	野村芳太郎	ハナ 肇、谷 啓、光本幸子、小沢栄太郎	70. 8		松竹
誰かさんと誰かさんが全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、岩下志麻、倍賞美津子、三木のり平	70. 8	渡辺プロ	松竹
日本一のワルノリ男	田波靖男	坪島 孝	植木 等、谷 啓、加藤 茶、浜 美枝	70.12	渡邊 晋	東宝
喜劇 右むけ左!	石松愛弘 他	前田陽一	堺 正章、井上順之、なべおさみ、布施 明	70.12	渡邊 晋	東宝
やるぞみておれ為五郎	加藤 泰 他	野村芳太郎	ハナ 肇、光本幸子、財津一郎、飯田蝶子	71. 1		松竹
ツンツン節だよ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、倍賞美津子、谷 啓、伴淳三郎	71. 1	渡辺プロ	松竹
だまされて貰います	田波靖男	坪島 孝	クレージー・キャッツ、加藤 茶、園 まり	71. 4	渡邊 晋	東宝
喜劇 昨日の敵は今日も敵	前田陽一	前田陽一	堺 正章、いかりや長介、吉沢京子	71. 4	渡邊 晋	東宝
花も実もある為五郎	加藤 泰 他	野村芳太郎	ハナ 肇、藤田まこと、林美智子、小松政夫	71. 4		松竹
春だドリフだ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、長山藍子、新藤恵美、小柳ルミ子	71. 4	渡辺プロ	松竹
日本一のショック男	田波靖男	坪島 孝	植木 等、酒井和歌子、加藤茶、小柳ルミ子	71.12	渡邊 晋	東宝
起きて転んでまた起きて	小松君郎	前田陽一	堺 正章、いかりや長介、吉沢京子	71.12	渡邊 晋	東宝
生まれかわった為五郎	猪股憲吾 他	森崎 東	ハナ 肇、緑 魔子、財津一郎、三木のり平	72. 1		松竹
喜劇 社長さん	山田洋次 他	大嶺俊順	ハナ 肇、榎原るみ、倍賞千恵子、犬塚 弘	72. 6		松竹
祭りだお化けだ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、林美智子、仁科明子、ハナ 肇	72. 8	渡辺プロ	松竹
虹をわたって	田波靖男 他	前田陽一	天地真理、なべおさみ、沢田研二、有島一郎	72. 9		松竹
喜劇 泥棒大家族 天下を盗る	田波靖男 他	坪島 孝	植木 等、三木のり平、伴淳三郎、谷 啓	72.10	渡邊 晋	東宝
舞妓はんだよ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、天地真理、吉沢京子、大信田礼子	72.12	渡辺プロ	松竹
愛ってなんだろう	田波靖男	広瀬 襄	天地真理、森田健作、小松政夫、田中邦衛	73. 5		松竹
喜劇 ここから始まる物語	田波靖男	斎藤耕一	植木 等、山口いづみ、宍戸 錠、藤原釜足	73. 5		松竹
チョットだけヨ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、天地真理、小鹿ミキ、益田喜頓	73. 8	渡辺プロ	松竹
大事件だよ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、松坂慶子、中尾ミエ、由利徹	73.12	渡辺プロ	松竹
超能力だよ全員集合!!	田坂 啓 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、長山藍子、榎原るみ、東 八郎	74. 8	渡辺プロ	松竹
ザドリフターズの 極楽はどこだ!!	下飯坂菊馬 他	渡辺祐介	ザドリフターズ、キャンディーズ、森田健作	74.12	渡辺プロ	松竹
ザドリフターズの カモだ!! 御用だ!!	加瀬高之 他	瀬川昌治	ザドリフターズ、キャンディーズ、倍賞美津子	75. 8	渡辺プロ	松竹
正義だ! 味方だ! 全員集合!!	加瀬高之 他	瀬川昌治	ザドリフターズ、キャンディーズ、榎原るみ	75.12	渡辺プロ	松竹
パリの哀愁	田波靖男 他	出目昌伸	沢田研二、浅野真弓、C・オージェ	76. 2	渡邊 晋	東宝
帰ってきた若大将	田波靖男	小谷承靖	加山雄三、田中邦衛、坂口良子、アグネスラム	76. 2	渡邊 晋	東宝
すかんぴんウォーク	丸山昇一	大森一樹	吉川晃司、鹿取容子、原田芳雄、田中邦衛	84. 2	渡邊 晋	東宝
ユー★ガッタ★チャンス	丸山昇一	大森一樹	吉川晃司、浅野ゆう子、柴俊夫、原田芳雄	85. 2	渡邊 晋	東宝
テイク・イット・イージー	丸山昇一	大森一樹	吉川晃司、名取裕子、つみきみほ、黒沢年男	86. 4	渡邊 晋	東宝
シャタラー	田波靖男 他	T・ヴァレリ	吉川晃司、三船敏郎、A.J.フォレスト	87. 6	渡邊 晋	東宝
精霊のささやき	岡村香織 他	植岡喜晴	つみきみほ、范文雀、谷 啓、植木 等	87. 6		セゾン

●渡辺プロダクション製作の主なTV番組

放送開始	局	タイトル	放送期間	出演者 等
昭和34年(1959)	CX	ザ・ヒットパレード	6月17日～昭和45年3月31日	ザ・ピーナッツ 他
	CX	クレージーキャッツ・ショー	7月16日～昭和39年6月27日	クレージーキャッツ、ザ・ピーナッツ 他
昭和36年(1961)	NTV	シャボン玉ホリデー	6月4日～昭和47年10月1日	ザ・ピーナッツ、クレージーキャッツ 他
昭和37年(1962)	NTV	ホイホイ・ミュージックスクール	5月1日～昭和40年9月5日	木の実ナナ、鈴木ヤスシ、ジャニーズ 他
昭和39年(1964)	CX	新春ポピュラー歌手かくし芸大会	1月2日～継続中	翌年から「新春スターかくし芸大会」に改題
	CX	天下の若者(CX・渡辺企画共同制作)	3月20日～昭和40年3月	クレージーキャッツ、梓みちよ、園まり 他
昭和40年(1965)	CX	天下の学園(渡辺企画制作)	3月19日～昭和40年8月	梓みちよ、谷啓 他
	TBS	おれの番だ(渡辺企画制作)		ハナ肇、植木等、谷啓、藤田まこと 他
昭和44年(1969)	TBS	8時だよ! 全員集合	10月4日～昭和60年9月2日	ザ・ドリフターズ 他
昭和46年(1971)	TBS	8時だよ! 出発進行	4月3日～昭和46年9月25日	ハナ肇とクレージーキャッツ、布施明 他
昭和48年(1973)	TBS	となりの真理ちゃん	4月～昭和48年9月	天地真理 他
	NET	スター・オン・ステージあなたならOK	4月～昭和48年9月	司会：高橋圭三 公開録画方式
	NET	ビッグ・スペシャル	10月～昭和49年9月	ショー番組、総合プロデュース 松下治夫、構成 塚田茂
	TBS	とびだせ! 真理ちゃん	10月4日～昭和49年3月	ワンマン番組、天地真理
昭和49年(1974)	TBS	アタック! 真理ちゃん	4月9日～昭和49年9月	ワンマン番組、天地真理
	NET	ビッグ・スペシャル	10月	ハワイ録画特番3本、 総勢250名参加
昭和50年(1975)	NET	特別番組 真夏の夜の夢	8月12日	所属タレント総出演
	TBS	はばたけ! 真理ちゃん	10月～昭和50年3月	ワンマン番組、天地真理
	TBS	笑って! 笑って!! 60分	4月5日～昭和56年3月28日	小松政夫、ザ・ハンダース 他
	NET	前略おふくろさん(NTV・渡辺企画共同制作)	10月17日	連続ドラマ、萩原健一、桃井かおり 他
昭和51年(1976)	CX	クイズ家族ドレミファ大賞	4月4日	音楽クイズ番組
	NET	金なる樹は誰のもの	4月12日	ドラマ、小柳ルミ子、あいざき進也 他
	NET	みごろ! 食べごろ! 笑いごろ!	10月8日～昭和53年9月	キャンディーズ、小松政夫、谷啓、 アンルイス 他
昭和61年(1986)	TBS	加トちゃんけんちゃんごきげんテレビ	1月11日	加藤茶、志村けん 他 (イザワオフィス製作)
昭和62年(1987)	CX	志村けんのだいじょうぶだあ	11月16日	志村けん 他 (イザワオフィス製作)
昭和63年(1988)	CX	いつみ・加トちゃんのWAっと集まれ!!	4月17日～9月18日	加藤茶 他
平成元年(1989)	CX	上岡龍太郎のもうダメされないぞ!	2月3日～平成8年10月6日	※途中、「上岡龍太郎にはダメされないぞ!」にタイトル変更
平成5年(1993)	NTV	嘘つきは夫婦のはじまり	4月14日～6月30日	連続ドラマ 吉田栄作 他
平成9年(1997)	CX	トロトロで行こう!	10月12日～平成10年9月27日	※途中、「OH! トロ2で行こう!」に タイトル変更

年表

●渡辺プロダクション・グループ年表 昭和30年(1955)～平成10年(1998)

- 昭和30年(1955)** 1月 渡邊晋(コンボバンド、シックス・ジョーズのマスター)と曲直瀬美佐(マネージャー)とが周辺のジャズプレーヤーやシンガーの仕事の確保と生活の保証を目的とする、新しい発想によるマネージメント業務に着手、「渡辺プロダクション」を興す。当初のマネージメント対象は、シックス・ジョーズ、川辺公一とオールスター・ジャイアンツ、ジャズ・シンガーの小川洋子、丸山清子など。
- 3月 渡邊晋と曲直瀬美佐が結婚。
- 4月 コミックバンド「ハナ肇とキューバンキャッツ」が渡辺プロダクション専属で発足、10月に「ハナ肇とクレージーキャッツ」と改名。

- 昭和31年(1956)** 3月 与田輝雄とシックスレモンズが傘下に加わる。谷啓、石橋エタローがクレージーキャッツに参加。

- 昭和32年(1957)** 6月 有限会社渡辺プロダクション設立(19日、資本金100万円、代表取締役 渡邊晋、総支配人 渡邊美佐、所在地：東京都港区麻布霞町8番地) ハナ肇とクレージーキャッツに植木等(2月1日)、安田伸(9月1日)が参加し、クレージーキャッツのメンバー固まる。中島潤 デビュー(曲「4月の恋」東芝)
- 12月 第8回NHK「紅白歌合戦」に笈田敏夫が出演。
- 業界・協会 5月 レコード協会がIFPI(国際レコード製作者連盟)の日本支部として加盟。
- 11月 3日(文化の日)をレコードの日と定め、第1回レコード祭を実施。
- 一般社会 3月 美空ひばり、江利ちえみ、雪村いづみの「3人娘」の歌謡番組が盛ん。
- 10月 ソ連、人工衛星スプートニク1号を打ち上げ。

- 昭和33年(1958)** 2月 第1回日劇「ウエスタン・カーニバル」開催(8日～14日)
- 8月 渡邊夫妻、名古屋のクラブで伊藤シスターズ(日出代、月子)をスカウト。
- 9月 渡邊晋、社長職専念のため日劇で引退公演、「シックス・ジョーズ」のマスター役を松宮庄一郎(ギター)に譲る。
- 11月 伊藤日出代、月子姉妹上京、渡邊夫妻の下でレッスンを始める。芸名を「ザ・ピーナッツ」と命名される。
- 12月 第9回NHK「紅白歌合戦」に笈田敏夫が出演。
- 業界・協会 5月 海賊版防止策として著作権法一部改正による罰則強化。
- 10月 レコードサイズのインチ呼称をセンチに切り替え。
- 一般社会 4月 売春防止法施行。
- 8月 インスタントラーメン初めて発売(日清・即席チキンラーメン)
- 12月 1万円札発行。

- 昭和34年(1959)** 2月 ザ・ピーナッツ、日劇「第2回コーラス・パレード」で初舞台。
- 3月 フジテレビ開局番組「おとなの漫画」にハナ肇とクレージーキャッツがテレビ初登場(2日、番組は昭和39年末まで1,835回放送)

- 4月 株式会社渡辺プロダクション発足(3日、資本金400万円、代表取締役社長 渡邊晋、代表取締役副社長 渡邊美佐、所在地：東京都港区芝新橋4丁目38番地)これにより有限会社渡辺プロダクション解散(15日)
- 6月 ザ・ピーナッツ デビュー(曲「可愛い花」キング)初のテレビ・ユニット番組「ザ・ヒットパレード」(フジテレビ)放送開始。司会：ミッキー・カーチス、出演：ザ・ピーナッツ他、演奏：シックス・ジョーズ。スマイリー小原とスカイライナーズがこの番組でデビュー。
- 12月 第1回日本レコード大賞の大賞を水原弘「黒い花びら」が受賞。第10回NHK「紅白歌合戦」にザ・ピーナッツ、水原弘が初出場、他に笈田敏夫が出演。

- 業界・協会 8月 物品税懇話会設立(物品税課税物品の13団体で結成。レコード協会も加盟)
- 10月 レコード各社、ステレオ値下げ実施。
- 一般社会 4月 皇太子の結婚パレード、テレビ各局総力中継。
- 9月 伊勢湾台風で災害。

- 昭和35年(1960)** 4月 渡邊晋・美佐夫妻に長女美樹誕生(23日)
- 7月 映画「足にさわった女」(大映作品)にハナ肇が初主演、クレージーキャッツ全員も映画初出演(監督：増村保造、共演：京マチ子)
- 11月 株式会社ポニーミュージックに資本参加し、社名を株式会社東京ミュージックと改める(東京音楽学院の本社、資本金100万円、代表取締役社長 渡邊美佐、所在地：東京都港区芝片門前1-10)
- 12月 第11回NHK「紅白歌合戦」にザ・ピーナッツ、笈田敏夫、水原弘の他、ミッキー・カーチスが初出場。
- 業界・協会 2月 蓄音機会館をレコード会館と改称。
- 7月 廉価輸入盤対策として関税率引き上げを陳情。
- 一般社会 5月 衆院、日米安全保障条約(新安保)強硬採決。国会空白状態となり、国会周辺にデモ続く。
- 12月 電気冷蔵庫普及。洗濯機、テレビとあわせて「三種の神器」と呼ばれる。映画製作本数、映画館数ピークに達する(548本/7,457館)

- 昭和36年(1961)** 1月 (株)渡辺プロダクションに芸能人紹介事業認可(労働省より)
- 4月 大学卒業第1期生入社(1日、6名) NHKテレビ「若い季節」放送開始、クレージーキャッツ、伊東ゆかり、園まり、中尾ミエらが出演(9日、昭和39年末まで放送)
- 5月 株式会社飛行館スタジオに資本参加(資本金8,300万円、代表取締役会長 坂口平兵衛、代表取締役社長 渡邊晋、所在地：東京都港区新橋1-18-1飛行館ビル)
- 6月 テレビ・ユニット番組「シャボン玉ホリデー」(日本テレビ)放送開始(演出：秋元近史、構成：前田武彦、青島幸男、音楽：宮川泰、出演：ハナ肇とクレージーキャッツ、ザ・ピーナッツ他、昭和47年10月まで放送)
- 7月 木の実ナナ デビュー(曲「東京きかんぼ娘」キング)
- 8月 第1回渡辺プロ杯ゴルフ大会開催(軽井沢)、以後恒例となり毎年8月開催。第1回「真夏の夜の夢」(歌謡ショー、軽井沢)開催。植木等唄「スーダラ節」発売。

- 11月 渡邊美佐渡米（滞在約1カ月）し、ツイストを持ち帰る。
 12月 第12回NHK「紅白歌合戦」にザ・ピーナッツ、水原弘が出演。
- 業界・協会 6月 レコード関税率、従価税から従量税に切り替え。
 10月 日本政府、隣接権条約の議定書にのみ署名。
- 一般社会 4月 ソ連宇宙船ヴォーストーク1号地球一周成功。
 9月 シームレス・ストッキング売れる（この年600万足、2年後には3,500万足）

- 昭和37年(1962)** 1月 田辺靖雄デビュー（曲「ハイポーラ」コロムビア）
 4月 渡邊晋・美佐夫妻に次女・万由美誕生（8日）
 5月 テレビ・ユニット番組「ホイホイ・ミュージックスクール」放送開始（日本テレビ、司会：木ノ実ナナ、鈴木ヤスシ、出演：ジャニーズ他、昭和40年9月末まで継続）
 6月 中尾ミエ デビュー（曲「可愛いベイビー」ビクター）
 8月 園まり デビュー（曲「マッシュ・ポテト・タイム」ポリドール）
 中尾ミエ、伊東ゆかり、園まり、渡辺プロの“スパーク三人娘”で売り出す。
 10月 渡辺音楽出版株式会社設立（19日、資本金100万円、代表取締役社長 渡邊晋、所在地：東京都港区芝片門町1-10赤門ビル）
 渡邊美佐プロデュース・東宝映画第1号「若い季節」封切（監督：吉沢憲吾、脚本：小野田勇、田波靖男、出演：ハナ肇、植木等、谷啓、坂本九、団令子 他）
 12月 梓みちよ デビュー（曲「ボサノバでキッス」キング）
 第13回NHK「紅白歌合戦」に植木等、中尾ミエが初出場。ザ・ピーナッツは連続4回目。
- 業界・協会 2月 レコード協会、輸入自由化対策として物品税減免陳情。
 10月 米国でステレオ4チャンネルのエンドレス方式マガジン型テープ（カートリッジ型）が開発される。
- 一般社会 3月 テレビ受信契約者数1,000万台突破（普及率48%）
 10月 キューバ危機（米ソ対立）起こる。

- 昭和38年(1963)** 3月 渡邊晋プロデュース・東宝映画第1号「クレージー作戦・先手必勝」封切（監督：久松静児、脚本：池田一朗、出演：ハナ肇とクレージーキャッツ、中尾ミエ 他）
 4月 ザ・ピーナッツ、テレビ番組「ザ・ヒットパレード」（フジテレビ）200回記念で「可愛い花」から「恋のバカンス」までを歌う。
 6月 東京音楽学院を開校（学院長 渡邊美佐、所在地：東京都港区新橋1-18-1飛行館ビル）
 (株)渡辺プロダクション増資（資本金1,200万円に）
 8月 第1回美佐杯ゴルフ大会開催（軽井沢）以後、恒例となり毎年8月に開催。
 9月 ザ・ピーナッツ初めての海外旅行でヨーロッパへ。
 11月 渡辺プロ・タレント友の会設立。
 梓みちよ「こんにちは赤ちゃん」発売（キング）
 12月 ザ・ピーナッツ、オーストリアのテレビ番組「カテリーナ・バレンテ・ショー」に招かれ「情熱の花」を歌う。
 第14回NHK「紅白歌合戦」に田辺靖男、伊東ゆかり、園まり、梓みちよが初出場。他にザ・ピーナッツ、中尾ミエ、植木等が出演。
- 業界・協会 2月 日本歌手協会発足。会長 東海林太郎。
 4月 音楽プロダクションの親睦と引き抜き防止を目的に、日本音楽事業者協会が発足。

会長 中曽根康弘（～46年まで）、初代理事長 永野恒男、常任理事 渡邊晋、榊原道雄。

- 一般社会 1月 北陸地方に豪雪。
 11月 ケネディ米大統領、テキサス州で暗殺される。

- 昭和39年(1964)** 1月 テレビ・ユニット番組「新春ポピュラー歌手かくし芸大会」放送開始（翌年からタイトルを「新春スターかくし芸大会」と改める）
 渡辺プロ・タレント友の会誌「友の会」創刊（月刊）、3月号より「ヤング・ヤング」に改題。
 5月 株式会社渡辺企画設立（資本金：5,000万円、代表取締役社長 渡邊晋、所在地：東京都千代田区有楽町1-10三信ビル内）
 梓みちよ、天皇・皇后両陛下の御前で「こんにちは赤ちゃん」を歌う（東京・目白の椿山荘、渡邊社長夫妻列席）
 7月 スクールメイツ誕生、8月の日劇ウエスタンカーニバルで初舞台（総勢38名）
 9月 ザ・ドリフターズがいかりや長介、加藤茶、仲本工事、高木ブー、荒井注で再スタート。
 10月 ザ・ピーナッツ出演の西ドイツ・テレビ番組「ショー・ビジネス・イン・ジャパン」が全ヨーロッパ向けに放送される（6月に日本ロケ）
 いしだあゆみ デビュー（曲「真珠の指輪」コロムビア）
 11月 ザ・ピーナッツ、西ドイツのテレビ番組「ショー・アラウンド・ザ・ワールド」に出演（放送は昭和40年初）、世界75カ国で放送。
 12月 渡邊美佐、渡辺音楽出版株代表取締役社長に就任（資本金300万円に増資）
 奥村チヨ デビュー（曲「あなたがいなくても」東芝）
 第15回NHK「紅白歌合戦」にザ・ピーナッツ、中尾ミエ、伊東ゆかり、園まり、梓みちよ、植木等、田辺靖雄が出演。
- 業界・協会 7月 警視庁、音楽著作権を無視した暴力団の興行に取り締まり指示。
 11月 レコード協会、日本貿易振興会（JETRO）を通じて米国各地の放送局、学校へ邦盤貸し出し開始。
- 一般社会 8月 東京で異常渇水。
 10月 東海道新幹線開業。
 第18回オリンピック東京大会開催。

- 昭和40年(1965)** 1月 第1回渡辺プロダクション新年会開催（9日、東京ヒルトンホテル）、以後毎年恒例となる（会場は翌年から芝の東京プリンスホテル）
 伊東ゆかり、第15回サンレモ音楽祭に日本から初参加、歌唱部門2位入賞。
 2月 望月浩 デビュー（曲「ひとりぼっちが好きなんだ」東芝）
 3月 「ザ・ヒットパレード」（フジテレビ）が放送300回、「シャボン玉ホリデー」（日本テレビ）が放送200回を迎える。
 (株)渡辺企画製作のテレビ番組「天下の学園」（フジテレビ）、「おれの番だ」（TBS）放送開始。
 槇みちる デビュー（曲「可愛いマリア」ビクター）
 4月 永田カツコ デビュー（曲「じゃあネバイバイ」東芝）
 (株)渡辺プロダクション九州支社設立（所在地：福岡市大手門1-6-7）

渡辺音楽出版(株)、初の海外版權「EIN WEISSES PONY」を取得。
(株渡辺企画、初のCFを制作 (ハナ肇のポッカレモン)

- 5月 布施明 デビュー (曲「君に涙とほほえみを」キング)
- 6月 ザ・ピーナッツ、西ドイツの「バーデン・バーデン音楽祭」に招待され、ケルンとパリでヨーロッパ向けにレコーディング。
加山雄三「恋は紅いバラ」発売 (渡辺音楽出版から初リリース)
- 7月 (株渡辺プロダクション、本社を千代田区有楽町1-4松井ビルに移転。
伊東ゆかり、ベニス音楽祭参加。
- 12月 第16回NHK「紅白歌合戦」にザ・ピーナッツ、中尾ミエ、伊東ゆかり、園まり、梓みちよ、植木等、初出場でジャニーズ。

- 業界・協会 7月 JASRAC、西条八十会長辞任 (9月に堀内敬三会長就任)
12月 日本芸能実演家団体協議会発足。
- 一般社会 2月 米国、ベトナム戦争に軍事介入、北爆開始。日本に“ベ平連”誕生。
8月 テレビの「ワイド・ショー」大ブーム。

- 昭和41年(1966)**
- 3月 (株ぶろだくしょん「道」設立 (資本金200万円、代表取締役社長 渡邊美佐、所在地：東京都千代田区有楽町1-4松井ビル)
 - 4月 ザ・ピーナッツ、アメリカCBSテレビ番組「エド・サリバンショー」に出演。
 - 5月 (株飛行館スタジオが日本放送録音(株)に社名変更。
 - 6月 ジャッキー吉川とブルーコメッツ「青い渚」発売 (コロムビア)
森進一 デビュー (曲「女のためいき」ビクター)
 - 10月 園まり「夢は夜ひらく」発売 (ポリドール)
 - 11月 ザ・ワイルド・ワンズ デビュー (曲「想い出の渚」東芝)
深山ゆり、文部省派遣の文化使節として東南アジア訪問。
 - 12月 渡邊美佐、第5回「婦人公論」最高殊勲婦人「監督賞」受賞 (多数の若いタレントの育成・監督の功として)
ハナ肇とクレージーキャッツの爆笑公演「クレージーの忠臣蔵」うける (東京宝塚劇場)
加山雄三「君といつまでも」(前年12月発売、東芝) 大ヒットで日本レコード大賞特別賞受賞。
第17回NHK「紅白歌合戦」にハナ肇とクレージーキャッツ、加山雄三、ジャッキー吉川とブルーコメッツが初出場。他に、ザ・ピーナッツ、中尾ミエ、園まり、伊東ゆかり、梓みちよが出演。

- 業界・協会 4月 レコード物品税15%引き下げ (17cm盤は暫定率13%)
6月 ビートルズ、武道館で公演。エレキ・ブーム最高潮。
- 一般社会 1月 ソ連、無人月探査機ルナ9号、月に軟着陸。
5月 中国で「文化大革命」。

- 昭和42年(1967)**
- 1月 第1回MIDEM(国際音楽産業見本市)がカンヌで開かれ、渡辺音楽出版(株)も参加し渡邊美佐出席。
渡辺プロ・タレント200餘名総出演のショー「歌い初め」開催 (日本武道館、主催：十條キンパリー(株)日本総代理店)
 - 2月 ザ・タイガース デビュー (曲「僕のマリー」ポリドール)

「ザ・ヒットパレード」(フジテレビ) 放送400回記念、「シャボン玉ホリデー」(日本テレビ) 放送300回記念パーティー。

- 4月 渡邊晋、日本音楽事業者協会理事長就任。
渡邊美佐、ソ連を訪問、ザ・ピーナッツが同行。
- 6月 伊東きよ子 デビュー (曲「花と小父さん」CBSソニー)
- 11月 ミュージック・スポット「メイツ」日比谷にオープン。
アポロン音楽工業株式会社スタート (資本金6,000万円、代表取締役社長 渡邊美佐、所在地：東京都新宿区荒木町5浅沼組ビル)
- 12月 渡邊美佐、大阪万国博覧会ポピュラー音楽部門プロデューサーに任命される。
ジャニーズが解散。
第18回NHK「紅白歌合戦」に布施明が初出場。他にザ・ピーナッツ、中尾ミエ、伊東ゆかり、園まり、梓みちよ、ハナ肇とクレージーキャッツ、加山雄三、ジャッキー吉川とブルーコメッツが出演。

- 業界・協会 5月 音楽テープ協議会発足 (会員10社、会長・安藤稔レコード協会会長。事務局はレコード協会事務局)
12月 レコード売上げはアメリカ(約5億枚)に次いで第2位(1億枚)となる。
- 一般社会 7月 公正取引委員会、化粧品、薬品などの再販維持契約破棄。この年、各業界に対しヤミ再販の禁止勧告続く。
10月 吉田茂没。国葬。

- 昭和43年(1968)**
- 1月 渡邊美佐、第2回MIDEM参加のため渡欧。
 - 4月 東京音楽学院大阪分校開校 (所在地：大阪市北区絹笠町15三興ビル)
東京音楽学院九州校開校 (所在地：福岡市大手門3-42東ビル)
 - 5月 久美かおり デビュー (曲「くちづけが怖い」コロムビア)
じゅんとネネ デビュー (曲「愛するって怖い」キング)
 - 6月 ザ・ドリフターズ「いい湯だな」発売 (東芝)
 - 8月 ザ・タイガース、後楽園球場 (日本テレビ開局15周年特番) と田園コロシアムでショーを開催。
 - 9月 タンポポインコーポレーション(株)をアメリカに設立 (所在地：250EAST FIRST STREET LOS ANGELS CALIFORNIA)
 - 10月 ザ・ピーナッツ、アメリカ公演 (ハワイ、サンフランシスコ各4回)
(株シアター・エクスポ・セブンティ設立 (所在地：東京都千代田区有楽町1-4)
 - 11月 森進一、初の「日劇ワンマン・ショー」
 - 12月 第19回NHK「紅白歌合戦」に森進一が初出場。他にザ・ピーナッツ、中尾ミエ、伊東ゆかり、園まり、梓みちよ、布施明、ジャッキー吉川とブルーコメッツが出演。

- 業界・協会 4月 閣議、著作権全面改正法案を決定。
7月 テープ不法複製業者出現、排除に当たる。
- 一般社会 3月 日本の国民総生産(GNP)、アメリカに次ぎ第2位。
6月 東大紛争、安田講堂占拠。

- 昭和44年(1969)**
- 1月 ザ・ピーナッツ、日劇でデビュー10周年記念ショー開催。
木の実ナナ渡米し、日米合作ミュージカル「スカーレット」に出演。

- 2月** 内山田洋とクールファイブ デビュー (曲「長崎は今日も雨だった」ピクチャー「ザ・ヒットパレード」(フジテレビ) 放送500回を迎える。
- 3月** 中尾ミエ、第2回ルーマニア音楽祭に参加。
- 4月** トワ・エ・モア デビュー (曲「ある日突然」東芝)
東京音楽学院広島分校設置 (所在地：広島市立町2-1パイオニアビル)
日比谷・東宝ツインタワービルにジャズ喫茶「ヤング・メイツ」オープン。
- 6月** 株式会社東京興産設立 (資本金1,500万円、代表取締役社長 渡邊美佐、所在地：東京都千代田区有楽町1-4松井ビル)
- 10月** 米・ロスアンジェルスにミュージック・スポット「スポットライト」オープン。
ザ・ドリフターズ「8時だよ！全員集合」(TBS) 放送開始 (昭和60年9月まで放送)
- 11月** 辺見マリ デビュー (曲「ダニエル・モナムール」コロムビア)
- 12月** 小山ルミ デビュー (曲「ひとりぼっちのレモンティー」テイチク)
第20回NHK「紅白歌合戦」で伊東ゆかりが紅組司会 (白組は坂本九)。森進一が初のトリ。他にザ・ピーナッツ、中尾ミエ、梓みちよ、布施明、奥村チヨ(初)、内山田洋とクールファイブ(初) が出場。
-
- 業界・協会 **6月** レコード各社発売レコードのシリーズ記号重複防止策を実施 (記号登録制)
7月 ニューヨーク郊外で〈ウッドストック〉フェスティバル。
- 一般社会 **5月** 東名高速道路全通 (東京-西宮間)
7月 アメリカの宇宙船アポロ11号月面着陸。

- 昭和45年(1970)** **1月** 日劇「森進一ショー」観客動員65,000人の新記録樹立。
- 3月** 日本万国博覧会開催 (大阪)、渡邊美佐がポピュラー音楽部門プロデューサーとして活躍 (15日~9月13日)
- 4月** 東京音楽学院名古屋分校設立 (所在地：名古屋市中村区鷹羽町1-1)
- 8月** 第8回美佐杯ゴルフ大会 (8日)、第10回渡辺プロ杯ゴルフ大会 (10日、軽井沢)
- 9月** ゴールデンハーフ デビュー (曲「恋人がほしいの」東芝)
- 11月** ワーナーブラザーズ・パイオニア株式会社設立 (渡辺プロ/ワーナー/パイオニア共同、資本金1億円、代表取締役 渡邊晋、監査役 渡邊美佐)
日本映像出版株式会社設立 (渡辺プロ/アポロン/文芸春秋/松竹/東宝5社共同、資本金5,000万円、取締役相談役 渡邊晋)
- 12月** ㈱チャーリーミュージックセクション設立 (資本金250万円、代表取締役社長 石黒寿和、所在地：東京都港区赤坂3-14-9)
「シャボン玉ホリデー」(日本テレビ) 500回放送記念。
第21回NHK「紅白歌合戦」にザ・ピーナッツ、布施明、森進一、奥村チヨ、内山田洋とクールファイブ、トワ・エ・モア、辺見マリが初出場。
-
- 業界・協会 **12月** レコード会館新築落成。
新著作権法施行令、施行規則公布。
- 一般社会 **3月** マイカー4世帯に1台。交通事故死者、負傷者史上最高。
8月 東京、歩行者天国始まる。
11月 いざなぎ景気終わる ('66年以降の実質2桁成長止まる)

- 昭和46年(1971)** **1月** 渡邊美佐、IMIC (世界音楽産業会議) 参加のためスイスへ (6月にも)
(㈱シアターエクスポ・セブンティ解散。
ザ・タイガース解散、武道館でさよなら公演。
- 3月** 千葉絢子 デビュー (曲「恋する女に悔いはない」キング)
- 4月** 渡辺プロダクション国立研修寮開設 (所在地：東京都国分寺市内藤2-44-1)
小柳ルミ子 デビュー (曲「わたしの城下町」ワーナーパイオニア)
- 6月** グラム島社員旅行 (渡辺プロダクション)
- 8月** 「国立寮盆踊り大会」開催 (周辺住民を招待)
- 9月** ㈱サンズ設立 (資本金200万円、代表取締役社長 山本良、所在地：東京都港区六本木7-20-2-102)
欧陽菲菲 デビュー (曲「雨の御堂筋」東芝)
- 10月** 沢田研二 ソロ・デビュー (曲「君をのせて」ポリドール)
ザ・ワイルド・ワンズがサヨナラ・コンサート。
天地真理 デビュー (曲「水色の恋」CBS ソニー)
森進一がミュージック・テープで150万本突破の大記録達成 (アポロン)
- 12月** 第22回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子初出場。他にザ・ピーナッツ、伊東ゆかり、布施明、森進一、トワ・エ・モアが出場。
-
- 業界・協会 **3月** レコード協会、音楽テープ関係を事業に加える。音楽テープ協議会は解散、レコード協会に吸収。
7月 外国製海賊盤対策をJASRAC、レコード協会、全レ連が実施。
- 一般社会 **6月** 沖縄返還協定調印。
10月 NHK総合テレビ、全カラー化 (テレビ普及率82%、カラー40%)

- 昭和47年(1972)** **1月** 渡邊美佐、第6回MIDEMのため渡欧 (猪俣公章、宮川泰、平尾昌晃ら作曲家が同行)
- 3月** 伊丹幸雄 デビュー (曲「青い麦」CBSソニー)
山口いづみ デビュー (曲「緑の季節」東芝)
- 4月** 渡邊晋、ワーナーブラザーズ・パイオニア(株)代表取締役社長就任 (社名、ワーナー・パイオニア株式会社に改称)
キャンディーズ、NHK「歌謡グラウンド・ショー」でデビュー。
- 5月** 小柳ルミ子、初の日劇ワンマンショー。
天地真理、東京初のワンマンショー。
- 6月** 木の実ナナ、ミュージカル「アプローズ」主演 (日比谷・日生劇場)
- 8月** 第10回美佐杯ゴルフ大会 (5日)、第12回渡辺プロ杯ゴルフ大会 (6日、軽井沢)
- 10月** テレビ番組「シャボン玉ホリデー」放送終了 (全591回放送)
沢田研二、初のソロ・リサイタル (日生劇場)
- 12月** アグネス・チャン デビュー (曲「ひなげしの花」ワーナー・パイオニア)
第23回NHK「紅白歌合戦」に沢田研二、天地真理、欧陽菲菲が初出場。他にザ・ピーナッツ、布施明、森進一、奥村チヨ、小柳ルミ子が出場。
-
- 業界・協会 **5月** レコード協会創立30周年パーティー開催 (東京パレスホテル)。記念冊子「日本レコード協会30年の歩み」を発行。
8月 音楽テープの物品税新規課税反対を陳情。
- 一般社会 **8月** パーソナル電卓発売。電卓普及の始まり。
9月 日中国交正常化の共同声明調印。

- 昭和48年(1973)** 1月 渡邊美佐、第7回MIDEMのため渡欧（作詞家・安井かずみ他同行）
- 3月 アン・ルイス デビュー（曲「わかりません」ビクター）
- 4月 テレビ・オーディション番組（ユニット）「スター・オン・ステージ・あなたならOK」（NET）スタート（公開録画方式、総合司会：高橋圭三）
 天地真理の4大イベント（～昭和49年6月）始まる。第1回「真理ちゃんの3万人のウィークエンド“ひとりじゃないの”」（東京・西武ユネスコ村）
 アグネス・チャン来日初コンサート（東京新橋・ヤクルトホール）
- 5月 渡邊美佐、IMIC（メキシコ・アカプルコで開催）で総合音楽芸能グループ“WATANABE”の組織機構を発表、その独自性を国際的に評価される。
- 6月 ザ・ピーナッツ、デビュー15周年リサイタル（大阪フェスティバルホール）
- 7月 藍美代子デビュー（曲「みかんが実る頃」ワーナー・パイオニア）
 ㈱ワールドレジャー設立（資本金300万円、代表取締役社長 渡邊晋、所在地：東京都港区新橋1-18-1飛行館ビル）
- 8月 キャンディーズ、レコードデビュー（曲「あなたに夢中」CBSソニー）
- 10月 ショー番組「ビッグ・スペシャル」（ユニット、NET）放送開始。
- 11月 あいざき進也デビュー（曲「気になる17才」CBSソニー）
- 12月 第24回NHK「紅白歌合戦」にアグネス・チャン初出場。他にザ・ピーナッツ、小柳ルミ子、天地真理、欧陽菲菲、布施明、沢田研二、森進一が出演。

- 業界・協会 4月 音事協、創立10周年記念祝賀会を開催（赤坂プリンスホテル）
 9月 音楽出版社協会(MPA)設立。前身のNOSK(日本音楽出版社協会)とJAMP(日本音楽出版社連盟)が大同団結したもの。会員67社。
- 一般社会 2月 外国為替変動相場制移行。1ドル264円に急騰。
 10月 第一次石油危機。広告ネオンの消灯、デパートの開店時間繰り下げ、新聞減ページ、トイレトベーパー騒動。

- 昭和49年(1974)** 1月 渡邊美佐、第8回MIDEMのため渡欧。同行の沢田研二、MIDEM音楽祭に日本人アーティストとして初出場（安井かずみ、加瀬邦彦も同行）
- 2月 ザ・ドリフターズ、リオのカーニバルに出演。
- 3月 テレサ・テン デビュー（曲「今夜かしら、明日かしら」ポリドール）
 渡辺プロ・グループ初の社員研修会開催（15日～17日、箱根小涌園）
 アグネス・チャンの「草原の輝き」が、第46回選抜高校野球大会開会式の入場行進曲に採用される（甲子園球場）
- 4月 「ワタナベプロダクション・ヨーロッパ」をロンドンに開設（所長 中村晃）
- 6月 株式会社サウンド・ヒロカネ（レコード・ショップ）設立（資本金4,500万円、代表取締役社長 乙藤昌弘、所在地：福岡市博多区中洲3-7-21）
- 8月 布施明、ソポト市（ポーランド）国際音楽祭に参加。
- 9月 沢田研二、ヨーロッパでレコード・デビュー（ロンドン・パリ）
- 10月 スクールメイツが初のワンマンショー（大阪厚生年金ホール）
 太田裕美 デビュー（曲「雨だれ」CBSソニー）
- 11月 渡邊晋、㈱パシフィックパーク・ジャパン（後の岩原観光㈱）の代表取締役に就任。
- 12月 森進一、「襟裳岬」で第16回日本レコード大賞と第5回日本歌謡大賞（11月）の両大賞を受賞。

第25回NHK「紅白歌合戦」に過去最多の10組が出演。ザ・ピーナッツ、梓みちよ、いしだあゆみ、小柳ルミ子、天地真理、アグネス・チャン、布施明、森進一、沢田研二、内山田洋とクールファイブが出演。

- 業界・協会 4月 MPA、出版社会員資格の緩和による新会員の増員、出版社側理事の増員、輸入レコード問題、劇映画著作権使用料改正問題の4点からなる要望書をJASRACへ提出。
 9月 JASRAC会長に古賀政男氏選任。
- 一般社会 8月 ニクソン大統領、ウォーターゲート事件で辞任。
 11月 金脈問題で田中首相退陣。

- 昭和50年(1975)** 1月 第9回MIDEMに初のWATANABEブース開設（渡邊美佐に沢田研二、小柳ルミ子らが同行）
 沢田研二、パリで新曲「モナ・ムール…（巴里にひとり）」を発表し、ヨーロッパでプロモート活動。
- 3月 森進一、小柳ルミ子、NHK開局50周年記念式典で天皇・皇后両陛下を前に歌う。
- 4月 ザ・ピーナッツ引退発表し、NHKホールでサヨナラコンサートを開く。
 イギリスのロック・グループ“QUEEN”を招聘、初の日本ツアー・コンサートを開く（東京・武道館を皮切りに全国6都市7回公演）
- 5月 沢田研二、フランスでゴールドディスク受賞（東京ヒルトンで受賞パーティー）
- 6月 ザ・リリース デビュー（曲「水色のときめき」東芝）
- 10月 テレビドラマ「前略おふくろ様」（㈱渡辺企画・日本テレビ共同製作、萩原健一主演、桃井かおり他共演）放送開始。
 キャンディーズ「10,000人カーニバル」開催（東京蔵前国技館）
- 12月 布施明「シクラメンのかほり」で第17回日本レコード大賞と第6回日本歌謡大賞（11月）の両大賞を受賞。
 第26回NHK「紅白歌合戦」に梓みちよ、いしだあゆみ、小柳ルミ子、アグネス・チャン、キャンディーズ（初）、布施明、森進一、沢田研二が出演。

- 業界・協会 3月 流通協業を目的としてジャパンレコード配送設立。
 11月 レコード協会、専属歌手移籍問題について、各社間に道義的申し合わせ。
- 一般社会 4月 ベトナム戦争終結。
 7月 沖縄海洋博開幕。

- 昭和51年(1976)** 1月 渡邊美佐、第10回MIDEMのため渡欧。
- 3月 “QUEEN” 2度目の日本ツアー（全国6都市7回公演）
 「アイドルハウス」（現「アール」）西武百貨店渋谷店にオープン。
- 4月 音楽クイズ番組「クイズ家族ドレミファ大賞」（ユニット、フジテレビ系）放送開始。
 ドラマ番組「金のなる樹は誰のもの」（ユニット、NET系）放送開始。
- 6月 大塚博堂 デビュー（曲「ダスティン・ホフマンになれなかったよ」フォノグラム）
 三木聖子 デビュー（曲「まちぶせ」ポニー・キャニオン）
- 9月 日本放送録音㈱が東京都港区麻布台2-1-1に移転し、株式会社サウンド・シティと社名を変更（12月、同所にスタジオ開設）
- 10月 テレビ・ユニット番組「みごろ！食べごろ！笑いごろ！」（テレビ朝日）放送開始。

森進一、レコード3,000万枚突破ファン感謝デー開催（日比谷野外音楽堂他）

11月 アグネス・ラム来日。

木の実ナナ、パリのオランピア劇場に出演（日本の芸能人で初めて）

12月 沢田研二、日本武道館でソロ・コンサート。

東京音楽学院、東京都港区北青山3-8-18渡辺青山ビル（新築）に移転。

第27回NHK「紅白歌合戦」に太田裕美が初出場。他に梓みちよ、いしだあゆみ、小柳ルミ子、キャンディーズ、加山雄三、布施明、森進一が出演。

業界・協会 2月 レコード協会、放送局主催音楽祭行事の改善を要望。

9月 個人録音録画実態調査を実施（JASRAC、芸団協、レ協）

一般社会 1月 五つ子誕生（鹿児島）

9月 1月の周恩来に続いて、毛沢東首席没。

12月 国民の90%が中流意識を持つ。

昭和52年(1977) 1月 渡邊美佐、第11回MIDEMのため渡欧（小柳ルミ子が同行）

（株）東京興産が株式会社ワタナベエンタープライズに社名変更、更に昭和53年1月、（株）渡辺エンタープライズと変更（資本金1,500万円、代表取締役社長 渡邊美佐、所在地：東京都千代田区有楽町1-4）

2月 「沢田研二を励ます会」がマスコミ関係者を発起人に発足（東京ヒルトンホテル）、沢田研二、西ドイツでもレコーディング。

3月 財団法人渡辺音楽文化フォーラムが文化庁の認可を得て発足（基本財産5,000万円、理事長 渡邊晋、所在地：東京都港区麻布台1-8-10偕成ビル）

五十嵐夕紀 デビュー（曲「6年たったら」東芝）

テレサ・テン初コンサート（新橋・ヤクルトホール）

4月 (財)渡辺音楽文化フォーラム主催第1回シンポジウム「今日の大衆と音楽」開催（東京・平河町 日本海運倶楽部、以後第7回まで毎年同所で開催）

6月 アグネス・ラム デビュー（曲「雨あがりのダウンタウン」ワーナー・パイオニア）

7月 キャンディーズ、コンサートで引退宣言。

8月 荒川つとむ デビュー（曲「青春前期」コロムビア）

10月 渡邊美佐、社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）理事就任。

11月 (株)渡辺企画が社屋移転（東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル）

12月 沢田研二、「勝手にしやがれ」で第19回日本レコード大賞と第8回日本歌謡大賞（11月）の両大賞を受賞。

第28回NHK「紅白歌合戦」にいしだあゆみ、小柳ルミ子、キャンディーズ、太田裕美、加山雄三、布施明、森進一、沢田研二が出演。

業界・協会 4月 IFPI、レコード発明100年記念行事実施。

11月 芸能界に大麻汚染。

一般社会 9月 王貞治、756本の本塁打で世界新記録。

12月 カラオケブーム到来。

昭和53年(1978) 1月 第12回MIDEMのハイライト、ガラコンサートに沢田研二と木の実ナナが日本人初の出演。渡邊美佐、MIDEMに引き続き国際ポピュラー音楽出版社連盟（IFPMP）設立準備会議に出席。

2月 桑江知子、大滝裕子、デビュー前にサンレモ音楽祭に参加。

3月 大原麗子、初のLP「愛のつづれ織り」発表（ワーナー・パイオニア）

4月 キャンディーズ解散コンサートに55,000人がフィーバー（東京・後楽園球場）

(財)渡辺音楽文化フォーラム主催第2回シンポジウム「戦後の大衆状況と音楽の創造」。

森進一、園まり、ブラジル移民70周年記念行事に親善使節として出席。

5月 石川ひとみ デビュー（曲「ピピッと第六感」ポニー・キャニオン）

9月 株式会社サウンズ・マーケティング・システム（SMSレコード）設立（資本金3億円、代表取締役社長 渡邊晋、所在地：東京都港区麻布台1-8-10偕成ビル）

12月 (株)パシフィックパーク・ジャパンが岩原観光株式会社に社名変更し、本社所在地を新潟県南魚沼郡湯沢町大字土樽731-8に移転（代表取締役社長 渡邊晋）

第29回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、太田裕美、布施明、森進一、沢田研二が出演。

業界・協会 4月 レコード保護条約批准案成立。

7月 MPA、基礎セミナー第1回開催。

一般社会 5月 成田国際空港開業。

6月 郊外型レストラン盛況。

昭和54年(1979) 1月 渡邊美佐、第13回MIDEMに出席しSMSレコード発足の披露、太田裕美が同行。株式会社イザワオフィス設立（資本金500万円、代表取締役社長 井澤健、所在地：東京都港区赤坂9-6-28アルベルゴ乃木坂203号）

桑江知子 デビュー（曲「私のハートはストップモーション」SMS）

4月 “QUEEN” 3年ぶりに日本ツアー（全国8都市15回公演）

渡辺プロダクション関西事務所を関西支社に改称。

(財)渡辺音楽文化フォーラム主催第3回シンポジウム「流行歌“情念の化学”」開催。

渡辺音楽出版株が移転（新所在地：東京都港区麻布台1-8-10偕成ビル6階）

5月 麻布台社員食堂開設（所在地：東京都港区麻布台1-9）

ハナ肇とクレージーキャッツ、日劇で結成25周年記念公演。

7月 大滝裕子 デビュー（曲「A・BOY」CBSソニー）

レスリー・マッコーエン日本公演（株）渡辺エンタープライズが招聘・主催）

12月 第30回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、太田裕美、布施明、沢田研二が出演。

業界・協会 3月 レコード業界の実態調査で、公取委の立ち入り検査を受ける（レ協加盟8社、全レ連）

11月 JASRAC創立40周年。協会史「JASRAC40」を作成配布。

一般社会 1月 初の国公立大学共通一次試験実施。

5月 サッチャー女史、英首相に。

昭和55年(1980) 1月 第14回MIDEM（国際音楽産業見本市）に渡辺グループとして参加。

2月 “QUEEN” 第4次日本公演。

3月 渡邊晋、社団法人日本音楽事業者協会理事長就任。

4月 (財)渡辺音楽文化フォーラム主催第4回シンポジウム「時代の気分・うたの気分」開催。

5月 渡邊美佐、社団法人音楽出版社協会副理事長就任。

6月 小柳ルミ子、東京・有楽町駅の開業70周年記念で1日駅長に。

山下久美子 デビュー（曲「バスルームから愛を込めて」コロムビア）

- 8月 (株)サーティスリークリエイティブ設立 (資本金1億円、代表取締役社長 鳥井道夫、代表取締役副社長 渡邊美佐、所在地:東京都港区元赤坂1-2-3)
- 9月 「クラブハウス・サーティスリー」開業 (港区六本木3-8-15瀬里奈ビレッジ)
- 12月 第31回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、布施明、沢田研二が出演。
- 業界・協会 3月 公取委より独禁法違反行為の排除勧告を受ける。レコード協会、4月にこれを受諾、審決となる。
- 12月 音楽出版社協会(MPA)、社団法人として文化庁より正式認可される。
- 一般社会 3月 経済不況に (高金利7.25%)
- 11月 川崎で金属バット殺人事件。

- 昭和56年(1981)**
- 1月 渡邊美佐、第15回MIDEMのため渡欧。
日劇ウエスタンカーニバル「サヨナラ公演」(この後、日劇ビル解体)
東京音楽学院静岡校開設 (所在地:静岡県静岡市七間町13 静岡県民放送内)
 - 2月 アグネス・チャンが初来日のローマ法王パウロ三世と若者の対話集会で司会役をつとめる (日本武道館)
“QUEEN” 日本ツアー、東京・日本武道館で5回連続公演。
 - 4月 (財)渡辺音楽文化フォーラム主催第5回シンポジウム「うた・時代・日本人」～変・不変の複眼的考察～開催。
 - 5月 大塚博堂急逝 (享年37)
 - 9月 渡邊美佐、フランス・アンテープ音楽祭に招待される。
 - 10月 ヒップ・アップ デビュー (曲「おちない小唄」キティ)
 - 11月 渡邊美佐、韓国・ソウルで開催の「81KBS世界歌謡祭」にオフィシャルゲストとして招待される。
 - 12月 第32回NHK「紅白歌合戦」に石川ひとみ初出場。他に小柳ルミ子、沢田研二が出演。
 - 業界・協会 1月 MPA、昭和56年1月1日付でIFPMP(国際ポピュラー音楽出版社連盟)の理事国となり、渡邊美佐副理事長が理事に就任。
 - 7月 各メーカー、貸レコードに対するレコード供給規制を研究。10月、レコード協会13社、貸レコード業4社を著作権隣接権侵害の理由で東京地裁にレコード使用禁止を請求。
 - 一般社会 4月 宅配便の取扱量が郵便小包を抜く。
 - 12月 日本人の死因でガンがトップに (脳卒中を抜く)

- 昭和57年(1982)**
- 1月 渡邊美佐、第16回MIDEMに出席、国際音楽出版社連盟(IMPMP)の理事に選任される。
 - 2月 (株)渡辺プロダクションが港区麻布台1-8-10偕成ビルに移転し、麻布台が渡辺プロ・グループの本拠地となる。
 - 3月 “ザ・タイガース同窓会”が初のコンサート (日本武道館)
 - 4月 渡邊美佐、フランスのミッテラン大統領来日歓迎のフランス音楽祭を企画。
(財)渡辺音楽文化フォーラム主催第6回シンポジウム「技術の時代と歌文化」開催
 - 5月 梓みちよ歌手生活20周年コンサート (渋谷公会堂、大阪フェスティバルホール)
 - 8月 第20回美佐杯ゴルフ大会 (7日)、第22回渡辺プロ杯ゴルフ大会 (8日、軽井沢)
 - 9月 沢田研二、シングル盤の通算売り上げ1,146万枚を記録し、山口百恵、ピンクレディーを抜いてトップに。

- 10月 “QUEEN” 6度目の来日 (西武球場など5都市6回公演)
- 12月 第33回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、沢田研二が出演。
- 業界・協会 3月 通産省、貸レコードの影響調査実施。
- 5月 MPA賞制定第1回授与。著作権思想の普及と作家の顕彰。
- 10月 国産CD発売。
- 一般社会 2月 ホテルニュージャパンの火災で32人死亡。
- 6月 東北新幹線開業、11月には上越新幹線開業。

- 昭和58年(1983)**
- 1月 小柳ルミ子、映画「誘拐報道」の演技で日本アカデミー賞最優秀助演女優賞他受賞。
 - 4月 (財)渡辺音楽文化フォーラム主催第7回シンポジウム「“情緒の価値”の時代的省察～音楽産業再考～」開催。
 - 5月 松本明子 デビュー (曲「♫♀KISS」VAP)
 - 6月 大沢誉志幸 デビュー (曲「彼女には判らない」CBSソニー)
 - 10月 「JATP '83」(Jazz At The Philharmonic '83)日本公演 (東京・大阪、招聘・渡辺プロダクション)
 - 12月 第34回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、沢田研二が出演。
 - 業界・協会 2月 カラオケ著作権問題表面化 (3月、東京地裁が無断複製業者に懲役1年の判決)
 - 11月 貸レコード暫定措置法成立 (昭和59年6月施行)
 - 一般社会 4月 東京ディズニーランド開園 (半年で615万人入場)
 - 10月 日本初の体外受精児誕生 (仙台)

- 昭和59年(1984)**
- 1月 渡辺グループ恒例の新年会 (9日、東京プリンスホテル)
 - 2月 吉川晃司、レコードと映画主演で異例のデビュー (曲「モニカ」SMS、映画「すかんびんウォーク」東宝)
 - 5月 株式会社ザ・ワークス設立 (資本金1,000万円、代表取締役社長 前原雅勝、所在地:東京都港区麻布台1-8-10偕成ビル)
 - 8月 第22回美佐杯ゴルフ大会 (4日、軽井沢、美佐杯の最終回)
第24回渡辺プロ杯ゴルフ大会 (5日、軽井沢)
渡邊晋、日中文化交流への功績で中国全国青年連合会から感謝状を受ける。
 - 9月 河合その子 デビュー (曲「涙の茉莉花LOVE」CBSソニー)
 - 12月 第35回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、沢田研二が出演。
 - 業界・協会 7月 福岡高裁、カラオケ歌唱に著作権を認める初の判決。
 - 10月 ビデオ著作権、監視機構発足 (レコード協、ビデオ協会、映連、JASRACで結成)
 - 一般社会 5月 NHK、衛星テレビ放送開始。
 - 11月 日銀、新札発行。
総人口1億2,000万人と発表。

- 昭和60年(1985)**
- 1月 渡辺グループ恒例の新年会 (7日、東京プリンスホテル)
“QUEEN” 第7次日本ツアー (3都市5回公演)
 - 6月 アグネス・チャン、日本テレビ「24時間テレビ」の総合司会役に。
 - 7月 吉川晃司主演第3弾映画「テイク・イット・イージー」のヒロイン公募に10万人が応募、つみきみほが選ばれる。

- 8月 第25回渡辺プロ杯ゴルフ大会 (3日、軽井沢)
 - 9月 株式会社ココロ設立 (資本金500万円、代表取締役社長 高橋勇、所在地：東京都港区西麻布4-11-30小針ビル)
ザ・ドリフターズの「8時だよ！全員集合」(TBS) 放送終了 (16年間、計803回)
 - 11月 ケネディハウスGINZAオープン (所在地：東京都中央区銀座7-108コリドー通り)
 - 12月 第36回NHK「紅白歌合戦」に吉川晃司が初出場。他に小柳ルミ子、沢田研二が出場。
-
- 業界・協会 6月 レンタル商組との間に許諾制限、使用料などについて合意成立。
 - 9月 IFPIアーティガン会長来日、洋盤貸与権の導入などについて関係各方面に陳情。
 - 一般社会 5月 男女雇用機会均等法成立。
 - 8月 日航機、御巢鷹山で520人死亡の墜落事故。

- 昭和61年(1986)**
- 1月 渡辺グループ恒例の新年会 (7日、東京プリンスホテル)
 - 2月 湯江健幸 デビュー (曲「HURRY UP」コロムビア)
 - 5月 (財)渡辺音楽文化フォーラム主催「エンジェル・サミット・イン・トーキョー '86」開催 (神宮外苑・日本青年館、世界各国児童700名出場)
 - 6月 ちわきまゆみ デビュー (LP「エンゼル」東芝)
 - 8月 第26回渡辺プロ杯ゴルフ大会 (2日、軽井沢、渡辺プロ杯の最終回)
 - 9月 中山秀征がソロ・デビュー (曲「明日にONE WAY」キャニオン)
 - 11月 松岡英明 デビュー (曲「VISION OF BOY」CBSソニー)
渡邊晋、藍綬褒章受章 (3日、芸能産業界初)
 - 12月 「渡邊晋さんの藍綬褒章受章を祝う会」開催 (3日、東京・永田町・キャピトル東急ホテル)
第37回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、沢田研二が出場。
-
- 業界・協会 4月 JASRACに関係する作詞、作曲家の13団体が日本作家団体協議会(FCC)を設立。
 - 12月 音事協、通産省と労働省との折衝の結果、所属会員社に限り労働大臣認可の「有料職業紹介業」に非ずとの決定がくだる。
 - 一般社会 4月 チェルノブイリ原発事故発生。
 - 11月 三原山、209年ぶりの大噴火。

- 昭和62年(1987)**
- 1月 渡辺グループ恒例の新年会 (7日、東京プリンスホテル)
牧野アンナ デビュー (曲「LOVE SONG探して」アルティ)
渡邊晋急逝 (31日、享年59) 渡邊美佐副社長が社長代行に。
 - 2月 故・渡邊晋通夜 (1日、東京・池上本門寺、2日同寺で密葬)
故・渡邊晋、勲四等瑞宝章授与 (16日)
故・渡邊晋葬儀 (20日、渡辺グループと日本音楽事業者協会の合同葬)
 - 3月 ゆうゆ デビュー (曲「天使のボディガード」ポニー・キャニオン)
 - 4月 故・渡邊晋、「年間最優秀プロデューサーを選ぶ会」より特別賞授与。
金子美香 デビュー (曲「TEEN AGE BLUE」ビクター)
(株)ぷろだくしょん「道」解散、所属俳優 (久我美子、戸浦六宏、范文雀等) は(株)渡辺企画へ移籍。
 - 5月 故・渡邊晋、藤本真澄賞受賞。
 - 6月 つみきみほ デビュー (曲「森へ帰ろう」ポニー・キャニオン)
 - 9月 金山一彦 デビュー (LP「FISH」CBSソニー)

- 10月 故・渡邊晋、第7回日本作曲大賞音楽文化賞受賞。
 - 11月 (株)渡辺プロダクション新役員人事発表 (代表取締役会長 渡邊美佐、代表取締役社長 井澤健)
故・渡邊晋、レコード大賞音楽文化賞受賞。
 - 12月 第38回NHK「紅白歌合戦」に小柳ルミ子、布施明、沢田研二が出演。
-
- 業界・協会 6月 音事協、渡邊晋理事長の逝去(1月)にともない、理事長に堀威夫氏が就任。
 - 9月 日本レコード普及(株)設立 (レコード券発券事業)
 - 一般社会 1月 東京の地価、1年で62.8%上昇。
 - 4月 国鉄、民営に分割してスタート。
 - 9月 青森-熊本間2,000kmが高速道路でつながる。

- 昭和63年(1988)**
- 1月 「故・渡邊晋一周忌追悼の会」開催 (26日、東京プリンスホテル)
 - 2月 「井澤社長・諸岡専務を励ます会」(東京プリンスホテル)
 - 7月 (株)セブンスエンタープライズ設立 (資本金1,000万円、代表取締役 河村巖生、所在地：東京都渋谷区神宮前2-11-6)
 - 11月 ハナ肇、映画「会社物語」(松竹)主演で、ブルーリボン、日本アカデミー賞、毎日映画コンクールで主演男優賞を受賞。
 - 12月 吉田栄作、映画「ガラスの少女」(東映洋画系)でスクリーンデビュー。
-
- 業界・協会 5月 洋盤レコードの価格引き下げへ。
 - 10月 著作権法一部改正法成立 (保護期間30年、海賊版所持罪の導入)
 - 一般社会 6月 リクルート疑惑発覚。政界に波及。
 - 12月 東京証券取引所大納会で株価3万159円、初の3万円台記録。

- 平成元年(1989)**
- 1月 渡邊美佐、IFPMP総会で執行委員に選出される。
マルシア デビュー (曲「ふりむけばヨコハマ」コロムビア)
「故・渡邊晋三回忌追悼の会」開催 (27日、東京プリンスホテル)
 - 6月 麻田華子 デビュー (曲「DOUBT」ビクター)
渡邊美佐、渡辺グループ主要各社の代表取締役会長に就任。
アポロン音楽工業(株)、資本提携を(株)文化放送から(株)バンダイに変更。
 - 9月 吉田栄作 デビュー (曲「どうにかなるさ〜Chasing My Dream〜」ファンハウス)
 - 12月 東京・広尾の渡邊邸改築にあたり「お別れ会」開催 (メモリアル・ライトアップ)
第40回NHK「紅白歌合戦」に沢田研二が出場。
-
- 業界・協会 4月 消費税導入開始。51年間にわたった物品税が廃止され、3%の消費税課税。
 - 9月 「日本音楽団体協議会」(音団協)設立。
 - 一般社会 1月 昭和(裕仁)天皇崩御。新元号「平成」と決定。
 - 6月 北京天安門事件発生。
 - 11月 「ベルリンの壁」28年ぶりに消滅。12月、東西冷戦終結。

- 平成2年(1990)**
- 4月 (株)渡辺企画にプロサーブ・ジャパン事業部設置 (スポーツ・イベント企画)
 - 5月 アポロン音楽工業(株)、社名を「株式会社アポロン」と改め、新宿区余丁町3-8に本社移転。
HIROKO デビュー (LP「24・7・365」バンダイ)
 - 11月 BON CHIC デビュー (LP「EMERGENCY」ハミングバード)

12月 第41回NHK「紅白歌合戦」にマルシア、吉田栄作が初出場、他に植木等が出場。

- 業界・協会 6月 私的録音録画問題対策協議会(録対協)発足。
11月 HMV日本1号店、東京・渋谷にオープン。
一般社会 10月 東西ドイツ統一。
ノーベル平和賞、ゴルバチョフ大統領に。

- 平成3年(1991)** 1月 渡邊美佐、MIDEM(国際音楽産業見本市)設立25周年記念で「世界の音楽産業の発展に貢献したベスト12人」に唯一の女性として選ばれ、顕彰された。
渡邊美佐の妹、翠逝去(5日、享年58)
ハナ肇、紫綬褒章受章。
3月 西塚三四郎 デビュー(曲「おきまりのラストバラード」テイチク)
4月 NONSTOPセクションを廃止し、(株)ケイロック設立(資本金1,000万円、代表取締役アン・リンダ・ルイス、所在地:東京都港区赤坂9-6-28アルベルゴ乃木坂)
5月 (株)渡辺プロダクション新役員人事で渡辺ミキが常務取締役に昇任。
8月 KIX-S デビュー(LP「KIX-S」アポロン)
10月 渡邊美佐、“MIDEM「世界音楽功労者賞」受賞感謝の夕べ”を開催(高輪プリンスホテル貴賓館)、表彰状授与のためMIDEM代表ザヴィエル・ロイ氏が来日。
11月 故・渡邊晋の母堂サキ逝去(享年89)
12月 第42回NHK「紅白歌合戦」に吉田栄作が出場。

- 業界・協会 4月 著作権法一部改正法成立(外国の製作者保護、保護期間50年への延長)
5月 MPA、「第1回音楽著作権管理者養成講座」開講(受講者122名)
一般社会 1月 湾岸戦争勃発。
6月 雲仙普賢岳で大規模火砕流。

- 平成4年(1992)** 1月 渡邊美佐、第26回MIDEMに出席、初のジャパン・ブースを開設。
渡邊美佐の厳父・曲直瀬正雄(株)マナセプロダクション会長)逝去(8日、享年87)
3月 渡辺ミキ常務取締役、制作本部長に就任。制作本部にファーム制を導入。
4月 “QUEEN”のフレディ・マーキュリー追悼「メモリアルコンサート」(ロンドン・ウェンブリースタジアム)に渡邊美佐が日本のファン203名を引率して参加。
6月 渡邊美佐、社団法人音楽出版社協会理事長に就任。
7月 渡辺万由美(渡邊美佐会長次女、(株)渡辺プロダクション取締役他)結婚(24日、新郎はテレビ構成作家・西川晋氏)
11月 第30回「新春スターかくし芸大会」大本番収録に当たり、フジテレビ日枝久社長より渡邊美佐に30年間の制作貢献に対する感謝状が贈られる。

- 業界・協会 1月 レコード協会、例年の新年会を協会創立50周年記念として開催。
6月 全レ連、社団法人日本レコード商業組合として発足。
一般社会 4月 ロスで白人警官への無罪評決に端を発した黒人暴動発生。
福岡地裁、セクハラ訴訟で性差別認定。
9月 日本人宇宙飛行士・毛利衛氏の「エンデバー」飛行成功。

- 平成5年(1993)** 1月 渡邊美佐、MIDEM、IFPMP、ICC(国際著作権連合)会議に出席、MIDEMジャパン・ブースで邦楽音楽会を催す。

故・渡邊晋七回忌法要(30日、東京・千駄ヶ谷 仙寿院)

- 2月 「渡邊晋メモリアル・パーティー」開催(8日、東京プリンスホテル)
3月 渡邊美佐、社団法人「私的録音補償金管理協会」発足に当たり理事に選任される。
井澤健社長、JNN特別賞受賞(キャピトル東京ホテルで表彰式)
渡邊美佐、財団法人「音楽産業・文化振興財団」発足に当たり副理事長に就任。
俳優 戸浦六宏(渡辺企画所属)逝去(25日、享年62)
4月 渡辺ミキ、(株)渡辺プロダクション新役員人事で専務取締役制作本部長に。
さくら株式会社発足(資本金1,000万円、代表取締役社長 高橋勇、所在地:東京都港区南青山2-27-19abc青山ビル)
テレビドラマ「嘘つきは夫婦のはじまり」(ユニット、日本テレビ 主演:吉田栄作)放送開始。
5月 Birthday Suit デビュー(渡辺音楽出版所属、曲「Breathless」東芝)
「思い出を語る会」(渡邊・曲直瀬両家の故人を偲ぶ)開催(高輪プリンスホテル)
6月 井澤健社長、社団法人日本音楽事業者協会の常任理事に就任。
7月 「Mr. Bass Man メモリアルゴルフ大会」開催(2日、千葉・ザ・プリビレッジゴルフクラブ)
9月 ハナ肇逝去(10日、享年63)
故・ハナ肇葬儀・告別式(14日、東京・信濃町 千日谷会堂、野々山家・(株)渡辺プロダクション合同葬)
渡邊美佐、芸術文化産業研究会(通産省所轄)委員を委嘱される。
10月 ホンジャマカ デビュー(曲「愛の保健室」フォーライフ)
11月 植木等、紫綬褒章受章。

- 業界・協会 4月 財団法人音楽産業・文化振興財団発足。
10月 エイズ・キャンペーン「ACT Against AIDS '93」がスタート。
一般社会 6月 前年の離婚は18万組で過去最高。平均出生数は1.50人で史上最低(厚生省の人口統計)
皇太子と雅子妃「結婚の儀」行われる。
8月 細川連立政権誕生。

- 平成6年(1994)** 1月 渡辺プロ、グアム島へ社員旅行(4日~7日)
渡邊美佐、渡辺ミキ専務第28回MIDEMのため渡欧。
2月 「植木等の紫綬褒章受章を祝う会」開催(東京プリンスホテル)
4月 渡辺プロ機構改革、ファーム制を廃し制作部に。
渡辺プロ・ファンクラブ、CMPS(Character Marketing Promotion System)に名称変更。
5月 株式会社エム・まにあ設立(資本金1,000万円、代表取締役社長 渡辺ミキ、所在地:東京都港区麻布台1-8-10借成ビル)
6月 渡邊美佐、社団法人音楽出版社協会理事長に再任。
作曲家・故猪俣公章一周忌・しのぶ会開催(東京・信濃町 明治記念館)猪俣氏の全作品が渡辺音楽出版管理となること発表される。
7月 鈴里真帆 デビュー(エム・まにあ所属、曲「悲しみは明日を知るための涙」キング)
9月 渡邊美佐、NMPA(全米音楽出版社協会)の招待でCISAC(著作者作曲者協会国際連合)第39回総会出席のため渡米(ワシントンD.C.)、ホワイトハウスでクリントン大統領招待の晩餐会に出席。

吉田栄作、台湾・香港プロモーション (17日～25日)

赤城恭彦 デビュー (エム・まにあ所属、曲「CRY IN THE RAIN」ファンハウス)

11月 (株)渡辺プロ、渡辺音楽出版(株)の両社が、(財)音楽産業・文化振興財団の要請で中国からの研修生(2名)の研修を実施。

渡邊美佐、台湾視察へ (財)音楽産業・文化振興財団副理事長として)

12月 渡邊美佐、MIP ASIA「テレビ国際見本市」のため香港へ。

業界・協会 1月 MPA、MIDEM '94に「ジャパン・スタンド」開設。

4月 音事協、旧ユーゴスラビア難民のための「歌謡チャリティコンサート」を実施。

一般社会 9月 大阪・泉州沖に関西国際空港が開港。

10月 作家・大江健三郎氏がノーベル文学賞受賞。

平成7年(1995)

1月 渡邊美佐、第29回MIDEMのため渡欧。

2月 渡辺ミキ(渡邊美佐会長長女、(株)渡辺プロダクション専務取締役他)結婚(26日、新郎はフジテレビ勤務・吉田正樹氏)

4月 (株)ブラッパ設立(資本金1,000万円、代表取締役 渡辺ミキ・牧山真知子、所在地：東京都港区北青山3-8-18)

5月 吉田栄作、香港・台湾でアルバム「JIMMY BOY」をリリース。

渡邊美佐、香港で開催(アジアで初)のMIDEM ASIA '95に出席。

6月 吉田栄作、香港で初の本格的海外公演「ASIAN LIVE IN HONGKONG」開催。

7月 吉田栄作、台湾コンサートツアー。

9月 渡辺ミキ、(株)渡辺プロダクション代表取締役副社長に就任。

ビスケット・エンターテイメント株式会社設立(資本金1,000万円、代表取締役社長 渡辺ミキ、所在地：東京都港区北青山3-8-18)

10月 渡邊美佐らの発起で「おそまきながら青島都知事を囲む会」開催(東京プリンスホテル)

11月 ワタナベ・デジタル・メディア・コミュニケーションズ(マルチメディア対応のグループ企業横断プロジェクト)が(株)渡辺プロダクション内に発足。

久我美子、石橋保、西部里菜が(株)渡辺企画より(株)渡辺プロダクションに移籍。

株式会社トップコート設立(資本金1,000万円、代表取締役社長 渡辺万由美、所在地：東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル)

キャンディー デビュー (曲「キャンディーズカーニバル」アポロン)

12月 中山秀征、「輝け！日本レコード大賞」(TBS)の司会を務める。

業界・協会 2月 レコード協会、公取委に「レコード再販制度存続」の要望を提出。3月には文化庁に陳情書を提出。

3月 震災支援コンサート「MARCH OF THE MUSIC」を武道館で開催。

一般社会 1月 阪神・淡路大震災発生、死者5,000人以上。

3月 オウム真理教による地下鉄サリン事件発生、死者11名。

4月 東京都で青島幸男、大阪府で横山ノックのタレント知事が同時に誕生。

平成8年(1996)

1月 第33回「新春スターかくし芸大会」初めての(大本番)生放送(元旦)

渡邊美佐、第30回MIDEMのため渡欧。

4月 ユニット番組「クイズ！歌うぞ音楽王」(フジテレビ)放送開始(司会：中山秀征、

松本明子)

5月 渡邊美佐、MIDEM ASIA '96のため香港へ。

6月 (株)エム・まにあが名称と所在地変更(新名称：株式会社MANIA・マニア、新所在地：東京都渋谷区神宮前4-11-6表参道千代田ビル)

7月 (財)渡辺音楽文化フォーラムがアジアの代表的ステージ・ダンスグループ(フィリピン、香港)を招聘し、NHKテレビ特別番組「躍動・感動・ダンスの世界」に出演させる(8日、NHKホールで公開収録)

8月 株式会社ワタナベ・デジタル・メディア・コミュニケーションズ設立(資本金1,000万円、代表取締役 渡辺ミキ、所在地：東京都渋谷区神宮前4-11-6)

9月 ゴルフコンペ「MINI MISA OPEN」開催(27日、千葉県成田市・ザ・プリビレッジGC)

11月 所属タレント・安田伸逝去(5日、享年64、クレージーキャッツ・メンバー)

12月 (株)ワタナベ・デジタル・メディア・コミュニケーションズのインターネットTVステーション「W-VISION」が開局(番組は、アニメ、ミュージック、バラエティ、ライブの4チャンネル)

業界・協会 2月 再販擁護決起総大会が東京で開催され、音楽関係者1,300人が参加。デジタル化、ネットワーク化の動き盛ん、著作権等法整備検討へ。

5月 MPA、MIDEM ASIA(香港)にブースを開設。

一般社会 2月 英皇太子とダイアナ妃がついに離婚('81年結婚)

3月 薬害エイズ訴訟で国と製薬会社が原告側に謝罪し、和解成立。

12月 在ペルー日本大使館公邸を武装ゲリラが占拠、大使はじめ人質多数が監禁される。

平成9年(1997)

1月 渡邊美佐、第31回MIDEMのため渡欧。

故・渡邊晋社長の物故10年を偲ぶ食事が、渡邊邸(昼、政財界人)と六本木(夜、業界関係者)で開かれる(31日)

奥村チヨ、23年ぶりに再専属となる(渡辺プロダクション)

4月 渡邊美佐、ハワイ報知社創立者・故牧野金三郎氏(祖父の兄)の墓参にハワイへ(ヌアヌ記念公園内)

5月 渡邊美佐が第3回MIDEM ASIA(香港)でMIDEM本部から永年の貢献を讃え特別表彰される。同時に、フランス政府からも日仏文化交流への功績で「芸術文化勲章シュバリエ(Chevalier dans l' Order des Arts et des Lettres)」を授与される。20日、渡邊美佐セレブレイト・ディナーパーティが香港チャイナクラブで盛大に催された。

6月 (株)サウンド・シティ新役員人事で代表取締役社長に林秀樹就任。

井澤健社長、社団法人日本音楽事業者協会の副会長に就任。

10月 高見恭子、飯島愛専属となる(渡辺プロダクション)

業界・協会 1月 JASRAC本部が、東京・代々木上原の新築ビルに移転。

一般社会 3月 野村証券、第一勧業銀行など大手金融企業で総会屋との癒着の実態が摘発される。

5月 神戸で男子中学生による凶悪な小学生連続殺傷事件が起こり、社会問題となる。

平成10年(1998)

1月 渡邊美佐、第32回MIDEMのため渡欧、7月第2回ラテンMIDEMのため米・マイアミ出張。

5月 渡辺プロダクション制作本部が2本部制となり、第2本部が新設の青山オフィスに移転。ネプチューンを皮切りに専属若手お笑いタレントによるオリジナル・ビデオを「渡辺笑会」レーベルで発売。

6月 渡邊美佐、JASRAC功労者として表彰される。またMPA会長（理事長改称）に三選される。

業界・協会 3月 私的録音補償金の分配開始。

7月 商業用レコードの二次使用料の再分配に関する実施細則決まる。

一般社会 6月 北海道拓殖銀行倒産、長銀国営化など金融不安深刻化。

7月 和歌山の町内まつりで、毒入りカレー事件発生、類似事件が続き社会不安をあおる。
